

太子町国民健康保険  
第2期 データヘルス計画 最終評価

平成30（2018）年度～令和5（2023）年度

令和6年3月 最終評価  
兵庫県太子町



# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>第1章 基本的事項</b> .....                       | <b>6</b>  |
| 1 計画の概要 .....                                | 6         |
| (1) 計画策定の趣旨 .....                            | 6         |
| (2) 計画の位置づけ .....                            | 7         |
| (3) 計画の期間 .....                              | 7         |
| (4) 最終評価説明 .....                             | 7         |
| 2 第2期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画の評価 .....        | 8         |
| (1) 保健事業の実施状況 .....                          | 8         |
| (2) 第2期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画に係る考察 .....    | 8         |
| <b>第2章 太子町の現状</b> .....                      | <b>9</b>  |
| 1 太子町の概況 .....                               | 9         |
| (1) 人口構成、産業構成 .....                          | 9         |
| (2) 平均寿命・健康寿命 .....                          | 12        |
| 2 太子町国民健康保険の概況 .....                         | 13        |
| (1) 被保険者構成 .....                             | 13        |
| <b>第3章 太子町国民健康保険の医療費・健康状況等に関する現状分析</b> ..... | <b>15</b> |
| 1 死亡の状況 .....                                | 15        |
| (1) 標準化死亡比（SMR・EBSMR）（悪性新生物、生活習慣病も含む） .....  | 15        |
| (2) 疾病別死亡者数・割合 .....                         | 19        |
| 2 医療費の状況 .....                               | 21        |
| (1) 医療機関受診状況（外来、入院、歯科） .....                 | 21        |
| (2) 医療費総額、一人当たり医療費（外来、入院、歯科） .....           | 23        |
| (3) 疾病別医療費 .....                             | 25        |
| (4) 高額医療費の要因 .....                           | 35        |
| 3 生活習慣病の医療費の状況 .....                         | 38        |
| (1) 生活習慣病医療費 .....                           | 38        |
| (2) 生活習慣病有病者数、割合 .....                       | 45        |
| (3) 生活習慣病治療状況 .....                          | 49        |
| 4 特定健診・特定保健指導、生活習慣の状況 .....                  | 54        |
| (1) 特定健診受診者数・受診率 .....                       | 54        |
| (2) 有所見者の状況 .....                            | 56        |
| (3) メタボリックシンドローム該当者・予備群人数、割合 .....           | 60        |
| (4) 特定保健指導実施率・効果と推移 .....                    | 64        |
| 5 生活習慣の状況 .....                              | 69        |
| (1) 健診質問票結果とその比較 .....                       | 69        |

|  |    |
|--|----|
| 6 がん検診の状況 .....  | 71 |
| 7 介護の状況（一体的実施の状況） .....  | 72 |
| (1) 要介護（要支援）認定者人数・割合 .....   | 72 |
| (2) 要介護認定者の新規認定者数・割合 .....   | 73 |
| (3) 介護保険サービス利用者人数 .....  | 73 |
| (4) 要介護（要支援）認定者有病率 .....   | 74 |
| (5) 認定者（要支援、要介護、要支援・要介護平均）のうち有病率（高血圧性疾患、精神疾患、糖尿病、心臓病、脂質異常、脳疾患） ..... | 75 |
| (6) 認定者におけるレセプト1件当たり医療費 .....  | 77 |
| 8 その他の状況 .....   | 78 |
| (1) 頻回重複受診者の状況 .....   | 78 |
| (2) ジェネリック普及状況 .....   | 79 |

---

## **第4章 現状のまとめ 健康課題の明確化 .....**

|                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| <b>1 健康課題の整理 .....</b>              | <b>82</b> |
| (1) 取り組むべき課題 .....                  | 82        |
| (2) 取り組むべき課題（目的）ごとに対応する個別保健事業 ..... | 84        |
| (3) 課題ごとの実績値 .....                  | 84        |
| <b>2 計画全体の整理 .....</b>              | <b>85</b> |
| (1) 計画の大目的 .....                    | 85        |
| (2) 個別目的と対応する個別保健事業 .....           | 85        |

---

## **第5章 保健事業の内容 .....**

|   |           |
|---|-----------|
| <b>1 個別保健事業計画 目標設定 .....</b>            | <b>86</b> |
| (1) 特定健診未受診者対策事業 .....                  | 86        |
| (2) 特定保健指導未利用者対策事業 .....                | 88        |
| (3) 糖尿病性腎症重症化対策事業 .....                 | 89        |
| (4) 生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導 ..... | 91        |
| (5) 重複・多剤服薬者への訪問指導 .....                | 92        |
| (6) C型肝炎対策事業 .....                      | 93        |

---

## **第6章 計画の評価・見直し .....**

|  |           |
|--|-----------|
| <b>1 評価の時期 .....</b>                     | <b>94</b> |
| (1) 個別事業計画の評価・見直し .....                  | 94        |
| (2) 個別保健事業の評価に基づくデータヘルス計画全体の評価・見直し ..... | 94        |

---

## **第7章 計画の公表・周知 .....**

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| <b>1 計画の公表・周知 .....</b> | <b>94</b> |
|-------------------------|-----------|

---

|                           |           |
|---------------------------|-----------|
| <b>第8章 個人情報の取扱い</b> ..... | <b>95</b> |
| 1 個人情報の取り扱い .....         | 95        |

---

---

## 第1章 基本的事項

---

### 1 計画の概要

#### (1) 計画策定の趣旨

平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として『データヘルス計画』の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされた。これを踏まえ、平成26年3月に「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部が改正され、保険者は、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施、評価、改善等を行うものとされた。

その後、平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針2020）」において、保険者のデータヘルス計画の標準化等の取組の推進が掲げられ、令和3年12月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画改革工程表2021」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を検討するとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPI（重要業績評価指標）の設定を推進する。」と示された。

こうした背景を踏まえ、太子町では、被保険者の健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質（QOL）の維持及び向上を図り、結果として医療費の適正化にも資することを目的とし、データヘルス計画を策定し保健事業の実施、評価、改善等を行うこととする。

## **(2) 計画の位置づけ**

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査（以下「特定健診」という。）と特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康及び医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものである。

## **(3) 計画の期間**

本計画の期間は、平成30年度（2018）から令和5年度（2023）までの6年間とする。

## **(4) 最終評価説明**

第2期データヘルス計画においては、最終年度にあたる令和5年度及び中間時点の令和2年度に本計画書に定めた保健事業の実施計画について、事業ごとに事業の目的、対象、実施方法、内容、実施体制、目標値、実績値、事業成果をそれぞれ検証のうえ評価を行うこととなっている。

本年度（令和5年度）は第2期データヘルス計画の最終評価として、国保における医療費や疾病構造、特定健診・特定保健指導の現状について確認をする。また計画に基づく事業についても、その実績値から、目標値までの達成状況や計画策定時点での課題解決に向けての進捗状況等を評価することによって、第3期データヘルス計画策定に向けて事業継続の必要性を確認し、場合によっては事業の見直しを行う。

## 2 第2期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画の評価

### (1) 保健事業の実施状況

- A 目標を達成
- B 目標は達成できなかったが、目標に近い成果あり
- C 目標は達成できなかったが、ある程度の効果あり

| 個別目的                                    | 対応する個別保健事業   | 達成状況 | 継続可否 |
|---|--|------|------|
| 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>(生活習慣病のリスク未把握者を減らす) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 未受診者対策事業</li> </ul>   | B    | 可    |
| メタボ該当・予備群割合が多い<br>(メタボ該当・予備群割合を減らす)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定保健指導未利用者対策事業</li> </ul>   | B    | 可    |
| 受診勧奨値を超える人が多い<br>(受診勧奨値を超える人を減らす)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 糖尿病性腎症重症化対策事業</li> <li>● 生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導</li> </ul> | B    | 可    |
| 肝炎による死亡が多い<br>(肝炎による死亡を減らす)             | <ul style="list-style-type: none"> <li>● C型肝炎対策事業</li> </ul>   | C    | 可    |
| 不適切受診・服薬者が多い<br>(不適切受診・服薬者を減らす)         | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 重複・多剤服薬者への訪問指導</li> </ul>   | A    | 可    |

### (2) 第2期データヘルス計画、第3期特定健康診査等実施計画に係る考察

各事業の達成状況について、達成状況「A」の事業は「重複・多剤服薬者への訪問指導」であり、「B」の事業は「未受診者対策事業」「特定保健指導未利用者対策事業」「糖尿病性腎症重症化対策事業」「生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導」、「C」の事業は「C型肝炎対策事業」であった。

また、「C型肝炎対策事業」「重複・多剤服薬者への訪問指導」は事業を継続するが、第3期データヘルス計画には載せない。

## 第2章 太子町の現状

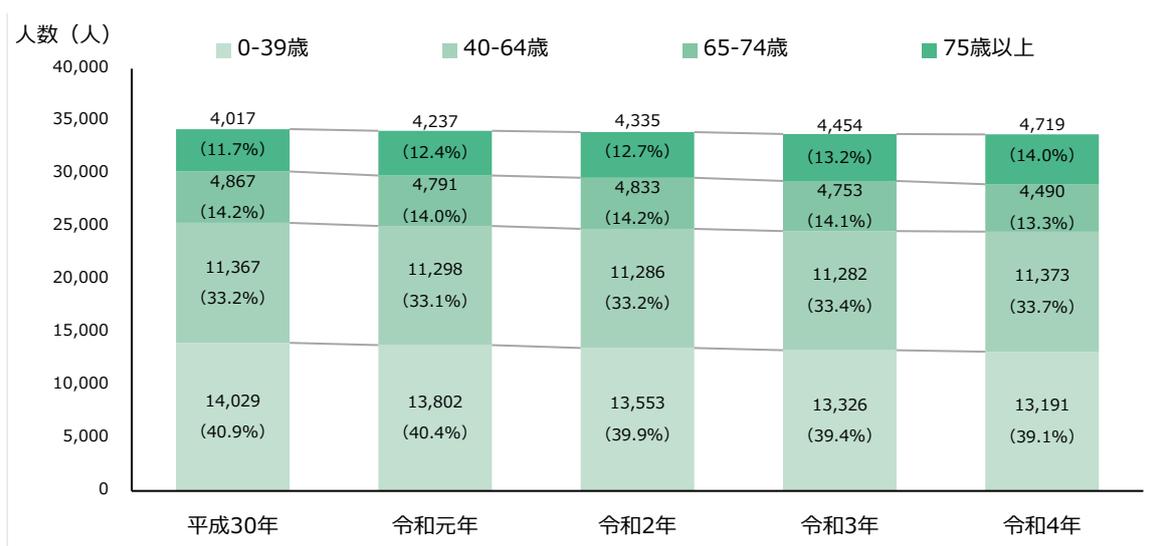
### 1 太子町の概況

#### (1) 人口構成、産業構成

##### ① 人口構成

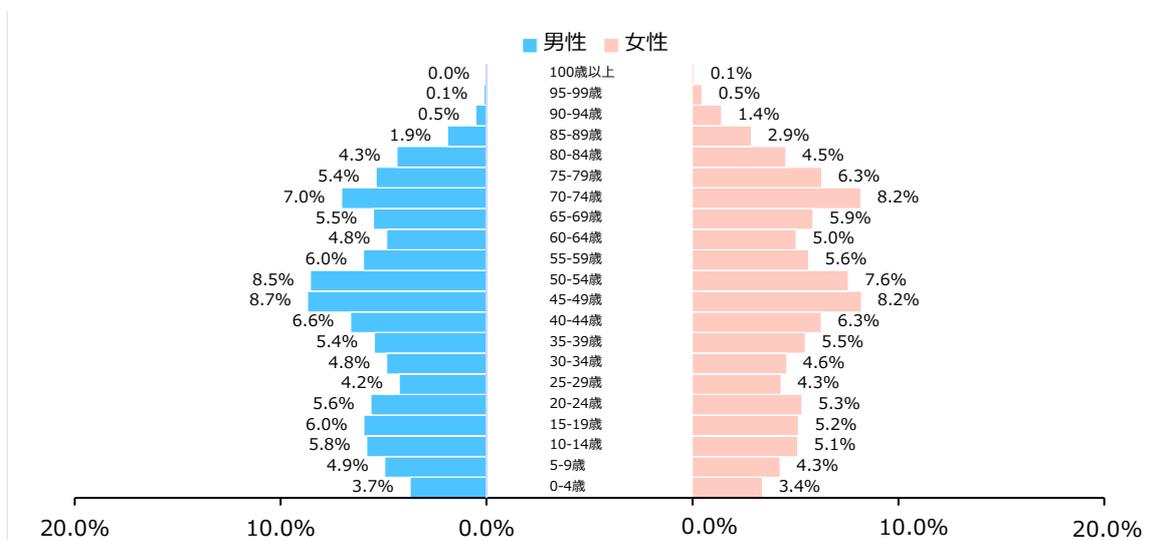
令和4年度の総人口は33,773人で、平成30年度と比較して減少している（図表2-1-1-1）。また、0-39歳の割合は平成30年と比較して減少、40-64歳の割合は微増、65-74歳の割合は減少、75歳以上の割合は増加している。男女別では最も割合の大きい年代は、男性では45-49歳、女性では45-49歳・70-74歳である（図表2-1-1-2）。

図表2-1-1-1：人口の経年変化



e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年度から令和4年度

図表2-1-1-2：令和4年年代別人口割合（男女別・年代別）

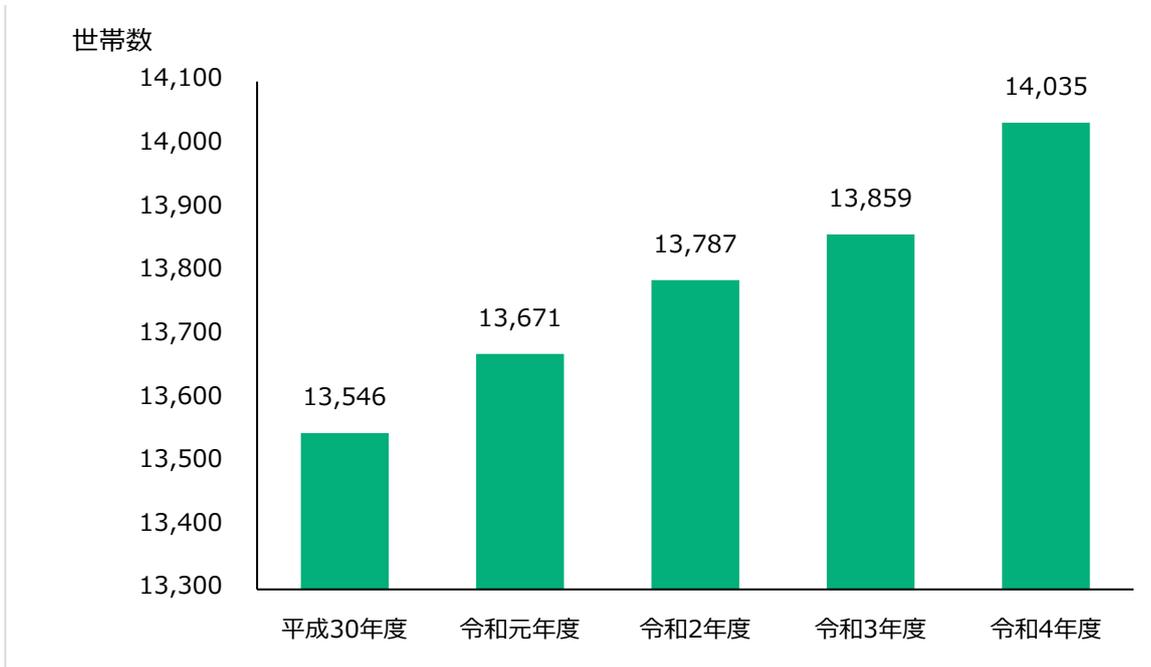


【出典】KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 令和4年度  
e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 令和4年度

② 世帯数

令和4年度の世帯数は14,035世帯であり、平成30年度と比較して増加している（図表2-1-1-3）。

図表2-1-1-3：令和4年度市町世帯数（経年変化）

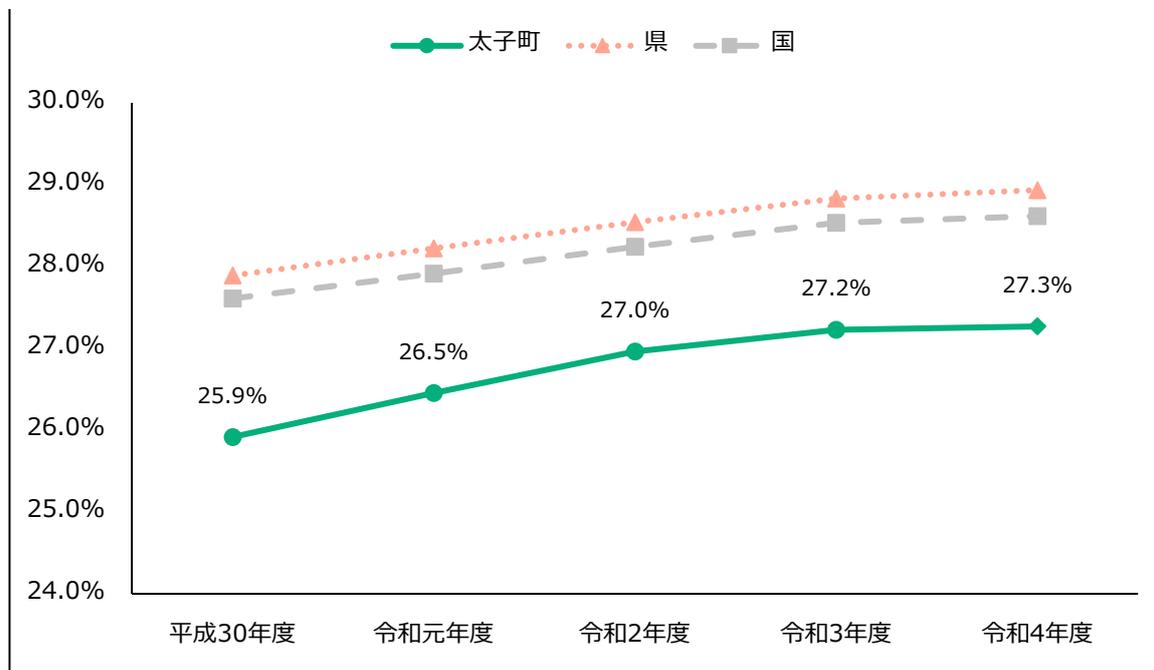


【出典】 e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年度から令和4年度

### ③ 高齢化率

令和4年度の高齢化率は27.3%であり、県・国と比較すると低い。また、平成30年度と比較すると高齢化率は増加している（図表2-1-1-4）。

図表2-1-1-4：高齢化率（経年変化）



|        | 人口     | 高齢者（65歳以上） |       |       |       |
|--------|--------|------------|-------|-------|-------|
|        |        | 太子町        |       | 県     | 国     |
|        |        | 人数         | 割合    | 割合    | 割合    |
| 平成30年度 | 34,280 | 8,884      | 25.9% | 27.9% | 27.6% |
| 令和元年度  | 34,128 | 9,028      | 26.5% | 28.2% | 27.9% |
| 令和2年度  | 34,007 | 9,168      | 27.0% | 28.5% | 28.2% |
| 令和3年度  | 33,815 | 9,207      | 27.2% | 28.8% | 28.5% |
| 令和4年度  | 33,773 | 9,209      | 27.3% | 28.9% | 28.6% |

【出典】 KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 平成30年度から令和4年度  
e-Stat 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年度から令和4年度

#### ④ 産業構成

産業構成の割合は、県と比較して第二次産業の比率が高く、第三次産業の比率が低い（図表2-1-1-5）。

図表2-1-1-5：産業構成（平成27年度、他保険者との比較）

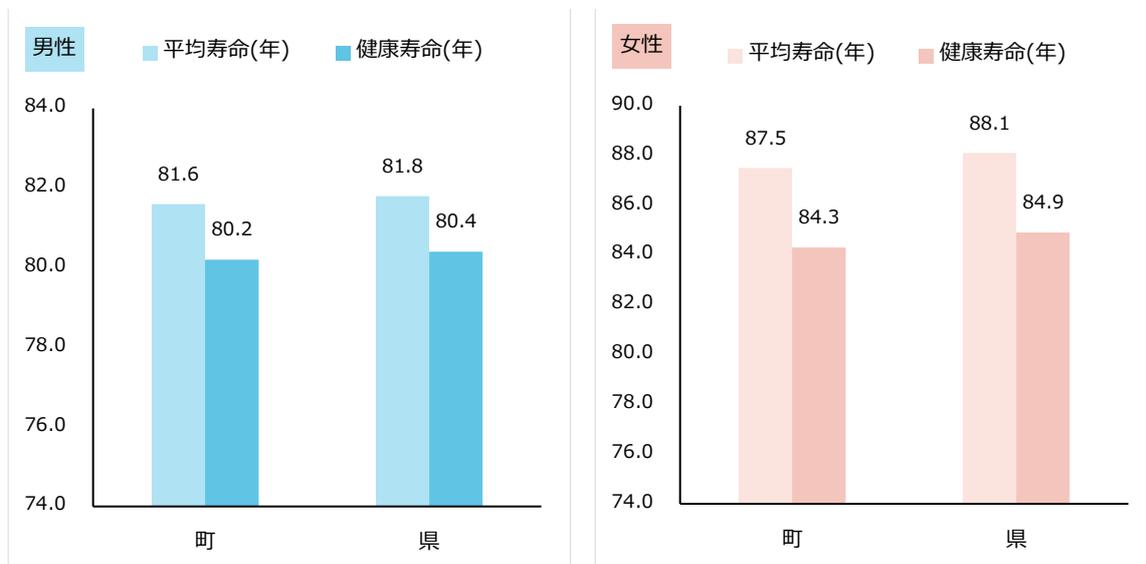
|       | 太子町   |       | 兵庫県   | 国     |
|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 平成27年 | 令和2年  | 令和2年  |       |
| 第一次産業 | 1.4%  | 1.3%  | 1.8%  | 3.2%  |
| 第二次産業 | 36.3% | 35.5% | 24.8% | 23.4% |
| 第三次産業 | 62.3% | 63.2% | 73.4% | 73.4% |

【出典】国勢調査 都道府県・市区町村別の主な結果 平成27年・令和2年

## (2) 平均寿命・健康寿命

男女ともに平均寿命・健康寿命は県と比較して、短い（図表2-1-2-1）。

図表2-1-2-1：平均寿命と健康寿命



【出典】兵庫県 令和2年健康寿命算定結果総括表

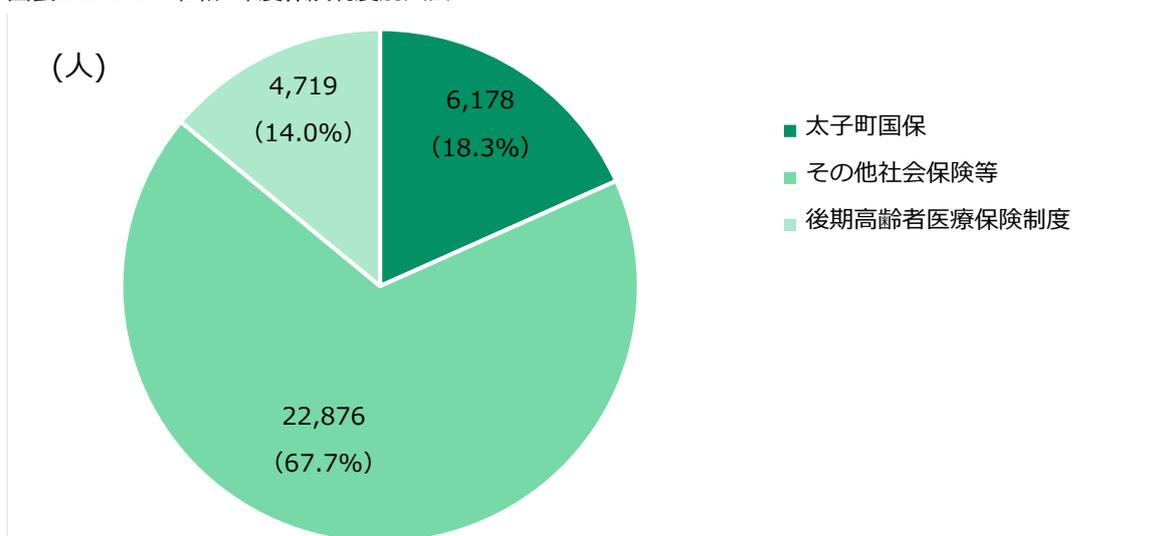
## 2 太子町国民健康保険の概況

### (1) 被保険者構成

保険制度別人口は、全体の18.3%が太子町国保に加入している（図表2-2-1-1）。また、国保加入者数は、平成30年度以降減少傾向にある。年代別でみると0-39歳・40-64歳の割合は減少しているが、65-74歳の割合は増加している（図表2-2-1-2）。

男女別の被保険者構成割合は、男女ともに70-74歳の割合が最も多く、男性は被保険者の13.4%を占め、女性は18.2%を占める（図表2-2-1-3）。

図表2-2-1-1：令和4年度保険制度別人口



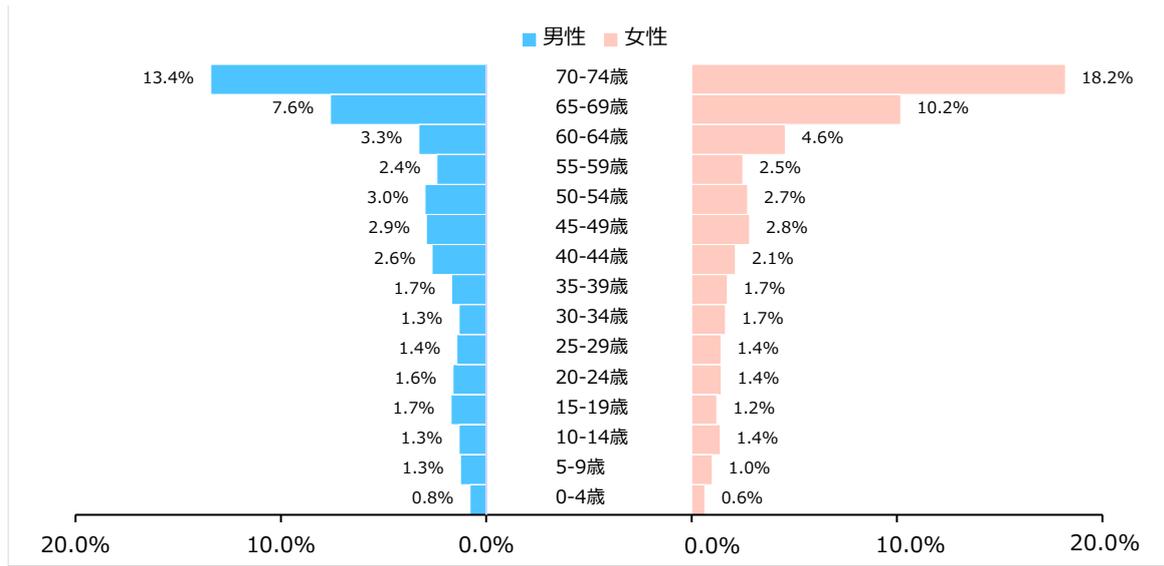
【出典】 KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 令和4年度  
e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 令和4年度

図表2-2-1-2：令和4年度国保加入者数の経年変化

|         | 平成30年度 |         | 令和元年度  |         | 令和2年度  |         | 令和3年度  |         | 令和4年度  |         |
|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|--------|---------|
|         | 人数 (人) | 割合 (%)  |
| 0-39歳   | 1,561  | (22.4%) | 1,571  | (22.9%) | 1,464  | (21.8%) | 1,361  | (20.9%) | 1,339  | (21.7%) |
| 40-64歳  | 2,040  | (29.2%) | 1,954  | (28.5%) | 1,874  | (27.9%) | 1,836  | (28.2%) | 1,788  | (28.9%) |
| 65-74歳  | 3,379  | (48.4%) | 3,323  | (48.5%) | 3,372  | (50.3%) | 3,307  | (50.8%) | 3,051  | (49.4%) |
| 国保加入者数  | 6,980  | (100%)  | 6,848  | (100%)  | 6,710  | (100%)  | 6,504  | (100%)  | 6,178  | (100%)  |
| 町_総人口   | 34,280 |         | 34,128 |         | 34,007 |         | 33,815 |         | 33,773 |         |
| 町_国保加入率 | 20.4%  |         | 20.1%  |         | 19.7%  |         | 19.2%  |         | 18.3%  |         |
| 県_国保加入率 | 21.0%  |         | 20.4%  |         | 20.3%  |         | 19.9%  |         | 19.1%  |         |
| 国_国保加入率 | 22.0%  |         | 21.3%  |         | 21.0%  |         | 20.5%  |         | 19.7%  |         |

【出典】 KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 平成30年度から令和4年度  
e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査 平成30年度から令和4年度

図表2-2-1-3：令和4年度被保険者構成割合（男女別・年代別）



【出典】KDB帳票 S21\_006-被保険者構成 令和4年度

### 第3章 太子町国民健康保険の医療費・健康状況等に関する現状分析

#### 1 死亡の状況

##### (1) 標準化死亡比（SMR・EBSMR）（悪性新生物、生活習慣病も含む）

###### ① 男性における標準化死亡比

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、男性では、「悪性新生物（胃）」「悪性新生物（肝及び肝内胆管）」「悪性新生物（気管、気管支及び肺）」「腎不全」「自殺」である（図表3-1-1-2）。

※EBSMRについて、有意水準は記載していない。

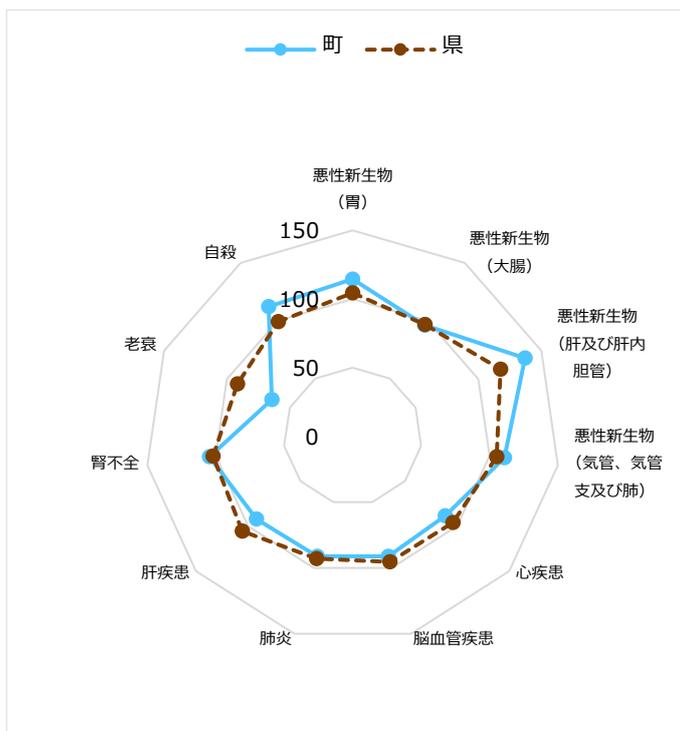
図表3-1-1-1：SMR（男性）

|     | 悪性新生物<腫瘍> | 心疾患（高血圧性を除く） | 脳血管疾患 |
|-----|-----------|--------------|-------|
| 太子町 | 111.5     | 84.3         | 88.8  |
| 県   | 102.7     | 96.0         | 95.4  |
| 国   | 100.0     | 100.0        | 100.0 |

【出典】 e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

図表3-1-1-2：EBSMR（男性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 114.5 | 104.4 |
| 悪性新生物（大腸）        | 96.3  | 96.8  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 137.1 | 117.6 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 110.8 | 105.2 |
| 心疾患              | 88.6  | 96.0  |
| 脳血管疾患            | 91.2  | 95.4  |
| 肺炎               | 91.2  | 93.0  |
| 肝疾患              | 92.0  | 105.7 |
| 腎不全              | 104.6 | 102.0 |
| 老衰               | 64.3  | 91.7  |
| 自殺               | 112.2 | 99.3  |



【出典】 e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

## ② 女性における標準化死亡比

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、女性では、「悪性新生物（胃）」「悪性新生物（大腸）」「悪性新生物（肝及び肝内胆管）」「心疾患」「腎不全」である（図表3-1-1-4）。

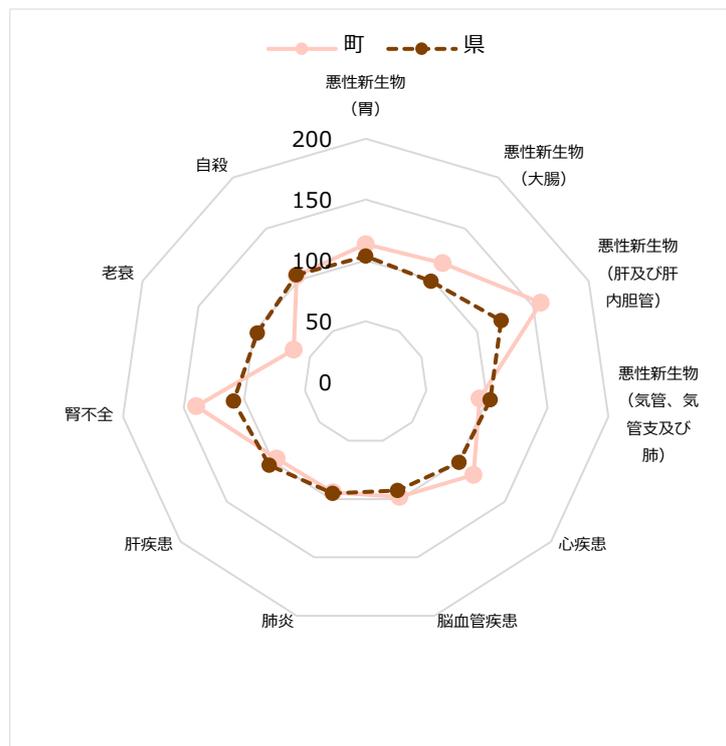
図表3-1-1-3：SMR（女性）

|     | 悪性新生物<腫瘍> | 心疾患（高血圧性を除く） | 脳血管疾患 |
|-----|-----------|--------------|-------|
| 太子町 | 102.7     | 122.6        | 101.3 |
| 県   | 101.5     | 100.8        | 92.7  |
| 国   | 100.0     | 100.0        | 100.0 |

【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

図表3-1-1-4：EBSMR（女性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 113.4 | 103.5 |
| 悪性新生物（大腸）        | 116.4 | 98.5  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 157.1 | 121.5 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 93.9  | 102.6 |
| 心疾患              | 116.4 | 100.8 |
| 脳血管疾患            | 98.2  | 92.7  |
| 肺炎               | 94.4  | 95.2  |
| 肝疾患              | 96.0  | 104.1 |
| 腎不全              | 139.5 | 108.9 |
| 老衰               | 64.5  | 97.2  |
| 自殺               | 104.0 | 104.6 |



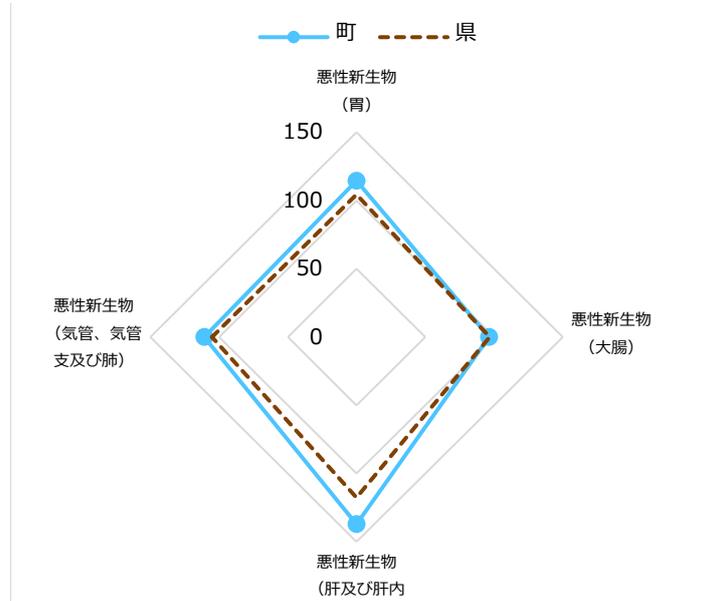
【出典】e-Stat人口動態統計 平成25年から平成29年

### ③ 男性における標準化死亡比（悪性新生物）

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、男性では、「悪性新生物（胃）」「悪性新生物（肝及び肝内胆管）」「悪性新生物（気管、気管支及び肺）」である（図表3-1-1-5）。

図表3-1-1-5：男性における標準化死亡比（悪性新生物） EBSMR（男性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 114.5 | 104.4 |
| 悪性新生物（大腸）        | 96.3  | 96.8  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 137.1 | 117.6 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 110.8 | 105.2 |



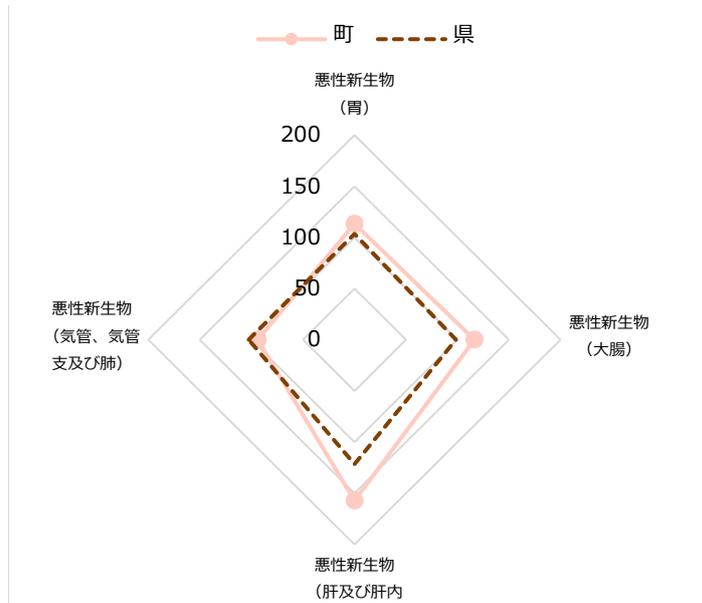
【出典】 e-Stat 人口動態統計 平成25年から平成29年

④ 女性における標準化死亡比（悪性新生物）

国の平均を100とした標準化死亡比（EBSMR）において、100を上回り、かつ県よりも高い死因は、女性では、「悪性新生物（胃）」「悪性新生物（大腸）」「悪性新生物（肝及び肝内胆管）」である（図表3-1-1-6）。

図表3-1-1-6：女性における標準化死亡比（悪性新生物） EBSMR（女性）

| 死因               | 町     | 県     |
|------------------|-------|-------|
| 悪性新生物（胃）         | 113.4 | 103.5 |
| 悪性新生物（大腸）        | 116.4 | 98.5  |
| 悪性新生物（肝及び肝内胆管）   | 157.1 | 121.5 |
| 悪性新生物（気管、気管支及び肺） | 93.9  | 102.6 |



【出典】 e-Stat 人口動態統計 平成25年から平成29年

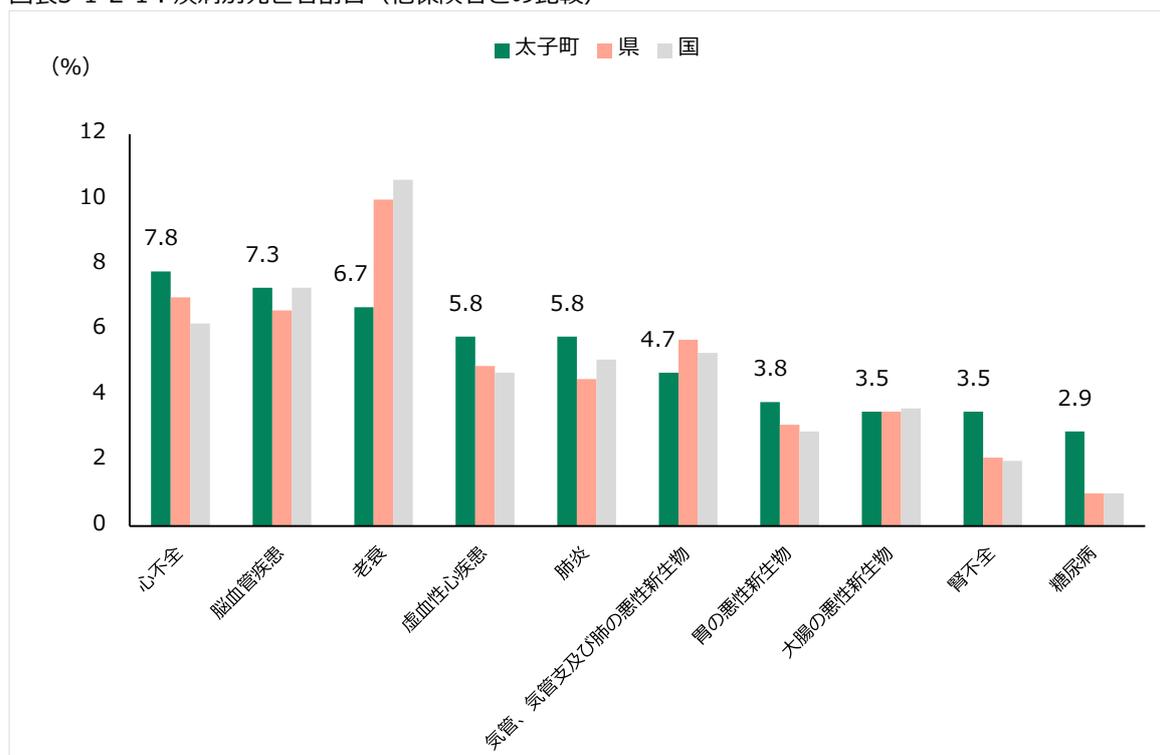
## (2) 疾病別死亡者数・割合

令和4年度の死亡総数に占める割合が大きい疾病の第1位は「心不全」（7.8%）であり、県・国と比較すると割合が高い（図表3-1-2-1、図表3-1-2-2）。

次いで第2位は「脳血管疾患」（7.3%）であり、県と比較すると割合が高く、第3位は「老衰」（6.7%）であり、県・国と比較すると割合が低い。

保健事業により予防可能な疾患における健康課題を抽出するという観点で、生活習慣病の重篤な疾患に焦点をあてて死因別の順位と割合をみると、「脳血管疾患」は第2位（7.3%）、「虚血性心疾患」は第4位（5.8%）、「腎不全」は第9位（3.5%）となっている。

図表3-1-2-1：疾病別死亡者割合（他保険者との比較）



【出典】厚生労働省 人口動態調査 令和3年度

図表3-1-2-2：疾病別死亡者数・割合（他保険者との比較）

| 順位        | 死因                  | 太子町     |       | 県     | 国     |
|-----------|---------------------|---------|-------|-------|-------|
|           |                     | 死亡者数（人） | 割合    |       |       |
| 1位        | 心不全                 | 27      | 7.8%  | 7.0%  | 6.2%  |
| 2位        | 脳血管疾患               | 25      | 7.3%  | 6.6%  | 7.3%  |
| 3位        | 老衰                  | 23      | 6.7%  | 10.0% | 10.6% |
| 4位<br>※同率 | 虚血性心疾患              | 20      | 5.8%  | 4.9%  | 4.7%  |
| 4位<br>※同率 | 肺炎                  | 20      | 5.8%  | 4.5%  | 5.1%  |
| 6位        | 気管、気管支及び<br>肺の悪性新生物 | 16      | 4.7%  | 5.7%  | 5.3%  |
| 7位        | 胃の悪性新生物             | 13      | 3.8%  | 3.1%  | 2.9%  |
| 8位<br>※同率 | 大腸の悪性新生物            | 12      | 3.5%  | 3.5%  | 3.6%  |
| 8位<br>※同率 | 腎不全                 | 12      | 3.5%  | 2.1%  | 2.0%  |
| 10位       | 糖尿病                 | 10      | 2.9%  | 1.0%  | 1.0%  |
| -         | その他                 | 166     | 48.2% | 51.6% | 51.3% |
| -         | 死亡総数                | 344     | -     | -     | -     |

【出典】厚生労働省 人口動態調査 令和3年度

## 2 医療費の状況

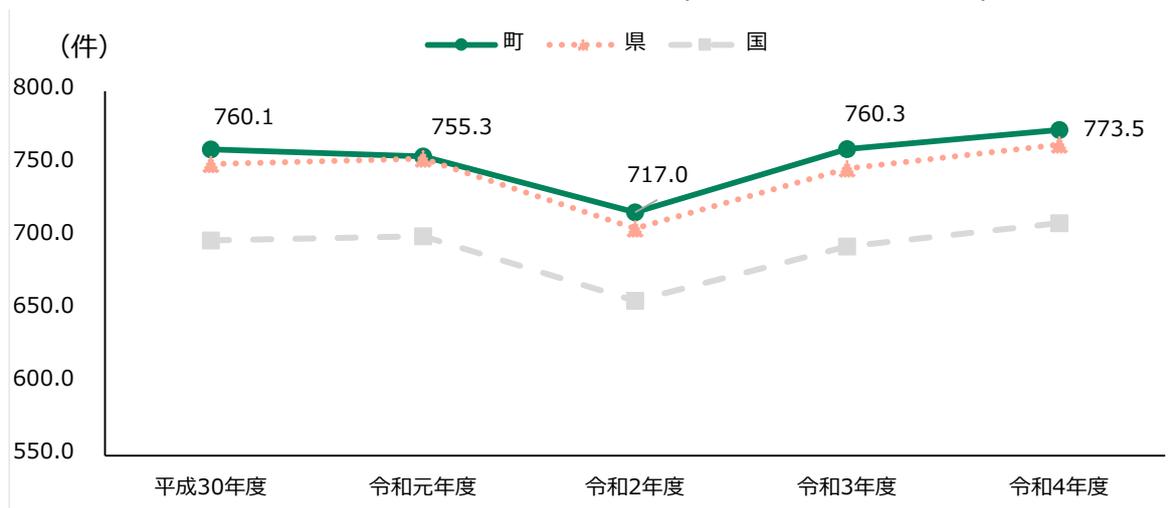
### (1) 医療機関受診状況（外来、入院、歯科）

令和4年度の外来受診率は、県・国と比較すると高い。また、平成30年度と比較すると受診率は高くなっている（図表3-2-1-1）。

入院受診率では、県・国と比較すると高く、平成30年度と比較すると受診率は低くなっている（図表3-2-1-2）。

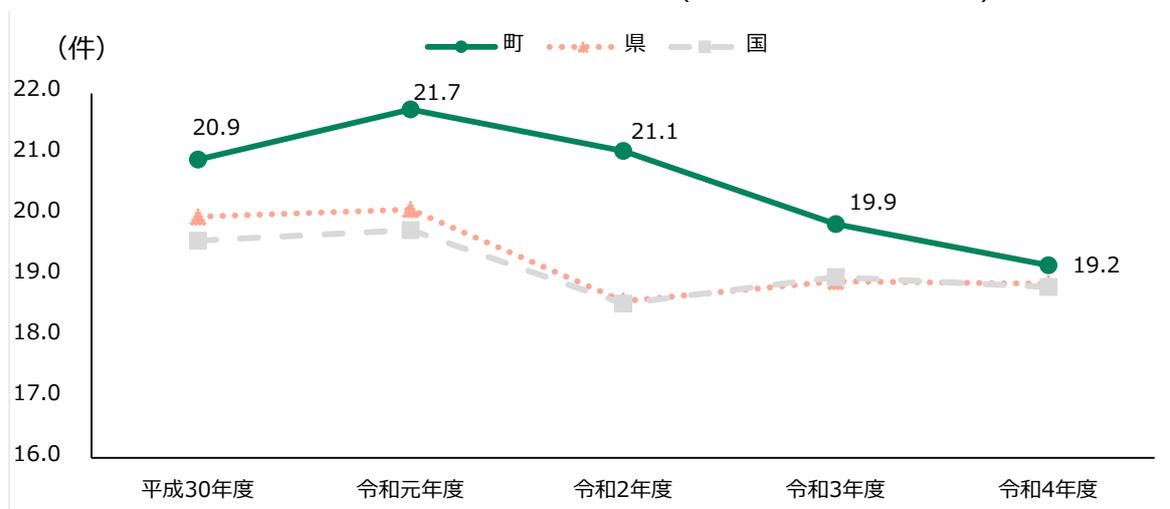
歯科受診率では、県と比較すると低く、平成30年度と比較すると受診率は高くなっている（図表3-2-1-3）。

図表3-2-1-1：外来の受診率の経年推移・他保険者との比較（千人当たりのレセプト件数）



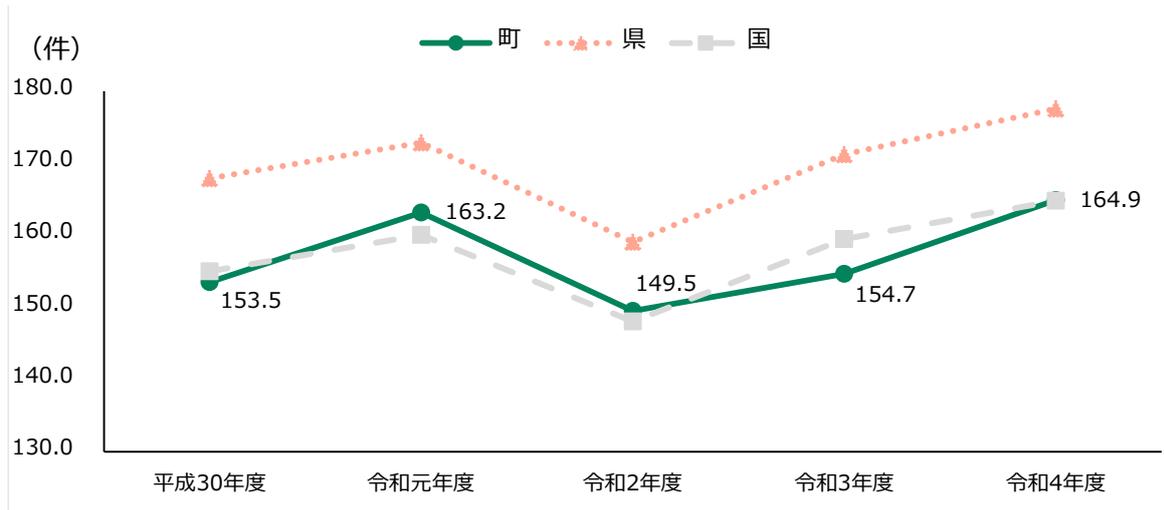
【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 累計 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-1-2：入院の受診率の経年推移・他保険者との比較（千人当たりのレセプト件数）



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-1-3：歯科の受診率の経年推移・他保険者との比較（千人当たりのレセプト件数）



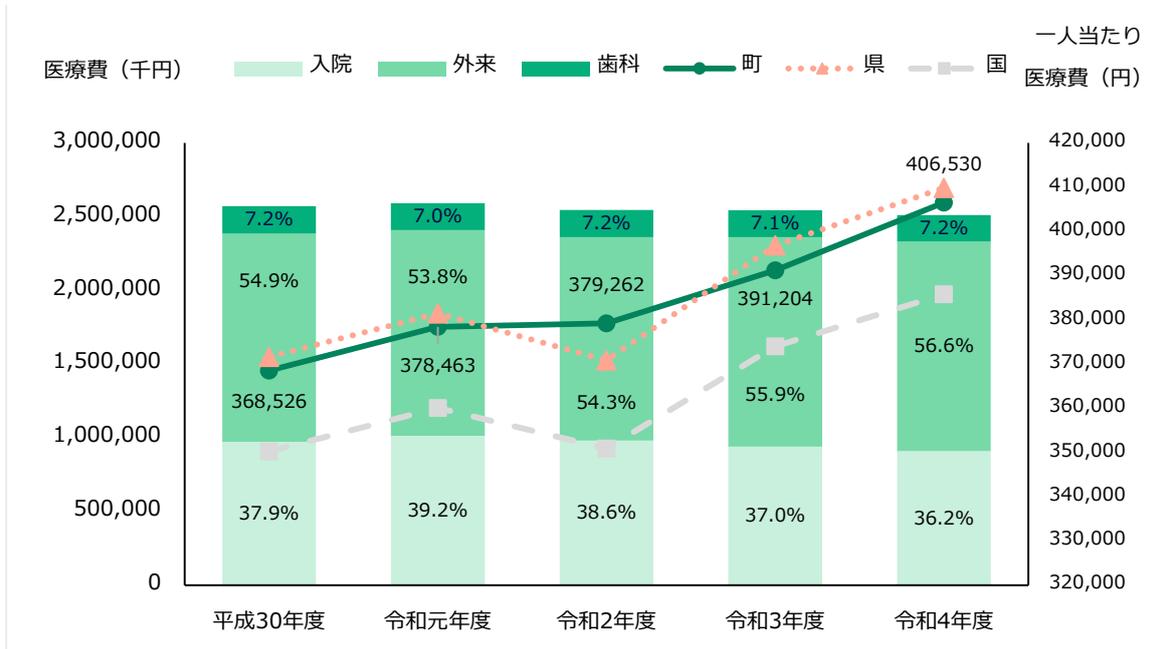
【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## (2) 医療費総額、一人当たり医療費（外来、入院、歯科）

令和4年度の医療費総額は約25億1,154万円であり、平成30年度と比較して医療費は減少している（図表3-2-2-1）。令和4年度における総医療費に占める入院医療費の割合は平成30年度と比較して減少している。一方、外来医療費の割合は、平成30年度と比較して増加している。歯科医療費の割合は平成30年度と比較して横ばいである。

一人当たり医療費は県と比較すると低く、平成30年度と比較して増加している。

図表3-2-2-1：医療費総額の経年変化

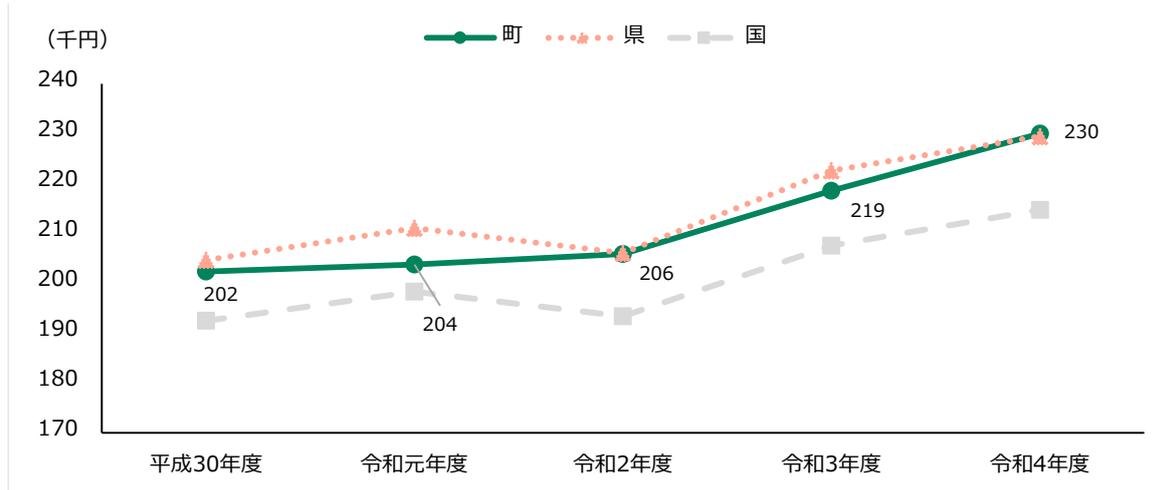


※グラフ内の%は、総医療費に対する割合を示す。

|              | 平成30年度    | 令和元年度     | 令和2年度     | 令和3年度     | 令和4年度     |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 医療費 (千円)     |           |           |           |           |           |
| 総額           | 2,572,311 | 2,591,712 | 2,544,850 | 2,544,389 | 2,511,542 |
| 入院           | 974,142   | 1,014,698 | 981,235   | 941,128   | 910,040   |
| 外来           | 1,412,444 | 1,395,407 | 1,381,475 | 1,421,711 | 1,421,339 |
| 歯科           | 185,726   | 181,607   | 182,140   | 181,550   | 180,163   |
| 一人当たり医療費 (円) |           |           |           |           |           |
| 太子町          | 368,526   | 378,463   | 379,262   | 391,204   | 406,530   |
| 県            | 371,655   | 381,491   | 370,863   | 396,880   | 409,854   |
| 国            | 350,272   | 360,110   | 350,944   | 374,029   | 385,812   |

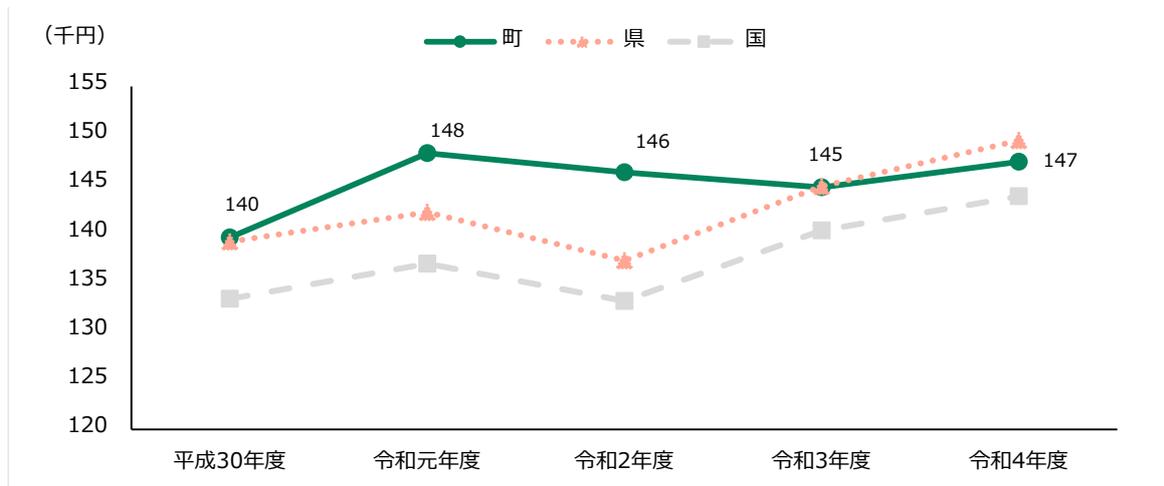
【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-2：一人当たり外来医療費の経年変化・他保険者との比較



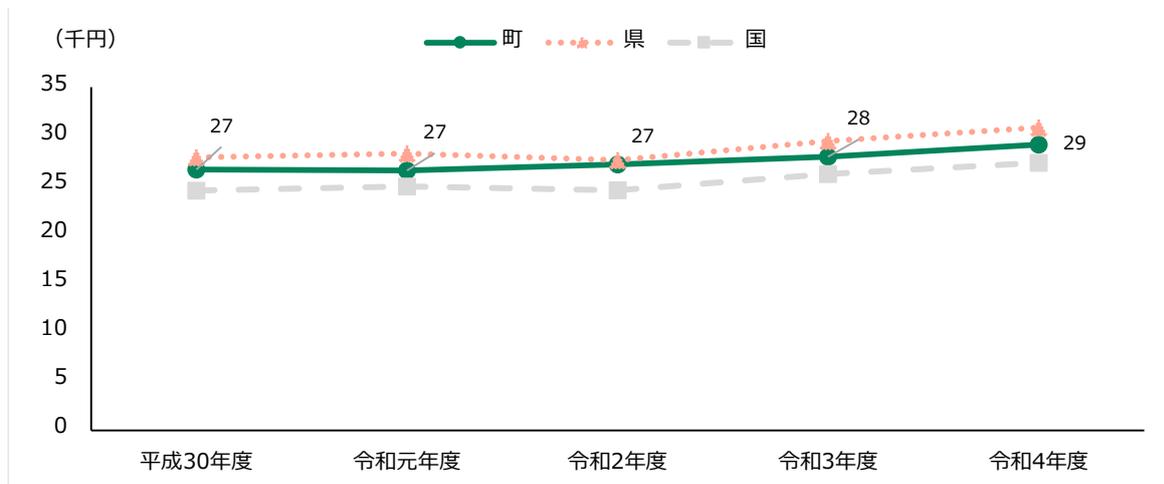
【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-3：一人当たり入院医療費の経年変化・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-2-4：一人当たり歯科医療費の経年変化・他保険者との比較



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

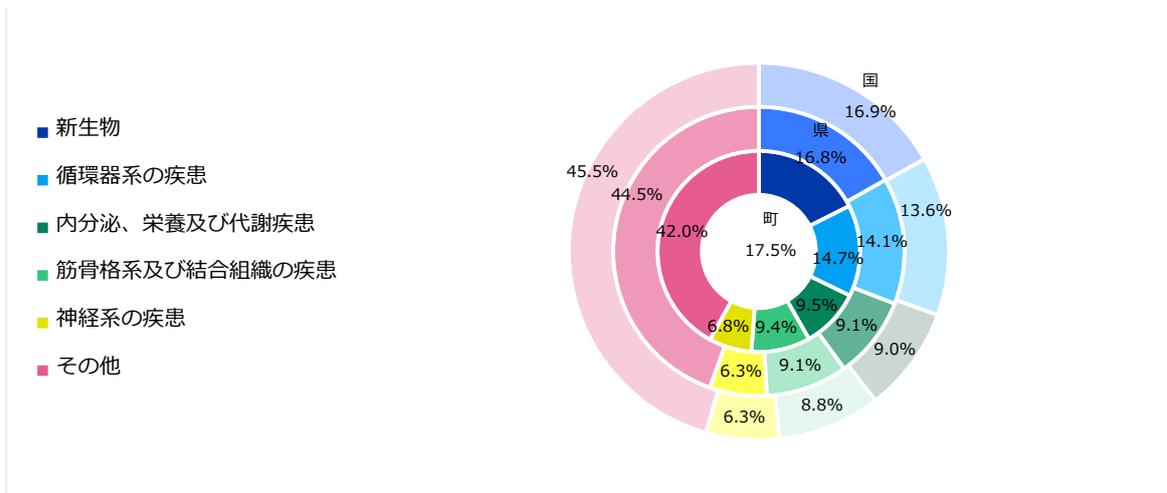
### (3) 疾病別医療費

#### ① 大分類の疾病別医療費

令和4年度の疾病大分類別医療費において、医療費が最も高い疾病は「新生物」で、年間医療費は約4億700万円（17.5%）である。次いで高いのは「循環器系の疾患」で約3億4,100万円（14.7%）である。これら2疾病で総医療費の32.2%を占めている（図表3-2-3-1）。

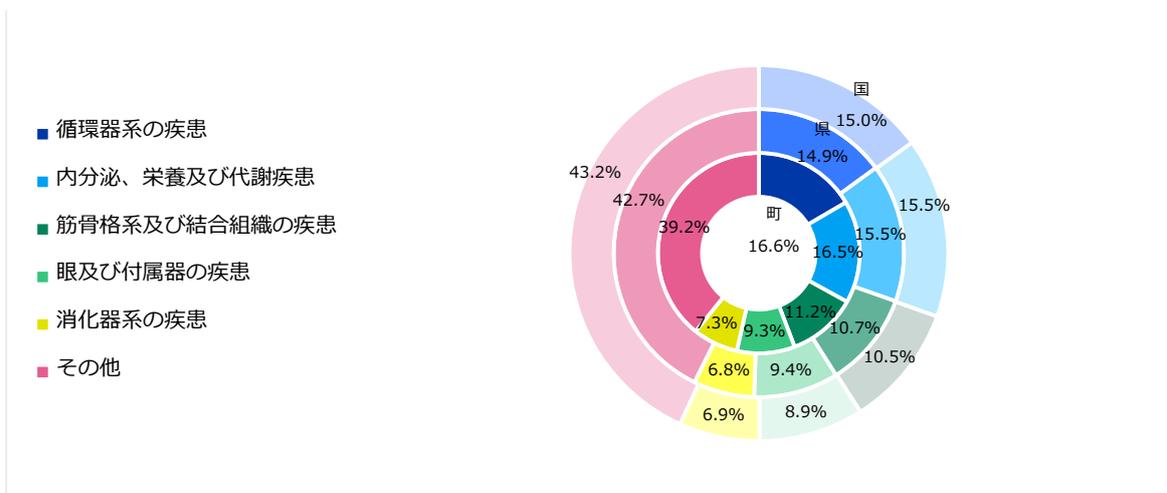
また、「その他」を除いたレセプト件数において、レセプト件数が最も多い疾病は「循環器系の疾患」で、レセプト件数に占める割合は16.6%である。次いで高いのは「内分泌、栄養及び代謝疾患」（16.5%）で、これらの疾病で総レセプト件数の33.1%を占めている（図表3-2-3-2）。

図表3-2-3-1：疾病大分類別医療費の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-2：疾病大分類別レセプト件数の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-3：疾病大分類別医療費

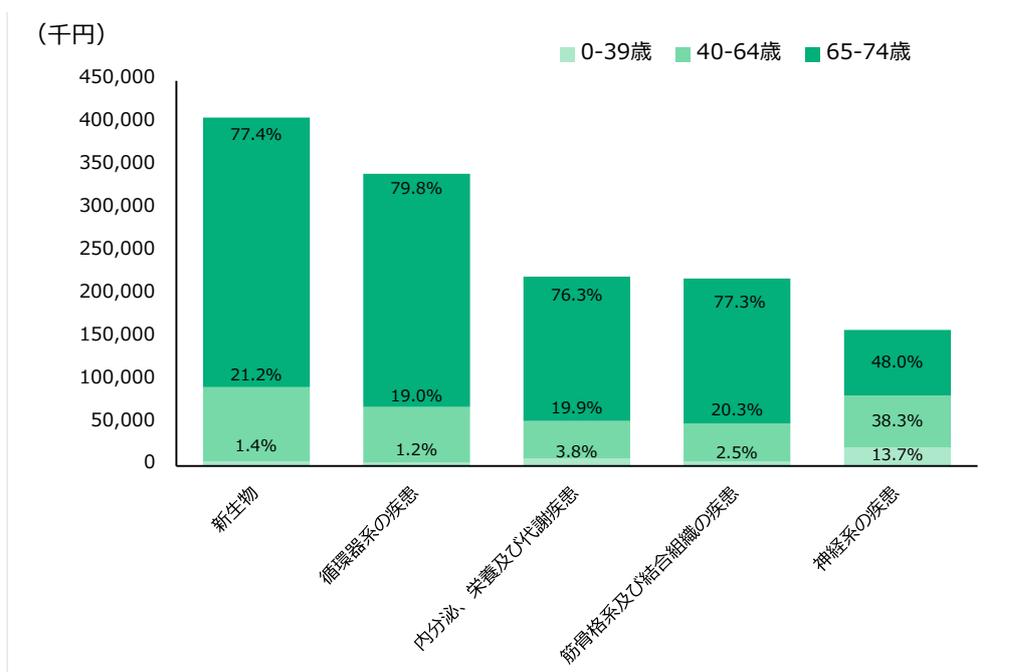
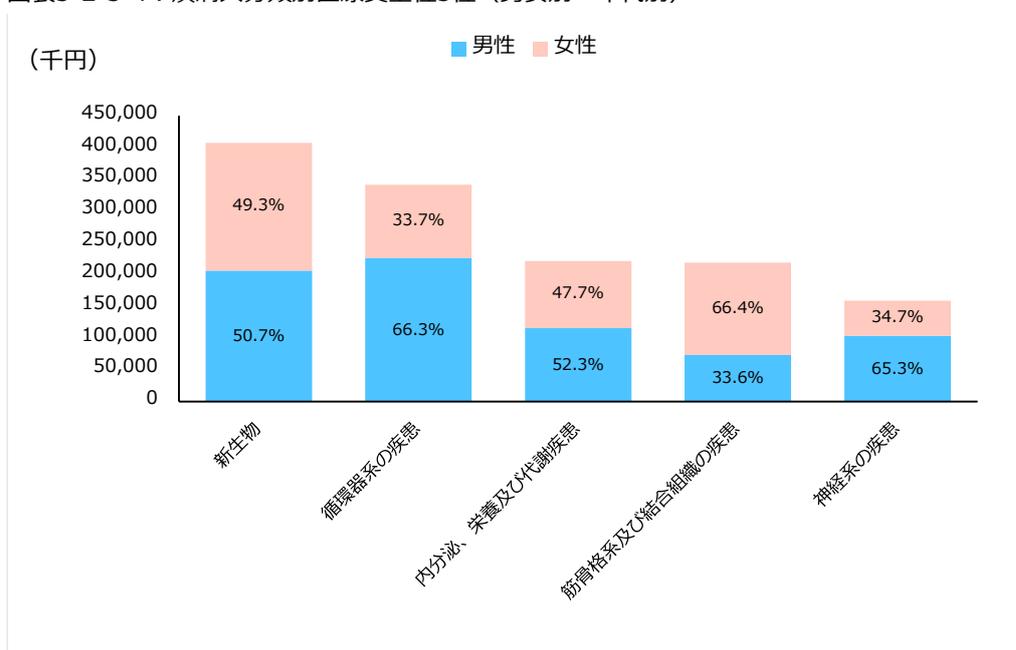
| 順位  | 疾病名                                | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト<br>件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|------------------------------------|-------------|-------------|------------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 新生物                                | 407,143     | 17.5%       | 2,260      | 3.7%           | 365.8           | 180,152                 |
| 2位  | 循環器系の疾患                            | 341,406     | 14.7%       | 10,015     | 16.6%          | 1621.1          | 34,089                  |
| 3位  | 内分泌、栄養及び代謝疾患                       | 221,190     | 9.5%        | 9,995      | 16.5%          | 1617.8          | 22,130                  |
| 4位  | 筋骨格系及び結合組織の疾患                      | 218,922     | 9.4%        | 6,750      | 11.2%          | 1092.6          | 32,433                  |
| 5位  | 神経系の疾患                             | 158,995     | 6.8%        | 2,384      | 3.9%           | 385.9           | 66,692                  |
| 6位  | 泌尿器系の疾患                            | 157,237     | 6.8%        | 2,171      | 3.6%           | 351.4           | 72,426                  |
| 7位  | 呼吸器系の疾患                            | 141,029     | 6.1%        | 4,247      | 7.0%           | 687.4           | 33,207                  |
| 8位  | 消化器系の疾患                            | 134,186     | 5.8%        | 4,387      | 7.3%           | 710.1           | 30,587                  |
| 9位  | 精神及び行動の障害                          | 132,357     | 5.7%        | 2,749      | 4.5%           | 445.0           | 48,147                  |
| 10位 | 眼及び付属器の疾患                          | 115,326     | 5.0%        | 5,620      | 9.3%           | 909.7           | 20,521                  |
| 11位 | 損傷、中毒及びその他の外<br>因の影響               | 100,213     | 4.3%        | 1,329      | 2.2%           | 215.1           | 75,405                  |
| 12位 | 皮膚及び皮下組織の疾患                        | 45,197      | 1.9%        | 2,866      | 4.7%           | 463.9           | 15,770                  |
| 13位 | 感染症及び寄生虫症                          | 36,421      | 1.6%        | 1,403      | 2.3%           | 227.1           | 25,959                  |
| 14位 | 症状、徴候及び異常臨床検<br>査所見で他に分類されない<br>もの | 18,945      | 0.8%        | 727        | 1.2%           | 117.7           | 26,059                  |
| 15位 | 血液及び造血器の疾患並び<br>に免疫機構の障害           | 11,979      | 0.5%        | 93         | 0.2%           | 15.1            | 128,809                 |
| 16位 | 先天奇形、変形及び染色体<br>異常                 | 9,119       | 0.4%        | 56         | 0.1%           | 9.1             | 162,845                 |
| 17位 | 耳及び乳様突起の疾患                         | 5,364       | 0.2%        | 536        | 0.9%           | 86.8            | 10,008                  |
| 18位 | 妊娠、分娩及び産じょく                        | 3,122       | 0.1%        | 48         | 0.1%           | 7.8             | 65,039                  |
| 19位 | 周産期に発生した病態                         | 114         | 0.0%        | 10         | 0.0%           | 1.6             | 11,383                  |
| -   | その他                                | 63,927      | 2.8%        | 2,857      | 4.7%           | 462.4           | 22,376                  |
|     | 総計                                 | 2,322,192   | -           | -          | -              | -               | -                       |

【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

疾病大分類別医療費上位5位の疾病において、「新生物」「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「神経系の疾患」は男性の割合が多く、「筋骨格系及び結合組織の疾患」は女性の割合が多い（図表3-2-3-4）。

年代別では、0-39歳・40-64歳の割合が最も多い疾病は「神経系の疾患」であり、65-74歳では「新生物」「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」どれも7割を超えている。

図表3-2-3-4：疾病大分類別医療費上位5位（男女別・年代別）



【出典】KDB帳票 S23\_003-疾病別医療費分析（大分類） 令和4年度 累計

## ② 中分類の疾病別医療費上位10位

疾病中分類別入院医療費において、医療費が最も高い疾病は「その他の心疾患」であり、年間医療費は約6,800万円で入院医療費に占める割合は7.4%である（図表3-2-3-5）。

骨折・脳梗塞・虚血性心疾患・関節症については、県国と比較し被保険者1人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数ともに高い（図表3-2-3-6）。

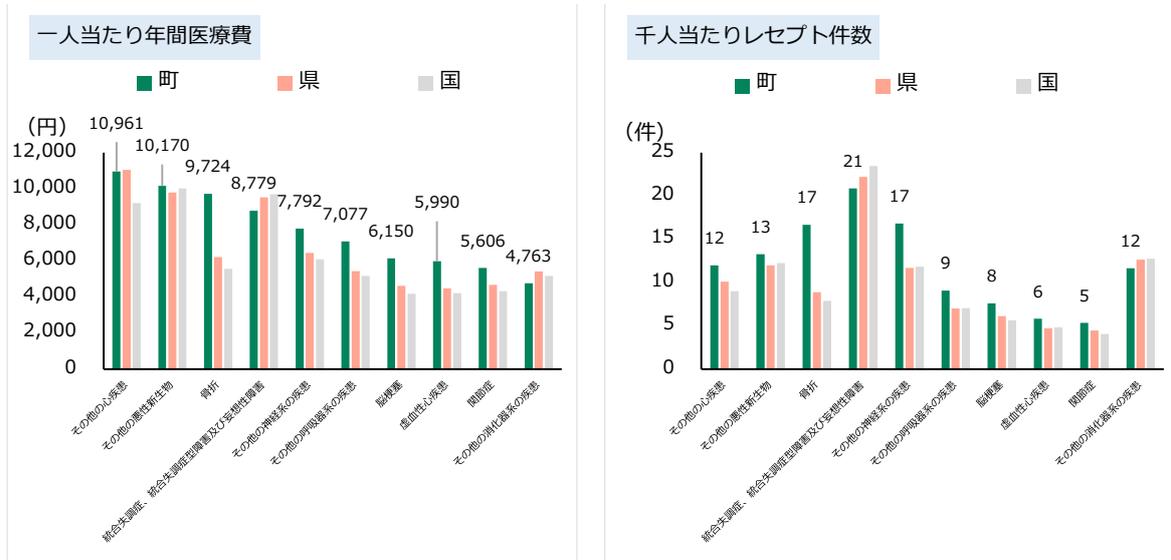
男女別・年代別において、男性では「その他の心疾患」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている。女性では「骨折」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている（図表3-2-3-7）。

図表3-2-3-5：疾病中分類別入院医療費上位10位

| 順位  | 疾病名                       | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件当<br>り医療費(円) |
|-----|---------------------------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|--------------------|
| 1位  | その他の心疾患                   | 67,718      | 7.4%        | 74     | 5.1%           | 12.0            | 915,113            |
| 2位  | その他の悪性新生物                 | 62,833      | 6.9%        | 82     | 5.6%           | 13.3            | 766,253            |
| 3位  | 骨折                        | 60,074      | 6.6%        | 103    | 7.0%           | 16.7            | 583,244            |
| 4位  | 統合失調症、統合失調症型障害及び<br>妄想性障害 | 54,235      | 6.0%        | 129    | 8.8%           | 20.9            | 420,428            |
| 5位  | その他の神経系の疾患                | 48,136      | 5.3%        | 104    | 7.1%           | 16.8            | 462,847            |
| 6位  | その他の呼吸器系の疾患               | 43,724      | 4.8%        | 56     | 3.8%           | 9.1             | 780,783            |
| 7位  | 脳梗塞                       | 37,992      | 4.2%        | 47     | 3.2%           | 7.6             | 808,341            |
| 8位  | 虚血性心疾患                    | 37,008      | 4.1%        | 36     | 2.5%           | 5.8             | 1,028,000          |
| 9位  | 関節症                       | 34,633      | 3.8%        | 33     | 2.3%           | 5.3             | 1,049,491          |
| 10位 | その他の消化器系の疾患               | 29,427      | 3.2%        | 72     | 4.9%           | 11.7            | 408,707            |

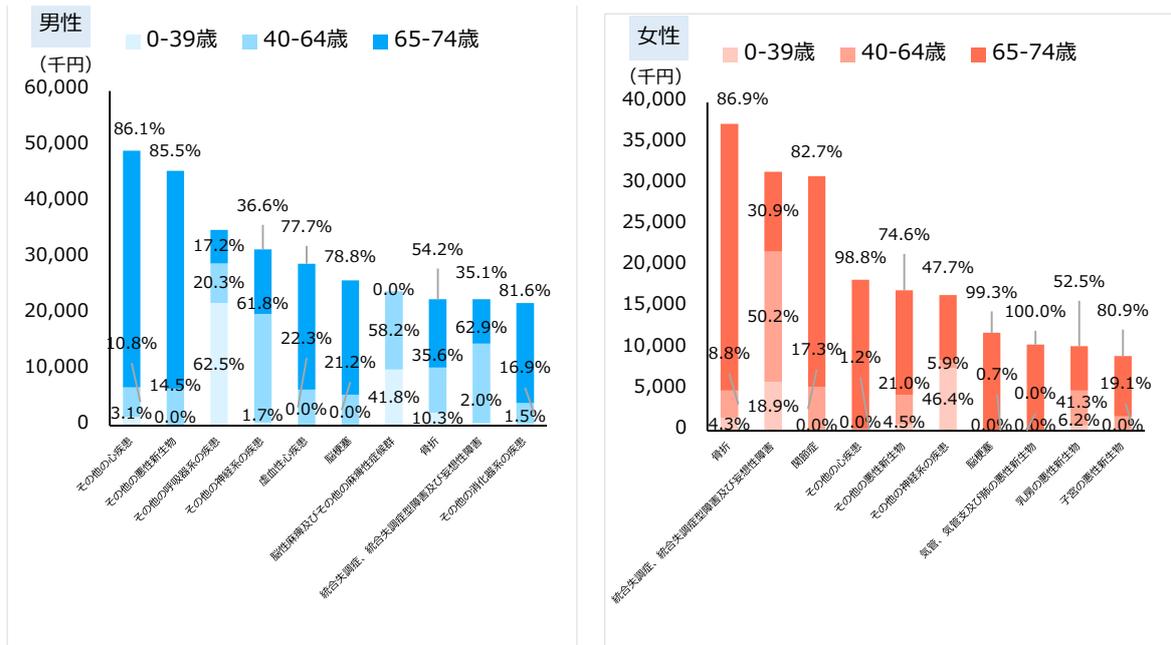
【出典】 KDB帳票

図表3-2-3-6：疾病中分類別入院医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-7：疾病中分類別入院医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

疾病中分類別外来医療費において、医療費が最も高い疾病は「糖尿病」であり、年間医療費は約1億4,800万円で外来医療費に占める割合は10.5%である（図表3-2-3-8）。

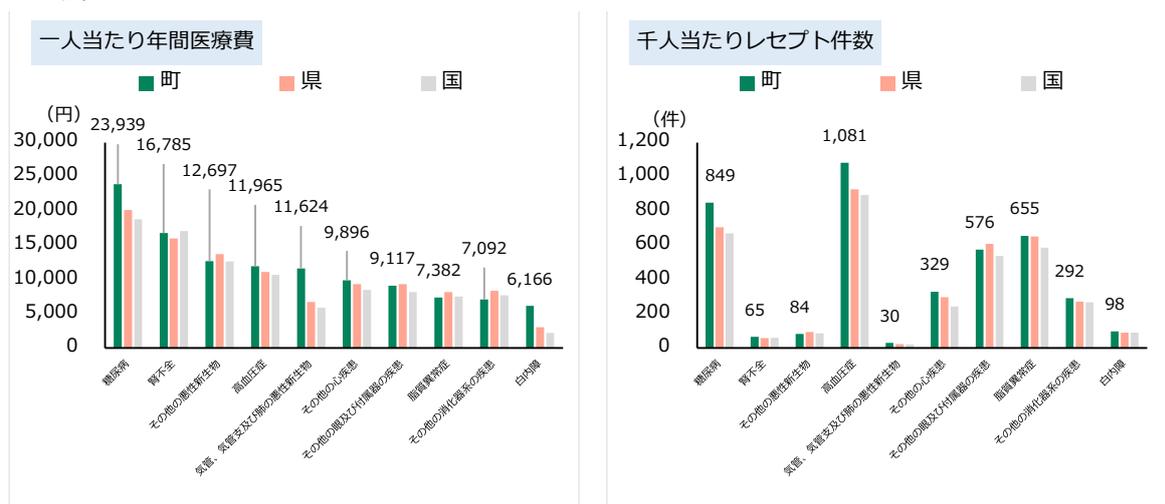
男女別・年代別において、男女ともに「糖尿病」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている（図表3-2-3-10）。

図表3-2-3-8：疾病中分類別外来医療費上位10位

| 順位  | 疾病名             | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|-----------------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 糖尿病             | 147,892     | 10.5%       | 5,248  | 8.9%           | 849.5           | 28,181                  |
| 2位  | 腎不全             | 103,697     | 7.3%        | 404    | 0.7%           | 65.4            | 256,675                 |
| 3位  | その他の悪性新生物       | 78,443      | 5.6%        | 517    | 0.9%           | 83.7            | 151,727                 |
| 4位  | 高血圧症            | 73,917      | 5.2%        | 6,680  | 11.3%          | 1081.3          | 11,065                  |
| 5位  | 気管、気管支及び肺の悪性新生物 | 71,815      | 5.1%        | 188    | 0.3%           | 30.4            | 381,997                 |
| 6位  | その他の心疾患         | 61,140      | 4.3%        | 2,031  | 3.4%           | 328.7           | 30,104                  |
| 7位  | その他の眼及び付属器の疾患   | 56,322      | 4.0%        | 3,557  | 6.0%           | 575.8           | 15,834                  |
| 8位  | 脂質異常症           | 45,607      | 3.2%        | 4,048  | 6.9%           | 655.2           | 11,266                  |
| 9位  | その他の消化器系の疾患     | 43,816      | 3.1%        | 1,804  | 3.1%           | 292.0           | 24,288                  |
| 10位 | 白内障             | 38,093      | 2.7%        | 604    | 1.0%           | 97.8            | 63,067                  |

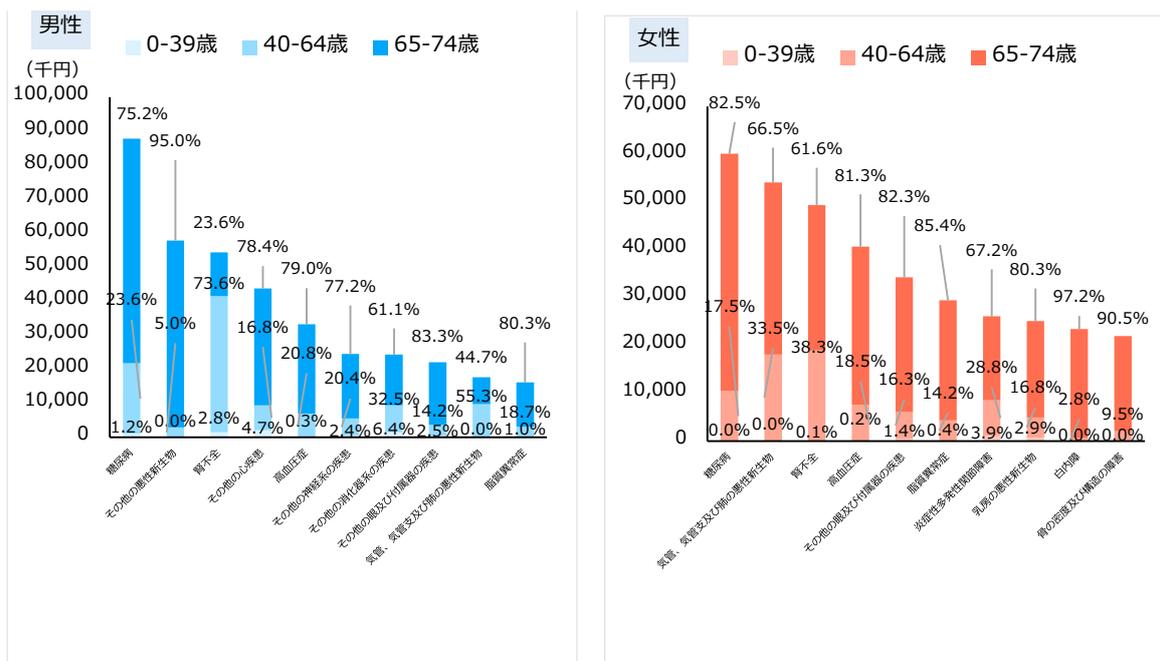
【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-9：疾病中分類別外来医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

図表3-2-3-10：疾病中分類別外来医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】KDB帳票 S23\_004-疾病別医療費分析（中分類） 令和4年度 累計

③ 細小分類別医療費総額・医療費割合・患者数・有病率の入院・入院外上位10位

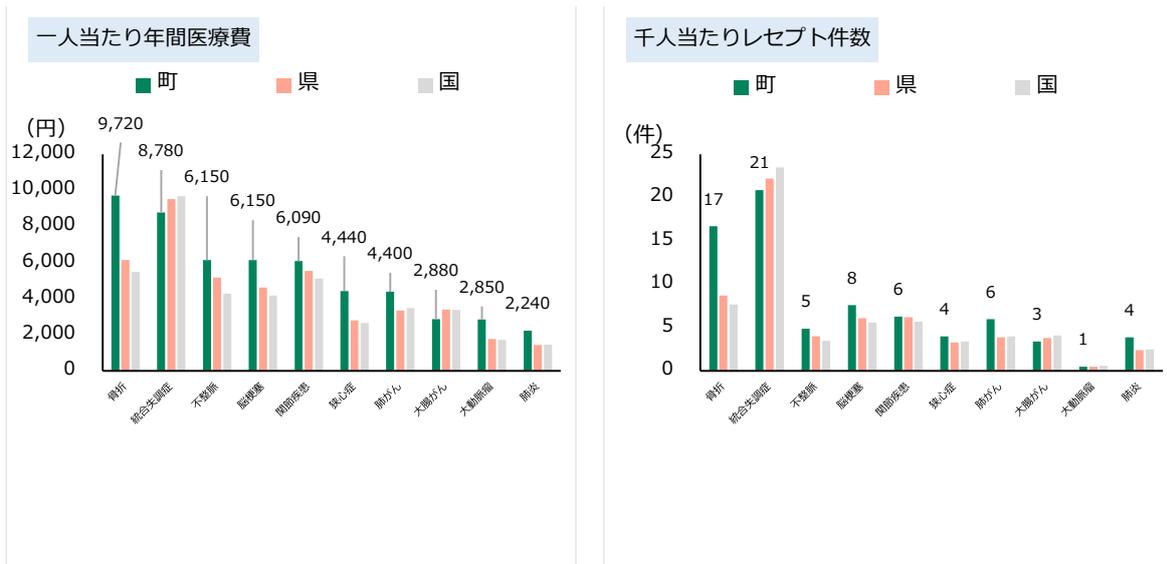
疾病細小分類別入院医療費において、医療費が最も高い疾病は「骨折」であり、年間医療費は約6,007万円で入院医療費に占める割合は6.6%である（図表3-2-3-11）。

図表3-2-3-11：疾病分類（細小分類）別入院医療費上位10位

| 順位  | 疾病名   | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|-------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 骨折    | 60,074      | 6.6%        | 103    | 7.0%           | 16.7            | 583,240                 |
| 2位  | 統合失調症 | 54,235      | 6.0%        | 129    | 8.8%           | 20.9            | 420,430                 |
| 3位  | 不整脈   | 38,021      | 4.2%        | 30     | 2.1%           | 4.9             | 1,267,380               |
| 4位  | 脳梗塞   | 37,992      | 4.2%        | 47     | 3.2%           | 7.6             | 808,340                 |
| 5位  | 関節疾患  | 37,613      | 4.1%        | 39     | 2.7%           | 6.3             | 964,450                 |
| 6位  | 狭心症   | 27,444      | 3.0%        | 25     | 1.7%           | 4.0             | 1,097,750               |
| 7位  | 肺がん   | 27,192      | 3.0%        | 37     | 2.5%           | 6.0             | 734,910                 |
| 8位  | 大腸がん  | 17,792      | 2.0%        | 21     | 1.4%           | 3.4             | 847,260                 |
| 9位  | 大動脈瘤  | 17,589      | 1.9%        | 3      | 0.2%           | 0.5             | 5,862,910               |
| 10位 | 肺炎    | 13,812      | 1.5%        | 24     | 1.6%           | 3.9             | 575,490                 |

【出典】KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

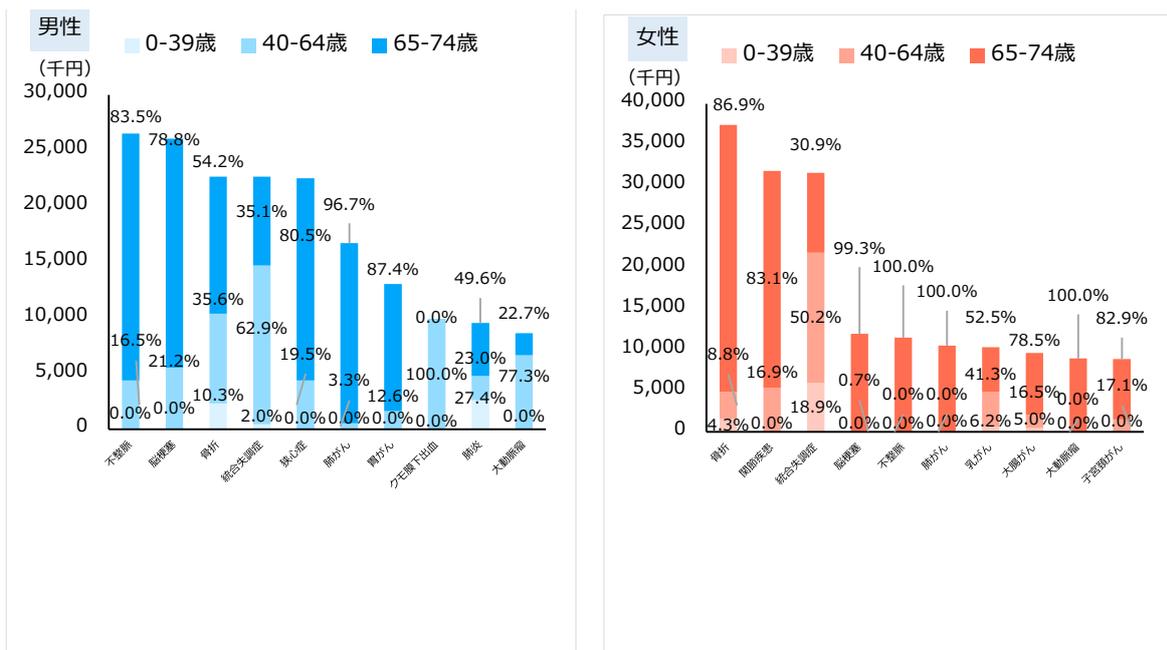
図表3-2-3-12：疾病分類（細小分類）別入院医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

男女別・年代別において、男性では「不整脈」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている。女性では「骨折」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている（図表3-2-3-13）。

図表3-2-3-13：疾病分類（細小分類）別入院医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

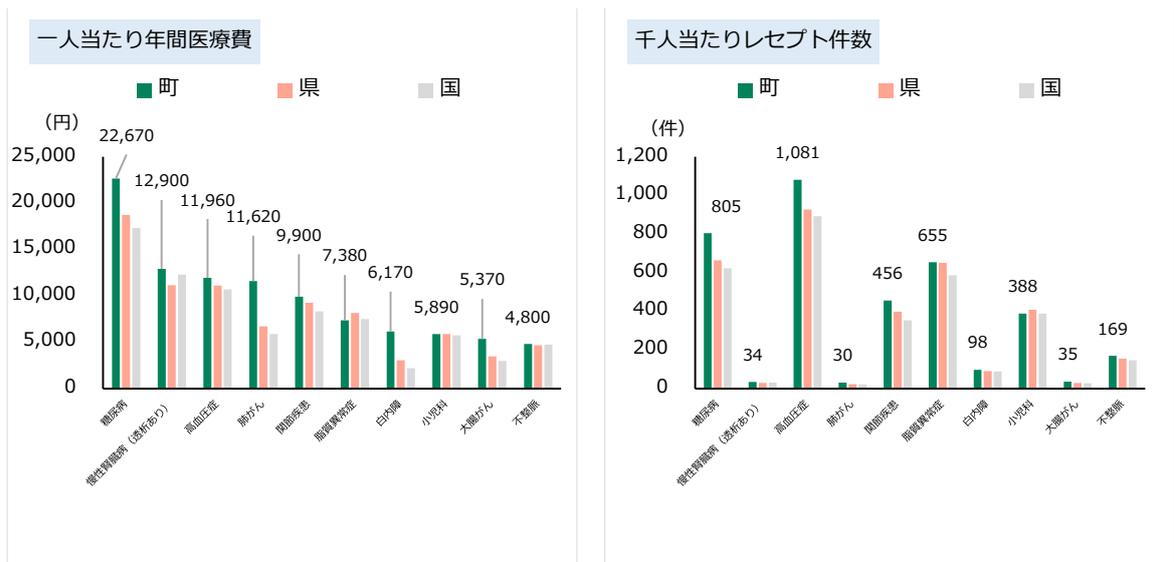
疾病細小分類別外来医療費において、医療費が最も高い疾病は「糖尿病」であり、年間医療費は約1億4,003万円で外来医療費に占める割合は9.9%である（図表3-2-3-14）。

図表3-2-3-14：疾病分類（細小分類）別外来医療費上位10位

| 順位  | 疾病名         | 医療費<br>(千円) | 割合<br>(医療費) | レセプト件数 | 割合<br>(レセプト件数) | 千人当たり<br>レセプト件数 | レセプト一件<br>当たり医療費<br>(円) |
|-----|-------------|-------------|-------------|--------|----------------|-----------------|-------------------------|
| 1位  | 糖尿病         | 140,032     | 9.9%        | 4,974  | 8.4%           | 805.1           | 28,150                  |
| 2位  | 慢性腎臓病（透析あり） | 79,705      | 5.6%        | 208    | 0.4%           | 33.7            | 383,200                 |
| 3位  | 高血圧症        | 73,910      | 5.2%        | 6,679  | 11.3%          | 1081.1          | 11,070                  |
| 4位  | 肺がん         | 71,815      | 5.1%        | 188    | 0.3%           | 30.4            | 382,000                 |
| 5位  | 関節疾患        | 61,167      | 4.3%        | 2,818  | 4.8%           | 456.1           | 21,710                  |
| 6位  | 脂質異常症       | 45,607      | 3.2%        | 4,048  | 6.9%           | 655.2           | 11,270                  |
| 7位  | 白内障         | 38,093      | 2.7%        | 604    | 1.0%           | 97.8            | 63,070                  |
| 8位  | 小児科         | 36,398      | 2.6%        | 2,395  | 4.1%           | 387.7           | 15,200                  |
| 9位  | 大腸がん        | 33,148      | 2.3%        | 219    | 0.4%           | 35.4            | 151,360                 |
| 10位 | 不整脈         | 29,640      | 2.1%        | 1,046  | 1.8%           | 169.3           | 28,340                  |

【出典】KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

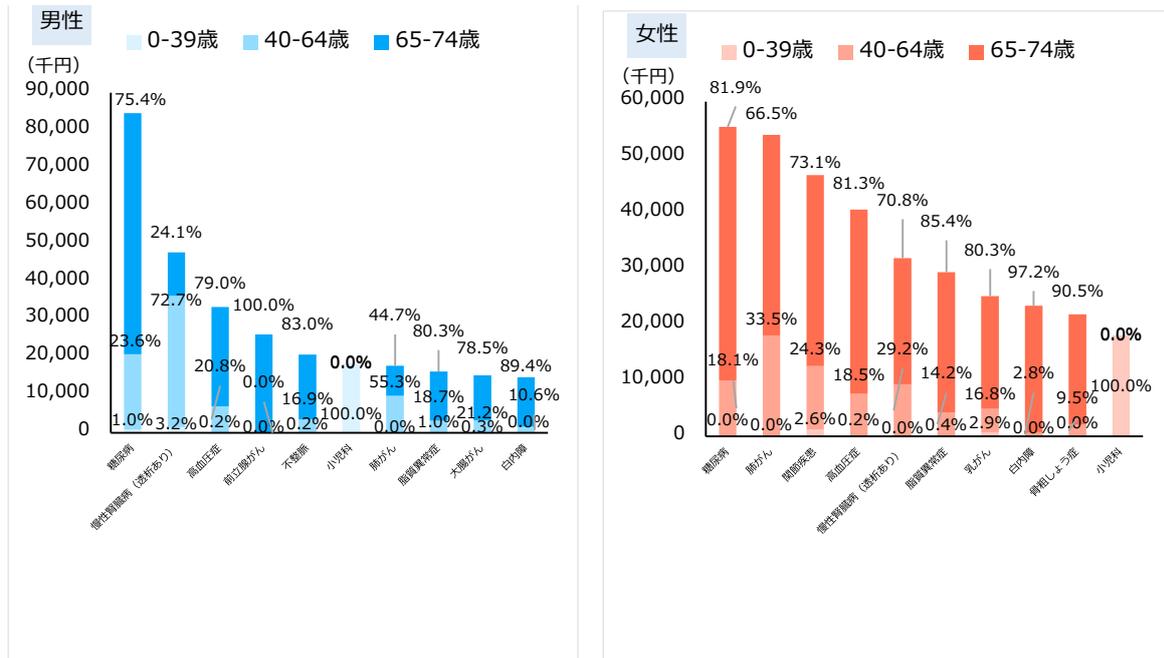
図表3-2-3-15：疾病分類（細小分類）別外来医療費上位10位一人当たり年間医療費・千人当たりレセプト件数（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

男女別・年代別において、男女ともに「糖尿病」の医療費が最も高く、なかでも65-74歳が多くを占めている。（図表3-2-3-16）。

図表3-2-3-16：疾病分類（細小分類）別外来医療費上位10位医療費（男女別・年代別割合）



【出典】 KDB帳票 S23\_005-疾病別医療費分析（細小（82）分類） 令和4年度 累計

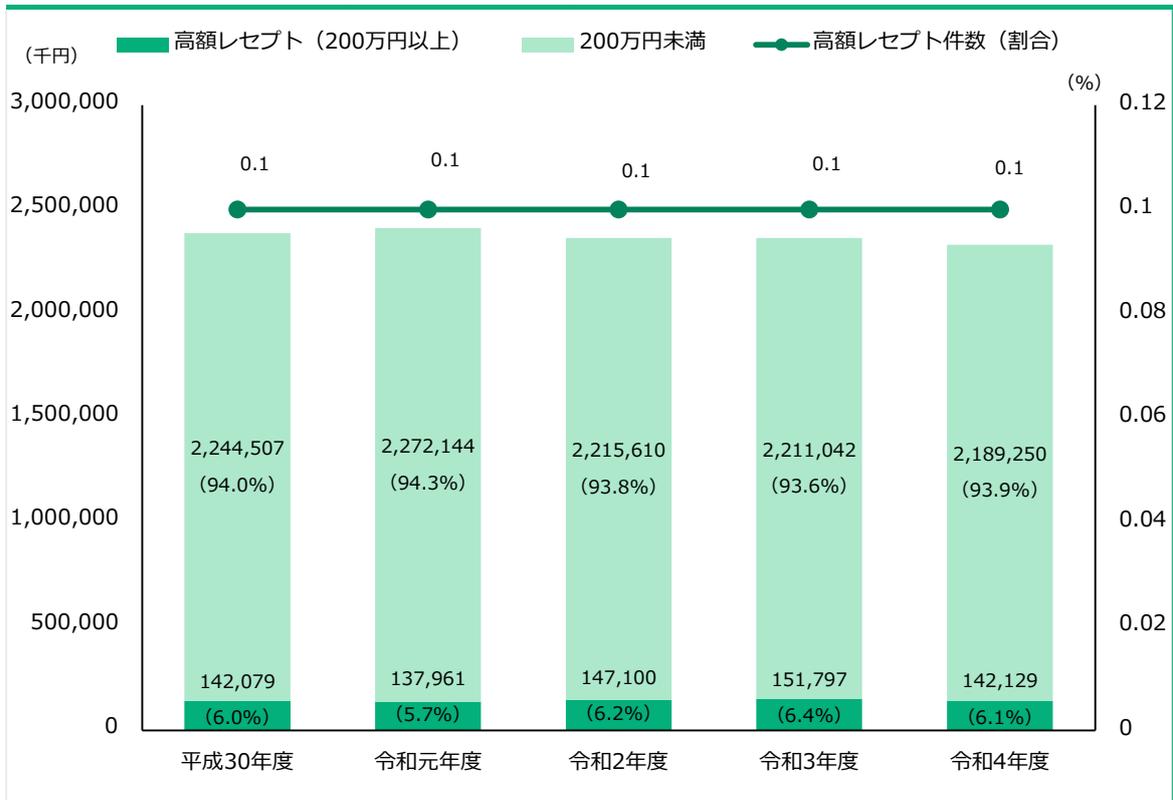
#### (4) 高額医療費の要因

##### ① 高額レセプト（200万円以上）医療費件数・金額

医療費のうち、1か月当たり200万円以上のレセプト（以下、「高額なレセプト」という。）に着目すると、令和4年度のレセプトのうち、高額なレセプトは約1億4,213万円で、総医療費の6.1%、総レセプト件数の0.1%を占めている（図表3-2-4-1）。このことから、レセプト件数は少ないが高額なレセプトによる医療費は総医療費の多くを占めていることがわかる。

また、平成30年度と比較すると高額なレセプトによる医療費は横ばいである。

図表3-2-4-1：高額レセプト医療費・レセプト件数割合



【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計  
KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1-1） 平成30年6月から令和5年5月

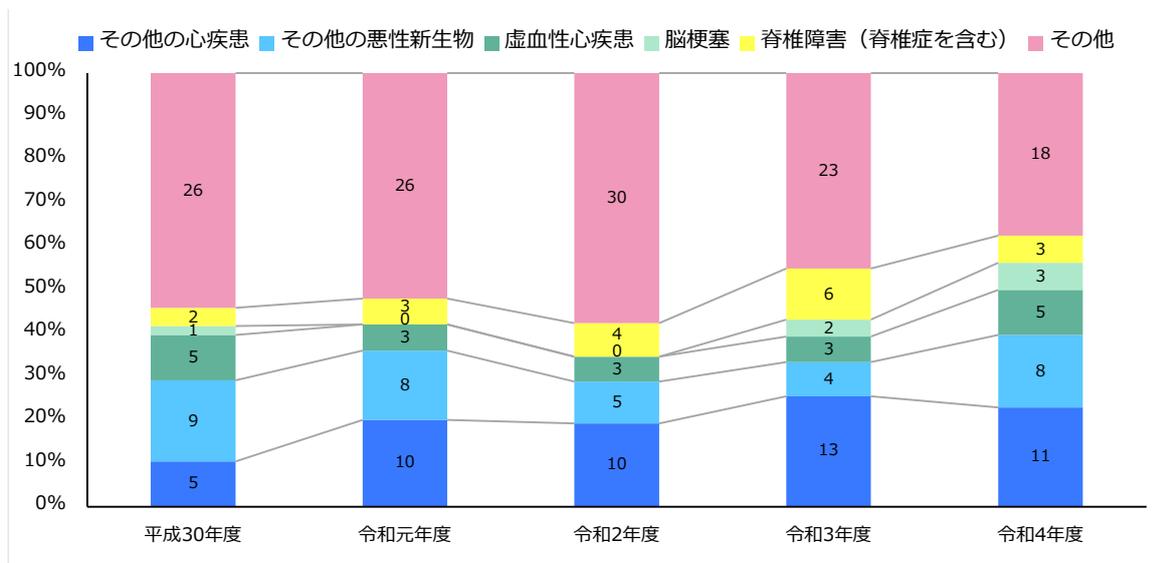
② 高額レセプト（200万円以上）疾患別件数、割合

図表3-2-4-2：高額レセプト疾患別件数

| 順位 | 疾病名          | 件数 |    |    | 上位5位のレセプト<br>件数に占める割合 |
|----|--------------|----|----|----|-----------------------|
|    |              | 合計 | 男性 | 女性 |                       |
| 1位 | その他の心疾患      | 11 | 8  | 3  | 22.9%                 |
| 2位 | その他の悪性新生物    | 8  | 6  | 2  | 16.7%                 |
| 3位 | 虚血性心疾患       | 5  | 3  | 2  | 10.4%                 |
| 4位 | 脳梗塞          | 3  | 2  | 1  | 6.3%                  |
| 4位 | 脊椎障害（脊椎症を含む） | 3  | 2  | 1  | 6.3%                  |

【出典】KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1 - 1） 令和4年6月から令和5年5月

図表3-2-4-3：高額レセプト疾患別件数上位5位の経年変化



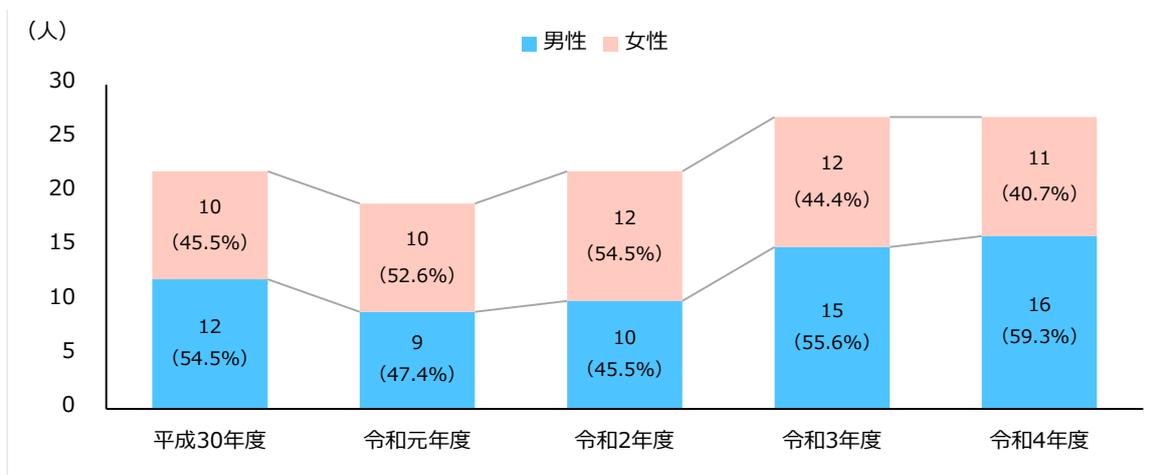
※グラフ内には各疾病のレセプト件数を記載しています

【出典】KDB帳票 S21\_011 -厚生労働省様式（様式1 - 1） 平成30年6月から令和5年5月

### ③ 人工透析患者数

令和4年度における人工透析患者数は、平成30年度と比較すると増加している（図表3-2-4-4）。男女別では、男性の人工透析患者の割合が多くなっている。年代別では、令和4年度において、最も人工透析患者数が多いのは60-69歳で、平成30年度と比較すると50-59歳が増加している（図表3-2-4-5）。

図表3-2-4-4：人工透析患者数の経年変化（男女別）



【出典】 KDB帳票 S23\_001-医療費分析（1）細小分類 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-2-4-5：人工透析患者数の経年変化（年代別）

| (人)     | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 0-39 歳  | 0      | 0     | 1     | 1     | 0     |
| 40-49 歳 | 6      | 5     | 4     | 6     | 4     |
| 50-59 歳 | 1      | 2     | 4     | 5     | 6     |
| 60-69 歳 | 12     | 9     | 9     | 9     | 12    |
| 70-74 歳 | 3      | 3     | 4     | 6     | 5     |

【出典】 KDB帳票 S23\_001-医療費分析（1）細小分類 平成30年度から令和4年度 累計

### ④ 新規人工透析患者数

令和4年度における新規の人工透析患者数は4人で、平成30年度と比較して2人減少している（図表3-2-4-6）。

図表3-2-4-6：新規人工透析患者数の経年変化

|        | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 人数 (人) | 6      | 5     | 3     | 5     | 4     |

【出典】 KDB補完システム

### 3 生活習慣病の医療費の状況

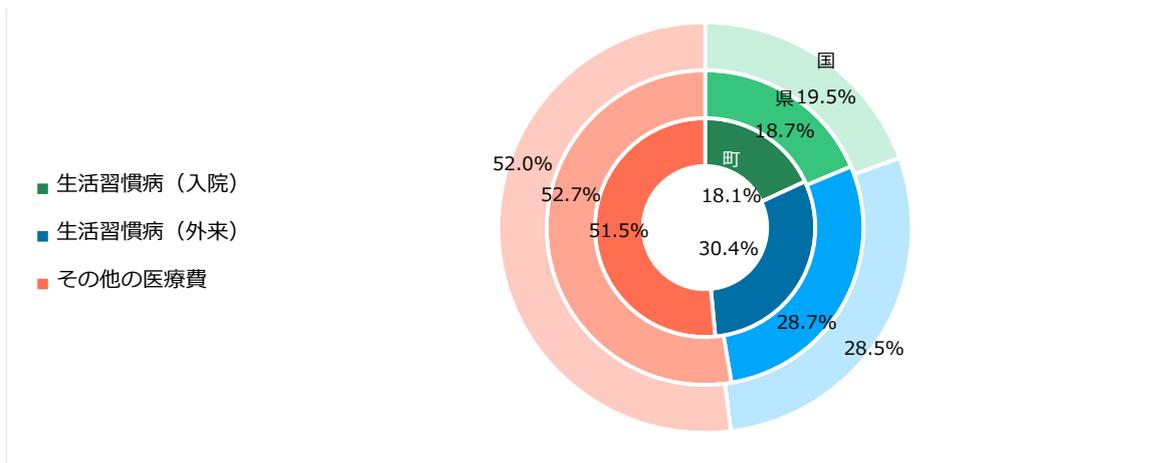
#### (1) 生活習慣病医療費

##### ① 総医療費に占める生活習慣病の割合

総医療費に占める生活習慣病の割合では、入院医療費は18.1%で県・国と比較して低く、外来医療費は30.4%で県・国と比較して高い（図表3-3-1-1）。

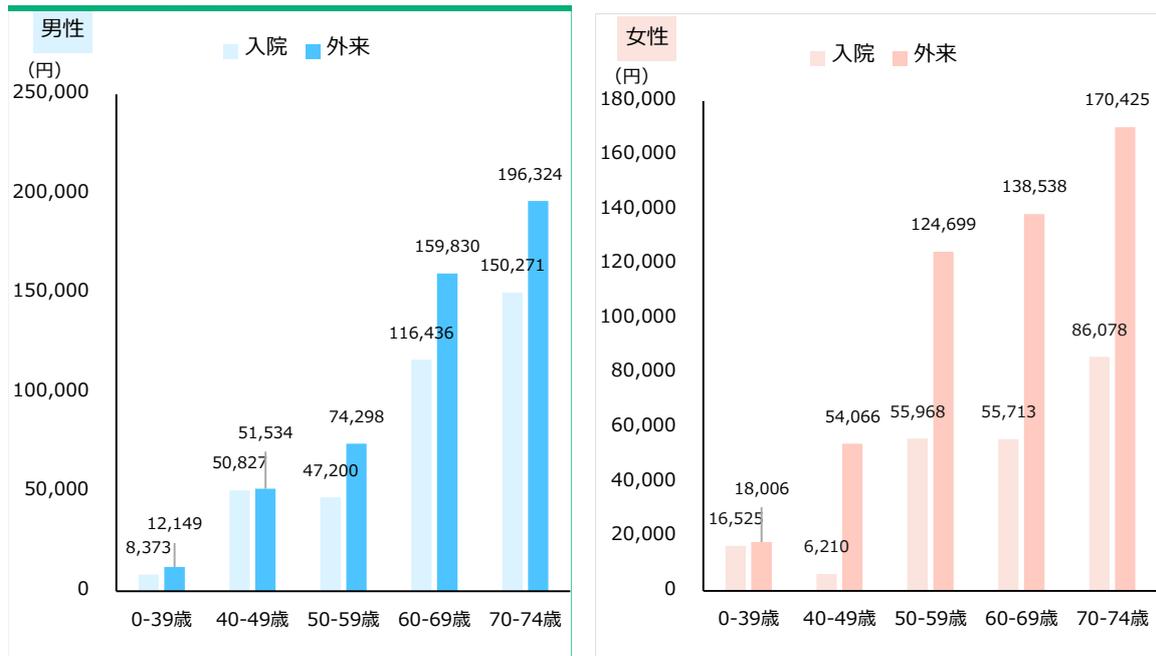
男女別・年代別の生活習慣病の一人当たり医療費において、男女ともに外来は年齢階級が上がるにつれ増加しているが、女性の40-49歳の入院が少ない（図表3-3-1-2）。

図表3-3-1-1：総医療費に占める生活習慣病の割合（他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

図表3-3-1-2：生活習慣病の一人当たり医療費（男女別、入院・外来別）



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

## ② 生活習慣病の疾病別医療費（外来、入院）

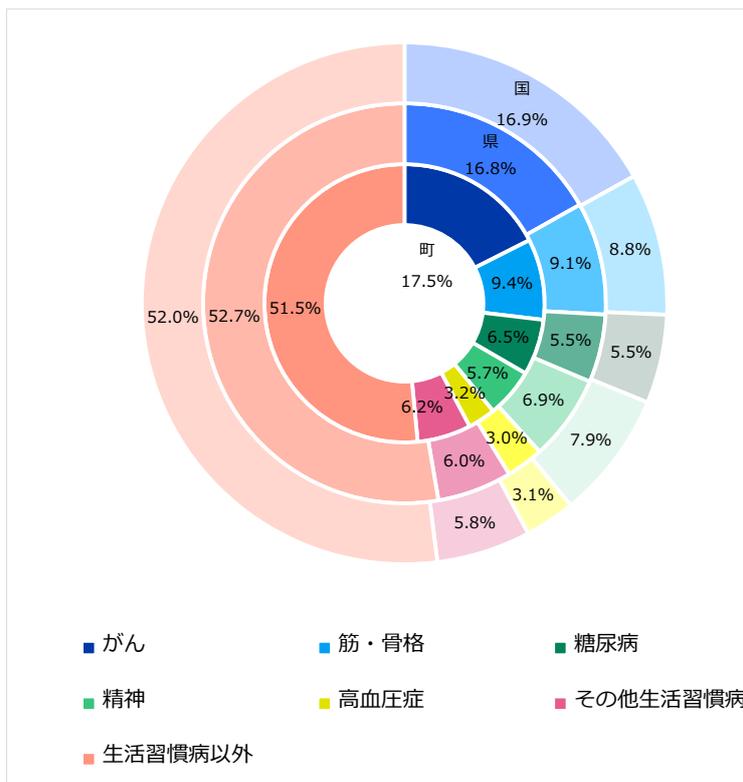
令和4年度の生活習慣病の疾病別医療費において、「その他」を除いた医療費が最も高い疾病は「がん」であり、年間医療費は約4億714万円で総医療費の17.5%を占めている（図表3-3-1-3）。次いで医療費が高いのは「筋・骨格」で約2億1,892万円（9.4%）、「糖尿病」で約1億5,183万円（6.5%）である。1位の「がん」は、平成30年度と比較して、割合が増加している。

総医療費に占める生活習慣病の疾病別医療費の割合では、「糖尿病」「高血圧症」「脳梗塞」「狭心症」「がん」「筋・骨格」が県・国を上回っている。

図表3-3-1-3：疾病別医療費（経年変化、他保険者との比較）

| 疾病名          | 平成30年度    |        | 令和4年度     |        | 割合の変化 |
|--------------|-----------|--------|-----------|--------|-------|
|              | 医療費（千円）   | 割合     | 医療費（千円）   | 割合     |       |
| 糖尿病          | 162,456   | 6.8%   | 151,832   | 6.5%   | ↘☒    |
| 高血圧症         | 93,898    | 4.0%   | 75,031    | 3.2%   | ↘☒    |
| 脂質異常症        | 60,790    | 2.6%   | 46,924    | 2.0%   | ↘☒    |
| 高尿酸血症        | 906       | 0.0%   | 928       | 0.0%   | →     |
| 脂肪肝          | 1,290     | 0.1%   | 2,049     | 0.1%   | →     |
| 動脈硬化症        | 5,314     | 0.2%   | 2,126     | 0.1%   | ↘☒    |
| 脳出血          | 22,367    | 0.9%   | 3,511     | 0.2%   | ↘☒    |
| 脳梗塞          | 60,561    | 2.5%   | 43,962    | 1.9%   | ↘☒    |
| 狭心症          | 41,797    | 1.8%   | 35,819    | 1.5%   | ↘☒    |
| 心筋梗塞         | 7,944     | 0.3%   | 6,298     | 0.3%   | →     |
| がん           | 383,575   | 16.1%  | 407,143   | 17.5%  | ↗☒    |
| 筋・骨格         | 244,260   | 10.3%  | 218,922   | 9.4%   | ↘☒    |
| 精神           | 144,507   | 6.1%   | 132,357   | 5.7%   | ↘☒    |
| その他(上記以外のもの) | 1,147,450 | 48.3%  | 1,195,291 | 51.5%  | ↗☒    |
| 総額           | 2,377,114 | 100.0% | 2,322,192 | 100.0% |       |

|       | 割合     |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
|       | 町      | 県      | 国      |
| 糖尿病   | 6.5%   | 5.5%   | 5.5%   |
| 高血圧症  | 3.2%   | 3.0%   | 3.1%   |
| 脂質異常症 | 2.0%   | 2.2%   | 2.1%   |
| 高尿酸血症 | 0.0%   | 0.0%   | 0.0%   |
| 脂肪肝   | 0.1%   | 0.1%   | 0.1%   |
| 動脈硬化症 | 0.1%   | 0.1%   | 0.1%   |
| 脳出血   | 0.2%   | 0.7%   | 0.7%   |
| 脳梗塞   | 1.9%   | 1.4%   | 1.4%   |
| 狭心症   | 1.5%   | 1.1%   | 1.1%   |
| 心筋梗塞  | 0.3%   | 0.4%   | 0.3%   |
| がん    | 17.5%  | 16.8%  | 16.9%  |
| 筋・骨格  | 9.4%   | 9.1%   | 8.8%   |
| 精神    | 5.7%   | 6.9%   | 7.9%   |
| その他   | 51.5%  | 52.7%  | 52.0%  |
| 総額    | 100.0% | 100.0% | 100.0% |



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

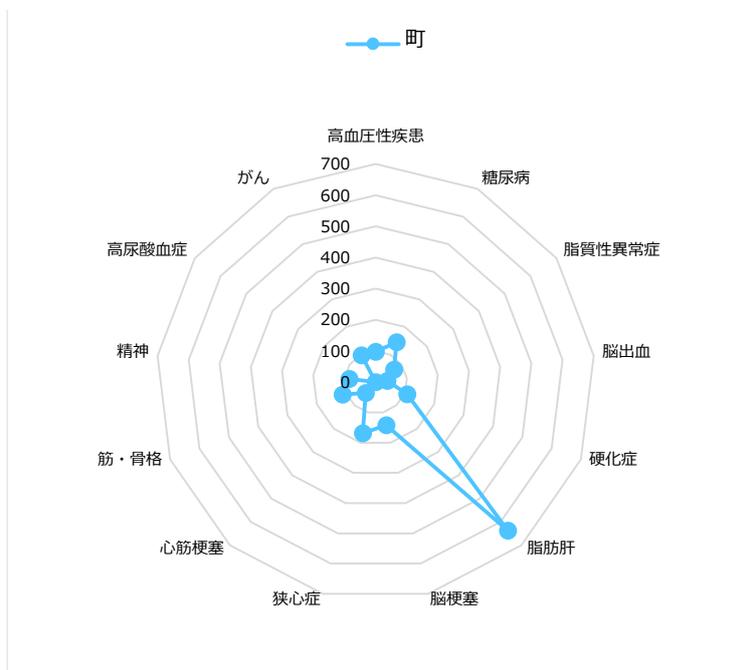
③ 生活習慣病（高血圧性疾患・糖尿病・脂質異常症・脳出血・硬化症・脂肪肝・脳梗塞・狭心症・心筋梗塞・筋骨格・精神・高尿酸血症）医療費と医療費割合

令和4年度の生活習慣病の疾病別医療費において、男性の疾病別入院医療費は「がん」「精神」「筋・骨格」の順に高く、標準化比は「脂肪肝」「狭心症」「糖尿病」の順に高くなっている（図表3-3-1-4）。

図表3-3-1-4：生活習慣病の疾病別医療費と医療費割合（男性）

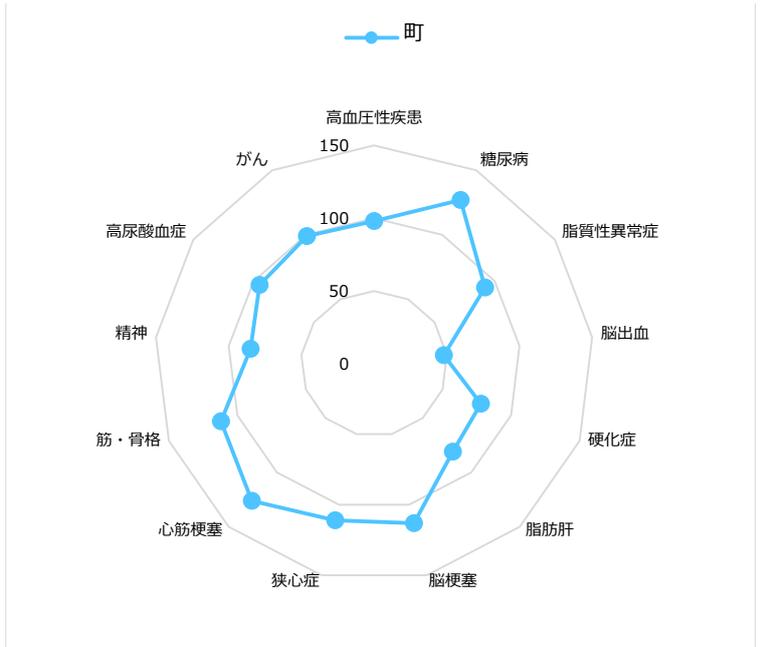
（入院）

| 生活習慣病  | 医療費<br>(千円) | 医療費<br>割合 | 標準化比 |
|--------|-------------|-----------|------|
| 高血圧性疾患 | 1,002       | 0.1%      | 98   |
| 糖尿病    | 6,937       | 0.8%      | 145  |
| 脂質異常症  | 127         | 0.0%      | 71   |
| 脳出血    | 3,298       | 0.4%      | 37   |
| 硬化症    | 1,194       | 0.1%      | 108  |
| 脂肪肝    | 409         | 0.0%      | 636  |
| 脳梗塞    | 26,054      | 2.9%      | 142  |
| 狭心症    | 22,515      | 2.5%      | 169  |
| 心筋梗塞   | 2,657       | 0.3%      | 47   |
| 筋・骨格   | 38,107      | 4.2%      | 113  |
| 精神     | 45,180      | 5.0%      | 84   |
| 高尿酸血症  | 0           | 0.0%      | 0    |
| がん     | 94,213      | 10.4%     | 97   |



(外来)

| 生活習慣病  | 医療費<br>(千円) | 医療費<br>割合 | 標準化比 |
|--------|-------------|-----------|------|
| 高血圧性疾患 | 33,281      | 2.4%      | 98   |
| 糖尿病    | 86,605      | 6.1%      | 127  |
| 脂質性異常症 | 16,190      | 1.1%      | 92   |
| 脳出血    | 123         | 0.0%      | 48   |
| 硬化症    | 410         | 0.0%      | 78   |
| 脂肪肝    | 721         | 0.1%      | 81   |
| 脳梗塞    | 3,603       | 0.3%      | 113  |
| 狭心症    | 6,456       | 0.5%      | 111  |
| 心筋梗塞   | 764         | 0.1%      | 126  |
| 筋・骨格   | 35,478      | 2.5%      | 112  |
| 精神     | 24,279      | 1.7%      | 85   |
| 高尿酸血症  | 806         | 0.1%      | 95   |
| がん     | 112,157     | 7.9%      | 99   |



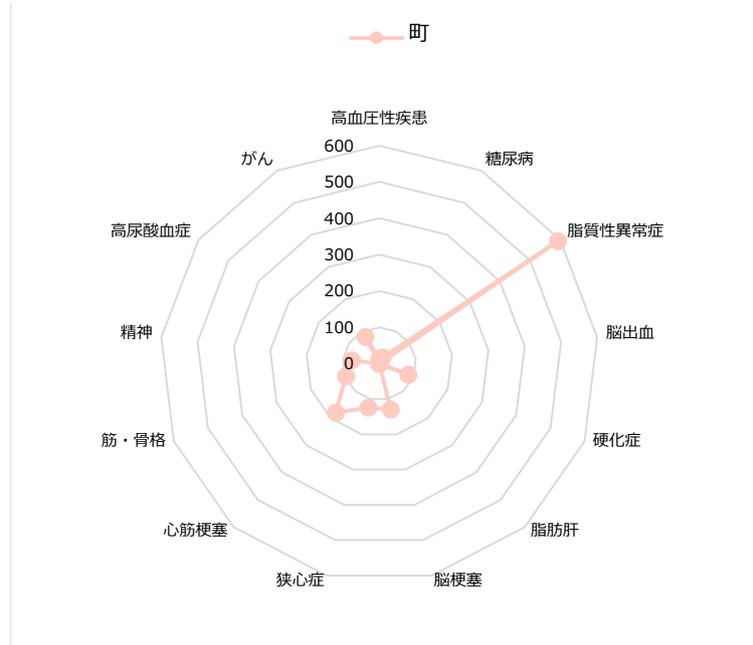
【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

令和4年度の生活習慣病の疾病別医療費において、女性の疾病別入院医療費は「がん」「筋・骨格」「精神」の順に高く、標準化比は「脂質異常症」「心筋梗塞」「脳梗塞」の順に高くなっている（図表3-3-1-5）。

図表3-3-1-5：生活習慣病の疾病別医療費と医療費割合（女性）

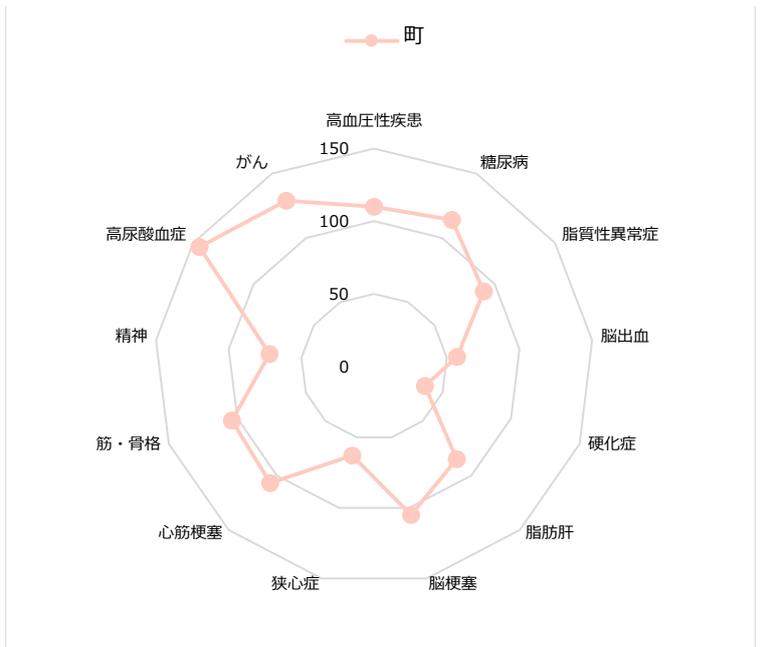
（入院）

| 生活習慣病  | 医療費<br>(千円) | 医療費<br>割合 | 標準化比 |
|--------|-------------|-----------|------|
| 高血圧性疾患 | 111         | 0.0%      | 14   |
| 糖尿病    | 520         | 0.1%      | 19   |
| 脂質異常症  | 1,190       | 0.1%      | 593  |
| 脳出血    | 0           | 0.0%      | 0    |
| 硬化症    | 345         | 0.0%      | 85   |
| 脂肪肝    | 0           | 0.0%      | 0    |
| 脳梗塞    | 11,938      | 1.3%      | 130  |
| 狭心症    | 4,928       | 0.5%      | 124  |
| 心筋梗塞   | 2,696       | 0.3%      | 180  |
| 筋・骨格   | 52,046      | 5.7%      | 97   |
| 精神     | 39,281      | 4.3%      | 76   |
| 高尿酸血症  | 0           | 0.0%      | 0    |
| がん     | 65,112      | 7.2%      | 83   |



(外来)

| 生活習慣病  | 医療費<br>(千円) | 医療費<br>割合 | 標準化比 |
|--------|-------------|-----------|------|
| 高血圧性疾患 | 40,636      | 2.9%      | 110  |
| 糖尿病    | 57,771      | 4.1%      | 114  |
| 脂質性異常症 | 29,417      | 2.1%      | 91   |
| 脳出血    | 90          | 0.0%      | 57   |
| 硬化症    | 176         | 0.0%      | 37   |
| 脂肪肝    | 919         | 0.1%      | 85   |
| 脳梗塞    | 2,366       | 0.2%      | 105  |
| 狭心症    | 1,919       | 0.1%      | 63   |
| 心筋梗塞   | 181         | 0.0%      | 107  |
| 筋・骨格   | 93,291      | 6.6%      | 104  |
| 精神     | 23,617      | 1.7%      | 72   |
| 高尿酸血症  | 122         | 0.0%      | 145  |
| がん     | 135,661     | 9.6%      | 129  |



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

## (2) 生活習慣病有病者数、割合

令和4年度の生活習慣病の疾病別レセプト件数において、「その他」を除いたレセプト件数が最も多い疾病は「筋・骨格」で、年間レセプト件数は6,750件である（図表3-3-2-1）。千人当たりレセプト件数は、平成30年度と比較して、増加している。

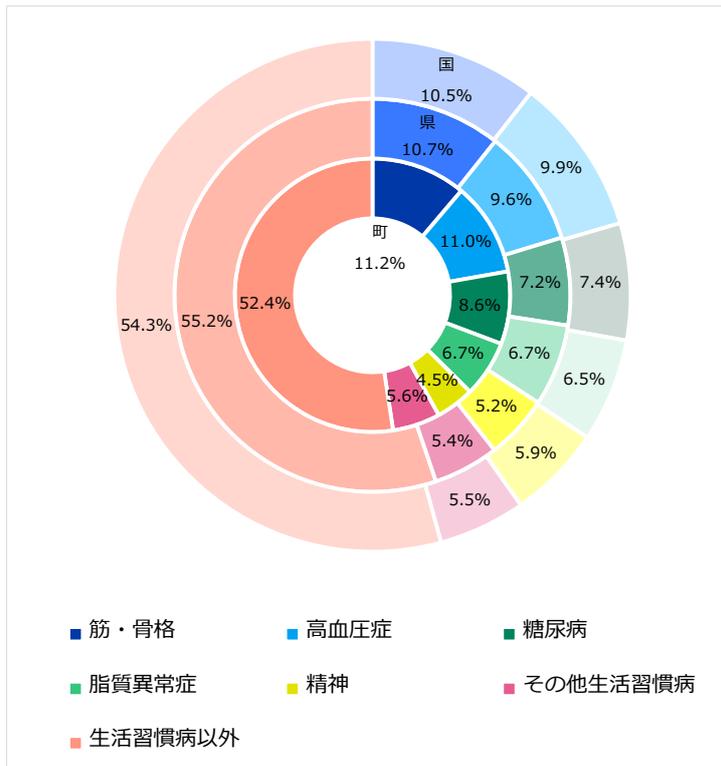
生活習慣病の疾病別医療費において、医療費が最も高い「がん」のレセプト件数は2,260件であり、千人当たりレセプト件数は、平成30年度と比較して、増加している。

千人当たりレセプト件数では、「糖尿病」「高血圧症」「脂質異常症」「動脈硬化症」「脳梗塞」「狭心症」「心筋梗塞」「がん」「筋・骨格」が県・国を上回っている。

図表3-3-2-1：疾病別レセプト件数（経年変化、他保険者との比較）

| 疾病名          | 平成30年度 |             | 令和4年度  |             | 割合の変化 |
|--------------|--------|-------------|--------|-------------|-------|
|              | レセプト件数 | 千人当たりレセプト件数 | レセプト件数 | 千人当たりレセプト件数 |       |
| 糖尿病          | 5,504  | 788.5       | 5,188  | 839.8       | ↗☑    |
| 高血圧症         | 8,021  | 1,149.1     | 6,684  | 1,081.9     | ↘☑    |
| 脂質異常症        | 5,015  | 718.5       | 4,050  | 655.6       | ↘☑    |
| 高尿酸血症        | 117    | 16.8        | 107    | 17.3        | ↗☑    |
| 脂肪肝          | 74     | 10.6        | 96     | 15.5        | ↗☑    |
| 動脈硬化症        | 57     | 8.2         | 57     | 9.2         | ↗☑    |
| 脳出血          | 39     | 5.6         | 16     | 2.6         | ↘☑    |
| 脳梗塞          | 543    | 77.8        | 386    | 62.5        | ↘☑    |
| 狭心症          | 553    | 79.2        | 416    | 67.3        | ↘☑    |
| 心筋梗塞         | 55     | 7.9         | 42     | 6.8         | ↘☑    |
| がん           | 2,213  | 317.0       | 2,260  | 365.8       | ↗☑    |
| 筋・骨格         | 7,249  | 1,038.5     | 6,750  | 1,092.6     | ↗☑    |
| 精神           | 2,923  | 418.8       | 2,749  | 445.0       | ↗☑    |
| その他(上記以外のもの) | 34,705 | 4,972.1     | 31,702 | 5,131.4     | ↗☑    |
| 総件数          | 67,068 | 9,608.6     | 60,503 | 9,793.3     |       |

|       | 千人当たりレセプト件数 |         |         |
|-------|-------------|---------|---------|
|       | 町           | 県       | 国       |
| 糖尿病   | 839.8       | 696.6   | 663.1   |
| 高血圧症  | 1,081.9     | 928.2   | 894.0   |
| 脂質異常症 | 655.6       | 650.9   | 587.1   |
| 高尿酸血症 | 17.3        | 15.5    | 16.8    |
| 脂肪肝   | 15.5        | 18.3    | 16.2    |
| 動脈硬化症 | 9.2         | 8.9     | 7.8     |
| 脳出血   | 2.6         | 6.3     | 6.0     |
| 脳梗塞   | 62.5        | 51.2    | 50.8    |
| 狭心症   | 67.3        | 64.8    | 64.2    |
| 心筋梗塞  | 6.8         | 5.6     | 4.9     |
| がん    | 365.8       | 348.6   | 324.1   |
| 筋・骨格  | 1,092.6     | 1,029.5 | 944.9   |
| 精神    | 445.0       | 505.9   | 530.7   |
| その他   | 5,131.4     | 5,332.8 | 4,880.0 |
| 総件数   | 9,793.3     | 9,663.0 | 8,990.5 |



【出典】KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析（生活習慣病） 令和4年度 累計

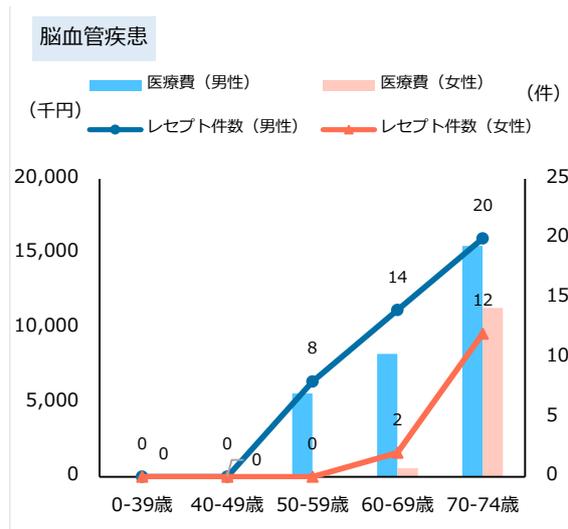
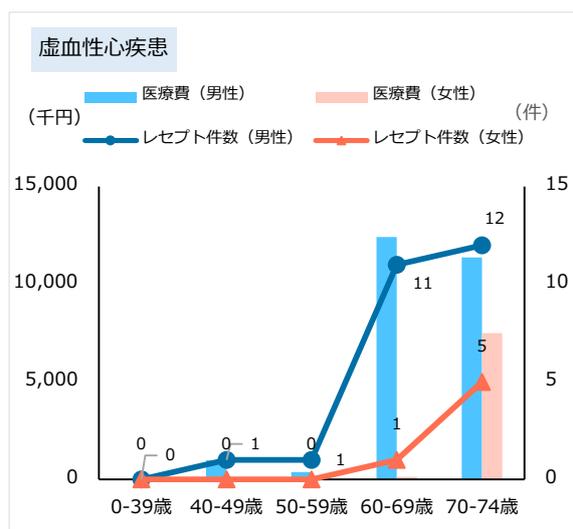
また、保健事業により予防可能な疾患における健康課題を抽出するという観点で生活習慣病に焦点をあて、重篤な生活習慣病である「虚血性心疾患」「脳血管疾患」の入院に係る医療費とレセプト件数、基礎疾患である「糖尿病」「高血圧症」「脂質異常症」の外来に係る医療費とレセプト件数を概観する。

入院医療費において、「虚血性心疾患」では、男性の60歳代以降が男女年代別に医療費・レセプト件数が高い。「脳血管疾患」では、男性の70-74歳が男女年代別に最も医療費・レセプト件数が高い。

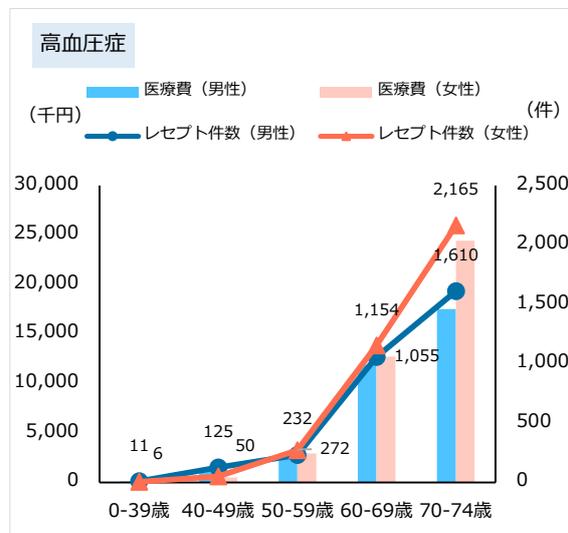
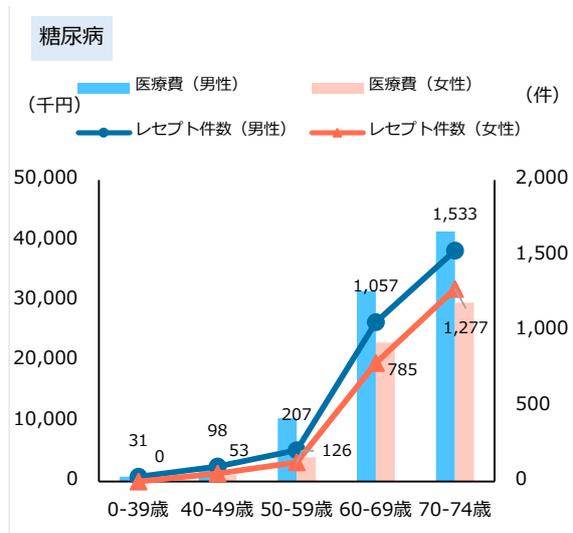
外来において、「糖尿病」では男性の70-74歳が男女年代別に最も医療費・レセプト件数が高く、「高血圧症」「脂質異常症」では女性の70-74歳が男女年代別に最も医療費・レセプト件数が高い。

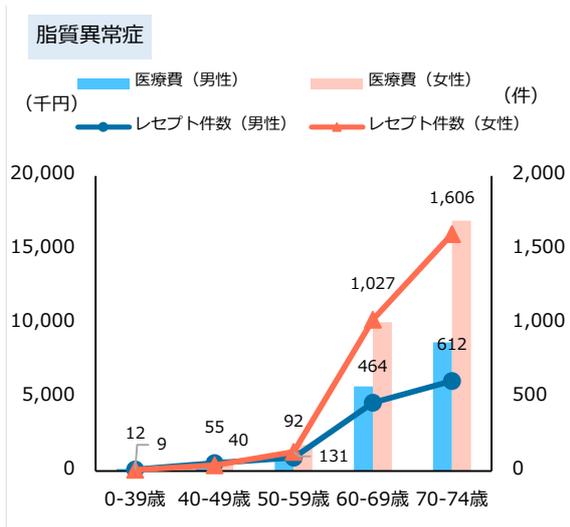
図表3-3-2-2：令和4年度疾病別医療費・レセプト件数（男女別、年代別）

入院



外来





【出典】 KDB帳票 S23\_006-疾病別医療費分析 (生活習慣病) 令和4年度 累計

### (3) 生活習慣病治療状況

#### ① 未治療者数・割合

令和4年度の特定健診受診者において、HbA1cが6.5%以上の人は119人で、そのうち、血圧・脂質のいずれかで治療中だが糖尿病の治療がない人は14人（11.8%）、3疾患（血糖・血圧・脂質）の治療がない人は23人（19.3%）である（図表3-3-3-1）。

また、平成30年度と比較すると、血圧・脂質のいずれかで治療中だが糖尿病の治療がない人は減少し、3疾患の治療がない人は増加している。

図表3-3-3-1：HbA1c6.5以上の該当者数と治療歴  
令和4年度

| HbA1c   | 該当者数<br>人数（人） | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|---------|---------------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|         |               | 糖尿病治療歴あり    |       | 糖尿病治療歴なし |       | 人数（人）   | 割合    |
|         |               | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    |         |       |
| 6.5-6.9 | 53            | 30          | 56.6% | 10       | 18.9% | 13      | 24.5% |
| 7.0-7.9 | 49            | 37          | 75.5% | 3        | 6.1%  | 9       | 18.4% |
| 8.0-    | 17            | 15          | 88.2% | 1        | 5.9%  | 1       | 5.9%  |
| 合計      | 119           | 82          | 68.9% | 14       | 11.8% | 23      | 19.3% |

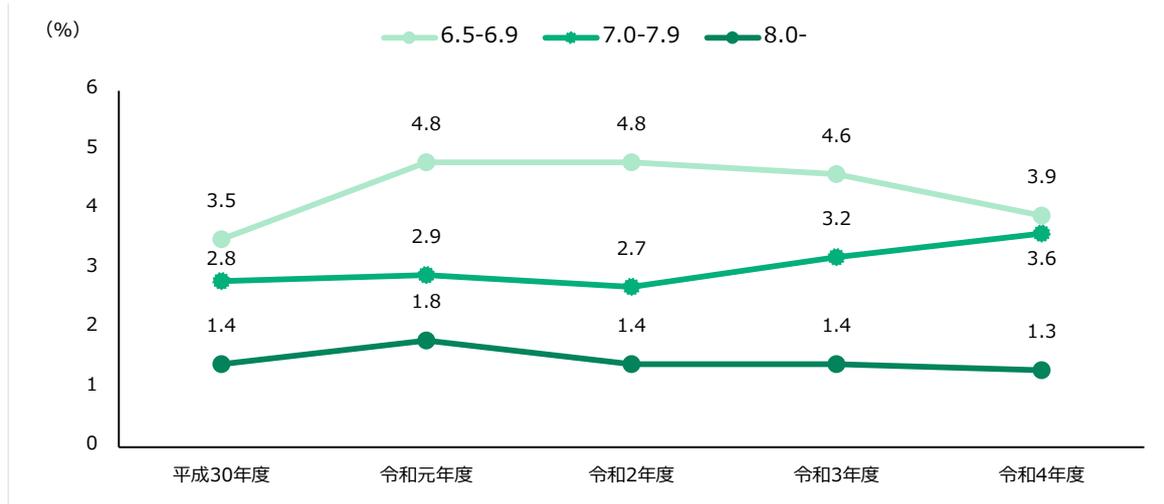
【出典】KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 令和4年度 累計  
KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 令和4年度 累計

平成30年度

| HbA1c   | 該当者数<br>人数（人） | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|---------|---------------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|         |               | 糖尿病治療歴あり    |       | 糖尿病治療歴なし |       | 人数（人）   | 割合    |
|         |               | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    |         |       |
| 6.5-6.9 | 53            | 28          | 52.8% | 15       | 28.3% | 10      | 18.9% |
| 7.0-7.9 | 43            | 34          | 79.1% | 4        | 9.3%  | 5       | 11.6% |
| 8.0-    | 22            | 18          | 81.8% | 0        | 0.0%  | 4       | 18.2% |
| 合計      | 118           | 80          | 67.8% | 19       | 16.1% | 19      | 16.1% |

【出典】KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度 累計  
KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度 累計

図表3-3-3-2 : HbA1c6.5以上の該当者の割合の経年変化



【出典】 KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計  
 KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

② 血糖 治療中断者数

令和4年度において血糖の治療を中断している人は、311人で、平成30年度と比較すると増加している（図表3-3-3-3）。

図表3-3-3-3 : 血糖 治療中断者数

|           | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 治療中断者数（人） | 289    | 304   | 296   | 254   | 311   |

【出典】 KDB補完システム 汎用抽出

③ 血糖 治療中者数

血糖の治療をしている人において、令和4年度にHbA1cが8.0%以上の人は15人で、平成30年度と比較すると減少している（図表3-3-3-4）。

図表3-3-3-4 : 血糖 治療中者数

|         | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|---------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 6.5-6.9 | 28     | 43    | 37    | 33    | 30    |
| 7.0-7.9 | 34     | 37    | 29    | 38    | 37    |
| 8.0-    | 18     | 20    | 16    | 15    | 15    |
| 合計      | 80     | 100   | 82    | 86    | 82    |

【出典】 国保連合会ツール（糖尿病フローチャート作成ツール）を使用。

KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計  
 KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

#### ④ 血圧 未治療者数・割合

令和4年度の特定健診受診者において、血圧Ⅰ度以上の人は503人であり、そのうち、血糖・脂質のいずれかで治療中だが高血圧症の治療がない人は52人（10.3%）、3疾病（血糖・血圧・脂質）の治療がない人は205人（40.8%）である（図表3-3-3-5）。

また、平成30年度と比較すると、血糖・脂質のいずれかで治療中だが高血圧症の治療がない人は増加し、3疾病の治療がない人も増加している。

図表3-3-3-5：血圧Ⅰ度以上の該当者数と治療歴

令和4年度

| 血圧   | 該当者数<br>人数（人） | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|------|---------------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|      |               | 高血圧治療歴あり    |       | 高血圧治療歴なし |       | 人数（人）   | 割合    |
|      |               | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    |         |       |
| 血圧Ⅰ度 | 364           | 165         | 45.3% | 44       | 12.1% | 155     | 42.6% |
| 血圧Ⅱ度 | 116           | 70          | 60.3% | 7        | 6.0%  | 39      | 33.6% |
| 血圧Ⅲ度 | 23            | 11          | 47.8% | 1        | 4.3%  | 11      | 47.8% |
| 合計   | 503           | 246         | 48.9% | 52       | 10.3% | 205     | 40.8% |

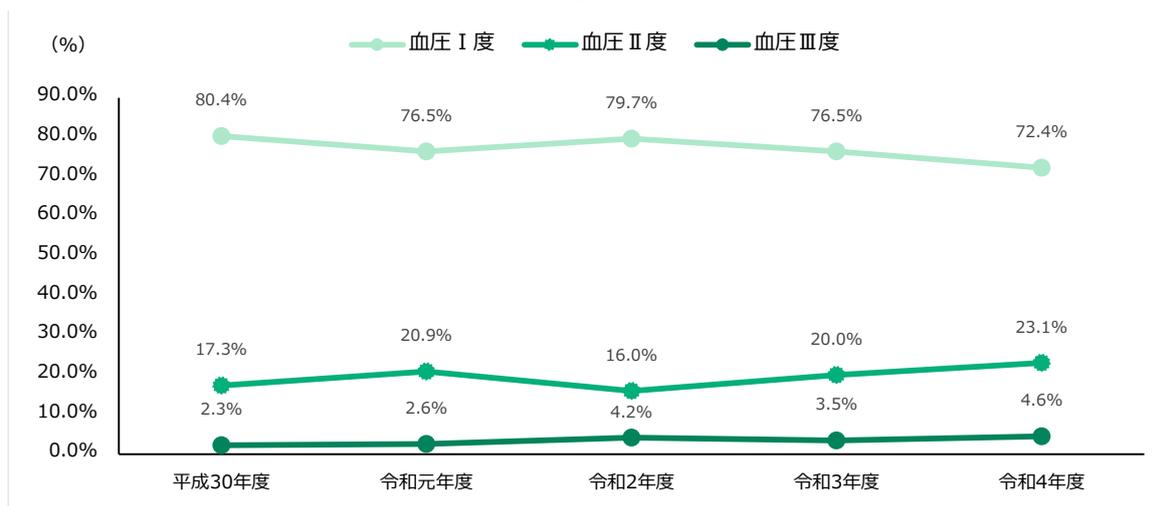
平成30年度

| 血圧   | 該当者数<br>人数（人） | 3疾患いずれかで治療中 |       |          |       | 3疾患治療なし |       |
|------|---------------|-------------|-------|----------|-------|---------|-------|
|      |               | 高血圧治療歴あり    |       | 高血圧治療歴なし |       | 人数（人）   | 割合    |
|      |               | 人数（人）       | 割合    | 人数（人）    | 割合    |         |       |
| 血圧Ⅰ度 | 315           | 159         | 50.5% | 32       | 10.2% | 124     | 39.4% |
| 血圧Ⅱ度 | 68            | 36          | 52.9% | 7        | 10.3% | 25      | 36.8% |
| 血圧Ⅲ度 | 9             | 5           | 55.6% | 0        | 0.0%  | 4       | 44.4% |
| 合計   | 392           | 200         | 51.0% | 39       | 9.9%  | 153     | 39.0% |

【出典】国保連合会ツール（高血圧フローチャート作成ツール）を使用。

KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度・令和4年度 累計  
 KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度・令和4年度 累計

図表3-3-3-6：血圧Ⅰ度以上の該当者の割合の経年変化



【出典】国保連合会ツール（高血圧フローチャート作成ツール）を使用。

KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

#### ⑤ 血圧 治療中断者数

令和4年度において血圧の治療中断している人は425人で、平成30年度と比較すると増加している（図表3-3-3-7）。

図表3-3-3-7：血圧 治療中断者数

|           | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 治療中断者数（人） | 362    | 384   | 329   | 328   | 425   |

【出典】KDB補完システム 汎用抽出

#### ⑥ 血圧 治療中者数

血圧の治療を中断している人において、令和4年度に血圧Ⅲ度以上の人は11人で、平成30年度と比較すると増加している（図表3-3-3-8）。

図表3-3-3-8：血圧 治療中者数

|      | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 血圧Ⅰ度 | 159    | 154   | 144   | 166   | 165   |
| 血圧Ⅱ度 | 36     | 48    | 40    | 49    | 70    |
| 血圧Ⅲ度 | 5      | 4     | 12    | 9     | 11    |
| 合計   | 200    | 206   | 196   | 224   | 246   |

【出典】国保連合会ツール（高血圧フローチャート作成ツール）を使用。

KDB帳票 S26\_004-保健指導対象者一覧（保健指導判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

KDB帳票 S26\_005-保健指導対象者一覧（受診勧奨判定値の者） 平成30年度から令和4年度 累計

⑦ 脂質 未治療者数

令和4年度の特定健診受診者において、脂質が未治療者数は191人で、平成30年度と比較すると減少している（図表3-3-3-9）。

図表3-3-3-9：脂質未治療者の該当者数

|       | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 人数（人） | 196    | 206   | 177   | 202   | 191   |

【出典】KDB補完システム 汎用抽出

図表3-3-3-10：脂質 治療中断者数

|           | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 治療中断者数（人） | 317    | 331   | 282   | 260   | 342   |

【出典】KDB補完システム 汎用抽出

図表3-3-3-11：脂質 治療中者数

|       | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 人数（人） | 1,187  | 1,147 | 1,185 | 1,201 | 1,128 |

【出典】KDB補完システム 汎用抽出

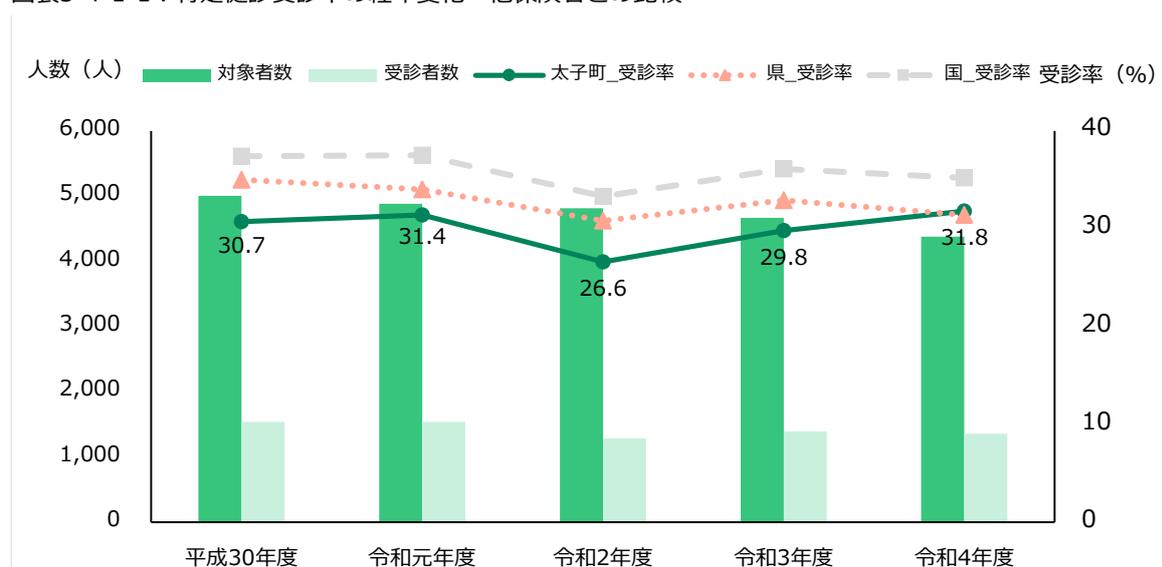
## 4 特定健診・特定保健指導、生活習慣の状況

### (1) 特定健診受診者数・受診率

令和4年度の特定健診において、対象者数は4,348人、受診者数は1,382人である。特定健診受診率は令和元年度に31.4%まで上昇したが、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大による受診控えの影響により26.6%へ低下した。令和4年度には、31.8%まで回復した（図表3-4-1-1）。

男女別・年代別では、女性の方が特定健診受診率は高く、なかでも60-69歳の特定健診受診率が最も高い（図表3-4-1-2）。

図表3-4-1-1：特定健診受診率の経年変化・他保険者との比較



|          | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 経年の変化<br>(平成30年度<br>→<br>令和4年度) |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|---------------------------------|
| 対象者数 (人) | 5,005  | 4,883 | 4,813 | 4,664 | 4,348 | -657                            |
| 受診者数 (人) | 1,538  | 1,534 | 1,281 | 1,388 | 1,382 | -156                            |
| 受診率      |        |       |       |       |       |                                 |
| 太子町      | 30.7%  | 31.4% | 26.6% | 29.8% | 31.8% | 1.1                             |
| 県        | 35.0%  | 34.0% | 30.8% | 32.8% | 31.4% | -3.6                            |
| 国        | 37.4%  | 37.5% | 33.3% | 35.9% | 35.2% | -2.2                            |

【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-4-1-2：令和4年度特定健診受診率（男女別・年代別）

|    |        | 40-49歳 | 50-59歳 | 60-69歳 | 70-74歳 | 合計    |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 男性 | 対象者（人） | 304    | 298    | 569    | 806    | 1,977 |
|    | 受診者（人） | 50     | 53     | 192    | 283    | 578   |
|    | 受診率    | 16.4%  | 17.8%  | 33.7%  | 35.1%  | 29.2% |
| 女性 | 対象者（人） | 261    | 267    | 808    | 1,063  | 2,399 |
|    | 受診者（人） | 51     | 68     | 288    | 368    | 775   |
|    | 受診率    | 19.5%  | 25.5%  | 35.6%  | 34.6%  | 32.3% |
| 合計 | 受診率    | 17.9%  | 21.4%  | 34.9%  | 34.8%  | 30.9% |

【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計

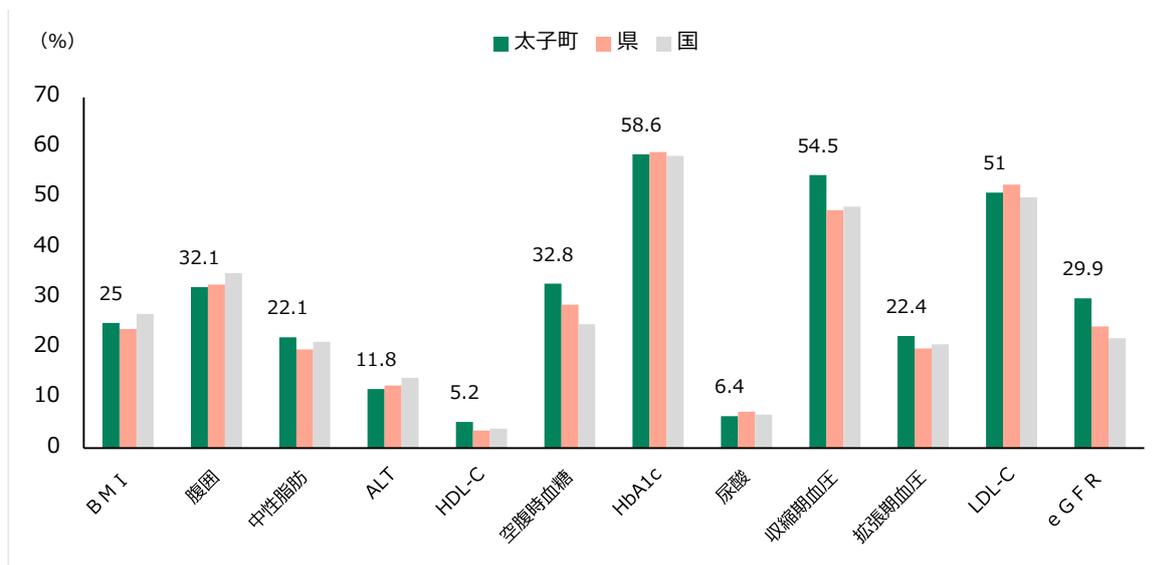
## (2) 有所見者の状況

### ① 有所見者割合

令和4年度の特定健診受診者の有所見者の状況は、県・国と比較して「中性脂肪」「HDL-C」「空腹時血糖」「収縮期血圧」「拡張期血圧」「eGFR」の有所見率が高い（図表3-4-2-1）。

また、平成30年度と比較して「BMI」「空腹時血糖」「HbA1c」「収縮期血圧」「拡張期血圧」「eGFR」の有所見の割合が増加している。

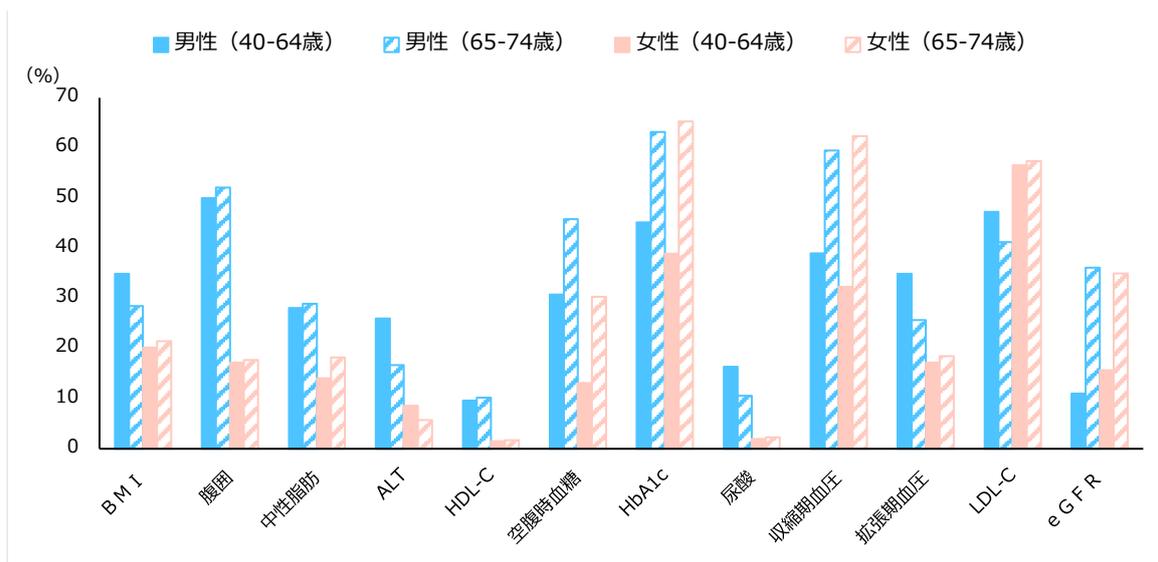
図表3-4-2-1：令和4年度有所見者割合



|        |     | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時血糖 | HbA1c | 尿酸   | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | LDL-C | eGFR  |
|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 平成30年度 | 太子町 | 22.4% | 33.4% | 22.4% | 12.4% | 5.4%  | 32.5% | 57.0% | 7.2% | 45.2% | 18.0% | 55.5% | 25.7% |
|        | 太子町 | 25.0% | 32.1% | 22.1% | 11.8% | 5.2%  | 32.8% | 58.6% | 6.4% | 54.5% | 22.4% | 51.0% | 29.9% |
| 令和4年度  | 県   | 23.8% | 32.6% | 19.7% | 12.5% | 3.5%  | 28.6% | 59.1% | 7.3% | 47.5% | 19.9% | 52.6% | 24.3% |
|        | 国   | 26.8% | 34.9% | 21.2% | 14.0% | 3.9%  | 24.7% | 58.3% | 6.7% | 48.2% | 20.7% | 50.0% | 21.9% |

【出典】 KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5-2） 平成30年度・令和4年度

図表3-4-2-2：令和4年度有所見者割合（男女別・年代別）



| 性別 | 年代別    | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時血糖 | HbA1c | 尿酸    | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | LDL-C | eGFR  |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 40-64歳 | 34.9% | 50.0% | 28.1% | 26.0% | 9.6%  | 30.8% | 45.2% | 16.4% | 39.0% | 34.9% | 47.3% | 11.0% |
|    | 65-74歳 | 28.5% | 52.1% | 28.9% | 16.7% | 10.2% | 45.8% | 63.2% | 10.6% | 59.5% | 25.7% | 41.2% | 36.1% |
| 女性 | 40-64歳 | 20.2% | 17.2% | 14.1% | 8.6%  | 1.5%  | 13.1% | 38.9% | 2.0%  | 32.3% | 17.2% | 56.6% | 15.7% |
|    | 65-74歳 | 21.5% | 17.7% | 18.2% | 5.7%  | 1.7%  | 30.3% | 65.3% | 2.3%  | 62.4% | 18.5% | 57.4% | 35.0% |

【出典】KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5-2） 令和4年度

図表3-4-2-3：有所見者割合（男女別・年代別）

| 性別 | 年代別    | BMI   | 腹囲    | 中性脂肪  | ALT   | HDL-C | 空腹時血糖 | HbA1c | 尿酸    | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 | LDL-C | eGFR  |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 40-49歳 | 26.0% | 40.0% | 26.0% | 22.0% | 10.0% | 16.0% | 28.0% | 16.0% | 26.0% | 26.0% | 48.0% | 2.0%  |
|    | 50-59歳 | 37.7% | 52.8% | 28.3% | 24.5% | 9.4%  | 37.7% | 47.2% | 13.2% | 43.4% | 39.6% | 52.8% | 13.2% |
|    | 60-69歳 | 33.9% | 54.7% | 29.2% | 22.9% | 9.9%  | 42.2% | 59.9% | 15.6% | 52.6% | 27.1% | 41.1% | 28.1% |
|    | 70-74歳 | 26.9% | 51.2% | 29.0% | 14.8% | 10.2% | 47.3% | 65.4% | 8.8%  | 62.5% | 26.9% | 41.0% | 38.9% |
|    | 合計     | 30.1% | 51.6% | 28.7% | 19.0% | 10.0% | 42.0% | 58.7% | 12.1% | 54.3% | 28.0% | 42.7% | 29.8% |
| 女性 | 40-49歳 | 23.5% | 9.8%  | 5.9%  | 7.8%  | 2.0%  | 9.8%  | 27.5% | 2.0%  | 19.6% | 9.8%  | 47.1% | 0.0%  |
|    | 50-59歳 | 17.6% | 14.7% | 16.2% | 11.8% | 1.5%  | 8.8%  | 36.8% | 2.9%  | 30.9% | 20.6% | 58.8% | 8.8%  |
|    | 60-69歳 | 21.5% | 20.1% | 15.6% | 7.6%  | 0.3%  | 27.8% | 60.4% | 1.0%  | 52.8% | 19.1% | 58.7% | 29.2% |
|    | 70-74歳 | 21.2% | 17.1% | 20.1% | 4.3%  | 2.7%  | 29.9% | 65.5% | 3.0%  | 65.5% | 18.2% | 57.1% | 38.9% |
|    | 合計     | 21.2% | 17.5% | 17.2% | 6.5%  | 1.7%  | 25.9% | 58.6% | 2.2%  | 54.7% | 18.2% | 57.2% | 30.1% |

【出典】KDB帳票 S21\_024-厚生労働省様式（様式5-2） 令和4年度

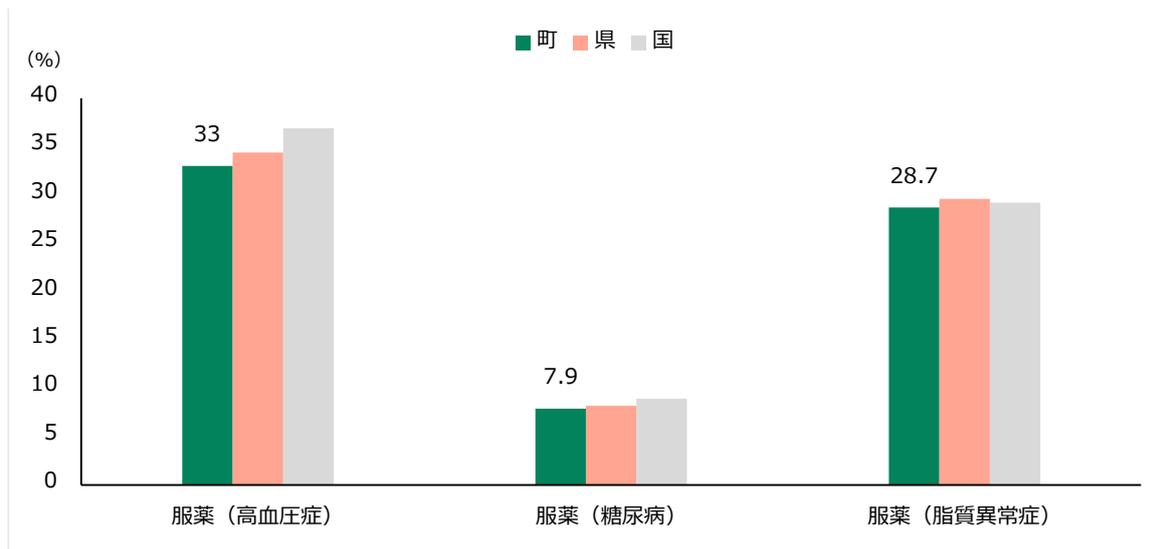
② 服薬の推移（血圧・血糖・脂質）

令和4年度の特健診受診者の血圧、血糖、脂質の服薬の状況は、「高血圧症」「糖尿病」「脂質異常症」の全てで服薬をしている人の割合が県・国と比較して低い（図表3-4-2-4）。

また、平成30年度と比較すると、「高血圧症」「糖尿病」「脂質異常症」の全てで服薬をしている人の割合が増加している。

男女別・年代別において「高血圧症」では男性の65-74歳が最も高く46.8%である。「糖尿病」の服薬をしている人の割合も同様に、男性の65-74歳が最も高く14.1%、「脂質異常症」では、女性の65-74歳が最も高く34.8%である（図表3-4-2-5）。

図表3-4-2-4：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質）



|        |     | 服薬（高血圧症） | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |
|--------|-----|----------|---------|-----------|
| 平成30年度 | 太子町 | 29.7%    | 7.5%    | 25.7%     |
|        | 太子町 | 33.0%    | 7.9%    | 28.7%     |
| 令和4年度  | 県   | 34.4%    | 8.2%    | 29.6%     |
|        | 国   | 36.9%    | 8.9%    | 29.2%     |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 平成30年度・令和4年度

図表3-4-2-5：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質×男女別・年代別）

|    |        | 服薬（高血圧症） | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |
|----|--------|----------|---------|-----------|
| 男性 | 40-64歳 | 17.8%    | 6.2%    | 18.5%     |
|    | 65-74歳 | 46.8%    | 14.1%   | 30.8%     |
| 女性 | 40-64歳 | 14.1%    | 3.0%    | 13.6%     |
|    | 65-74歳 | 32.9%    | 5.4%    | 34.8%     |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-4-2-6：令和4年度服薬の推移（血圧・血糖・脂質×男女別・年代別）

|    |        | 服薬（高血圧症） | 服薬（糖尿病） | 服薬（脂質異常症） |
|----|--------|----------|---------|-----------|
| 男性 | 40-49歳 | 6.0%     | 2.0%    | 6.0%      |
|    | 50-59歳 | 15.1%    | 5.7%    | 18.9%     |
|    | 60-69歳 | 39.6%    | 14.6%   | 31.8%     |
|    | 70-74歳 | 49.8%    | 13.4%   | 30.4%     |
|    | 合計     | 39.4%    | 12.1%   | 27.7%     |
| 女性 | 40-49歳 | 0.0%     | 2.0%    | 3.9%      |
|    | 50-59歳 | 16.2%    | 1.5%    | 7.4%      |
|    | 60-69歳 | 26.0%    | 5.6%    | 33.7%     |
|    | 70-74歳 | 35.9%    | 5.2%    | 33.7%     |
|    | 合計     | 28.1%    | 4.8%    | 29.4%     |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

※図表3-4-2-5,3-4-2-6は各性・年代ごとの質問票回答数における、有所見者の割合を著しております。

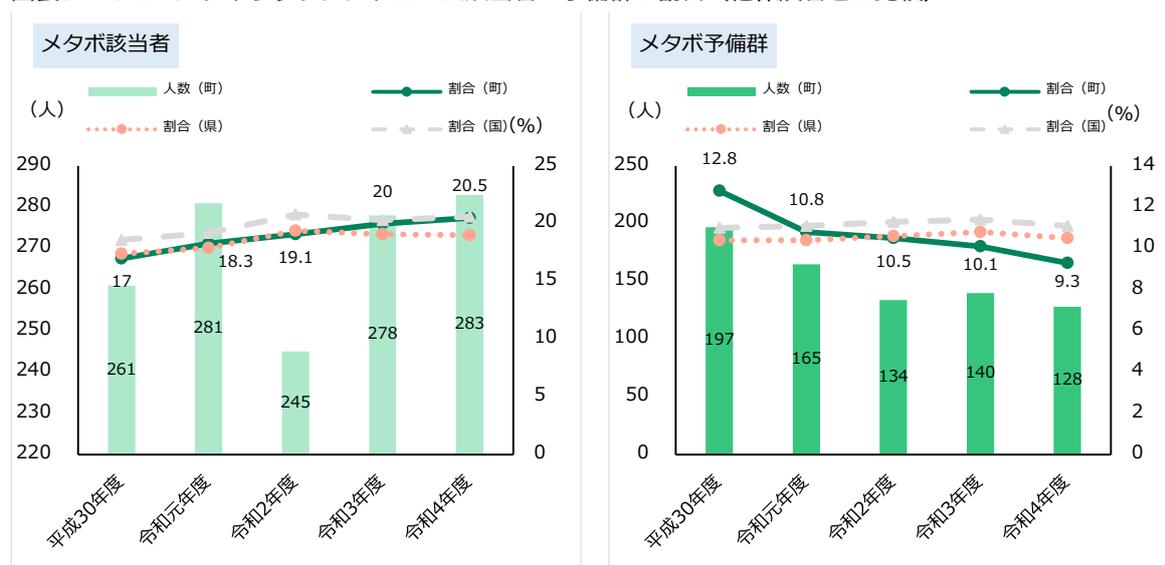
### (3) メタボリックシンドローム該当者・予備群人数、割合

#### ① メタボリックシンドローム該当者・予備群割合

令和4年度の特定健診受診者のメタボリックシンドロームの状況において、メタボリックシンドローム該当者（以下、メタボ該当者という。）は283人で、特定健診受診者（1,382人）における該当者割合は20.5%で、該当者割合は国より低いが、県より高い。（図表3-4-3-1）。メタボリックシンドローム予備群該当者（以下、メタボ予備群該当者という。）は128人で、特定健診受診者における該当者割合は9.3%で、該当者割合は国・県より低い。

また、経年でみると、メタボ該当者の割合は増加している一方で、予備群該当者の割合は減少している。

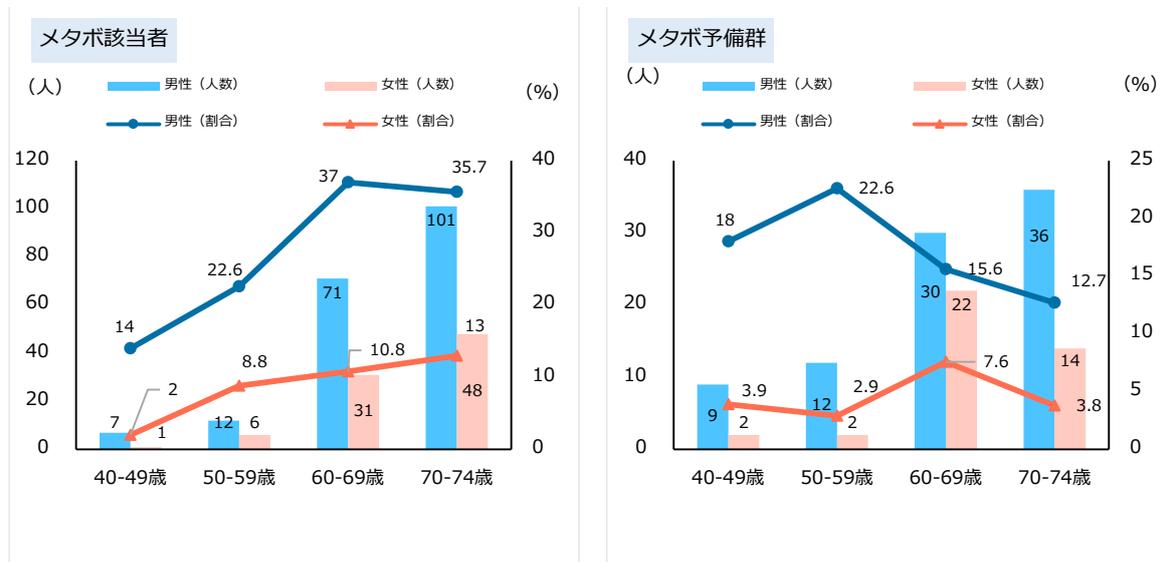
図表3-4-3-1：メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（他保険者との比較）



【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

男女別・年代別では、メタボ該当者の割合が最も多いのは、男性の60-69歳（37.0%）であり、メタボ予備群該当者の割合が最も多いのは、男性の50-59歳（22.6%）である（図表3-4-3-2）。

図表3-4-3-2：令和4年度メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（男女別・年代別）



【出典】 KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計

## ② メタボリックシンドローム該当者割合・予備群割合の減少率

特定健診受診者において、令和3年度ではメタボ該当者であった<<xx人>>のうち、令和4年度のメタボ予備群該当者は<<xx人>> (<<xx.x%>>)で、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人は<<xx人>> (<<xx.x%>>)である(図表3-4-3-3)。令和3年度ではメタボ予備群該当者であった<<xx人>>のうち、令和4年度のメタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人は<<xx人>> (<<xx.x%>>)である。

また、平成30年度と比較して、前年度ではメタボ該当者であった人が翌年度のメタボ予備群該当者である割合は<<増加/減少>>しており、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人の割合は<<増加/減少>>している。

男女別・年代別では、メタボ該当者であった人が翌年度のメタボ予備群該当者である割合が最も多いのは、<<男性/女性>>の<<xx-xx歳>> (<<xx.x%>>)であり、メタボ該当者、メタボ予備群該当者ではなくなった人の割合が最も多いのは、<<男性/女性>>の<<x-x歳>> (<<xx.x%>>)である。

図表3-4-3-3：メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率（経年変化）

| メタボ該当者                     | 平成30年度 |         | 令和元年度 |        | 令和2年度 |         | 令和3年度 |         | 令和4年度 |    |
|----------------------------|--------|---------|-------|--------|-------|---------|-------|---------|-------|----|
|                            | 人数     | 割合      | 人数    | 割合     | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合 |
| 昨年度のメタボ該当者                 | 242    | -       | 237   | -      | 249   | -       | 223   | -       | -     | -  |
| うち、当該年度のメタボ予備群             | 33     | (13.6%) | 23    | (9.7%) | 21    | (8.4%)  | 25    | (11.2%) |       |    |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 | 17     | (7.0%)  | 21    | (8.9%) | 28    | (11.2%) | 22    | (9.9%)  |       |    |

| メタボ予備群                     | 平成30年度 |         | 令和元年度 |         | 令和2年度 |         | 令和3年度 |         | 令和4年度 |    |
|----------------------------|--------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|----|
|                            | 人数     | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合      | 人数    | 割合 |
| 昨年度のメタボ予備群                 | 142    | -       | 182   | -       | 152   | -       | 124   | -       | -     | -  |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 | 21     | (14.8%) | 43    | (23.6%) | 23    | (15.1%) | 25    | (20.2%) |       |    |

【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

図表3-4-3-4：メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率（男女別・年代別）

| 男性・メタボ該当者                  | 40-49歳 |    | 50-59歳 |    | 60-69歳 |    | 70-74歳 |    | 合計 |    |
|----------------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|----|----|
|                            | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数 | 割合 |
| 昨年度のメタボ該当者                 | -      |    | -      |    | -      |    | -      |    | -  |    |
| うち、当該年度のメタボ予備群             |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |

| 女性・メタボ該当者                  | 40-49歳 |    | 50-59歳 |    | 60-69歳 |    | 70-74歳 |    | 合計 |    |
|----------------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|----|----|
|                            | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数 | 割合 |
| 昨年度のメタボ該当者                 | -      |    | -      |    | -      |    | -      |    | -  |    |
| うち、当該年度のメタボ予備群             |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |

| 男性・メタボ予備群                  | 40-49歳 |    | 50-59歳 |    | 60-69歳 |    | 70-74歳 |    | 合計 |    |
|----------------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|----|----|
|                            | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数 | 割合 |
| 昨年度のメタボ予備群                 | -      |    | -      |    | -      |    | -      |    | -  |    |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |

| 女性・メタボ予備群                  | 40-49歳 |    | 50-59歳 |    | 60-69歳 |    | 70-74歳 |    | 合計 |    |
|----------------------------|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|----|----|
|                            | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数     | 割合 | 人数 | 割合 |
| 昨年度のメタボ予備群                 | -      |    | -      |    | -      |    | -      |    | -  |    |
| うち、当該年度のメタボ該当者・予備群ではなくなった者 |        |    |        |    |        |    |        |    |    |    |

【出典】TKCA011,012 令和4年度

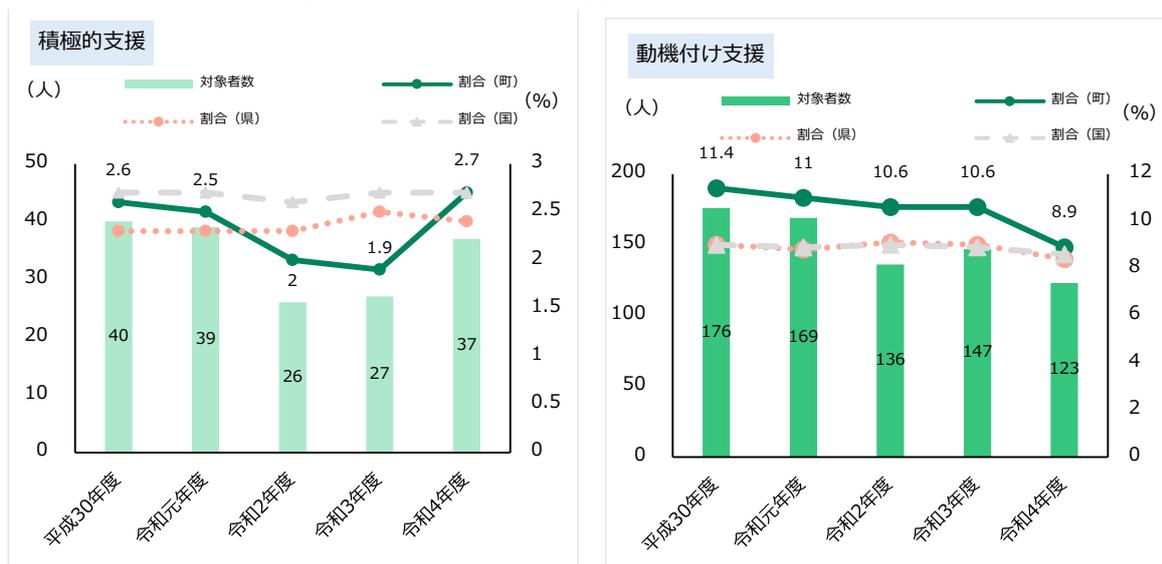
#### (4) 特定保健指導実施率・効果と推移

##### ① 特定保健指導対象者人数、割合

令和4年度の特定健診受診者のうち特定保健指導の対象者は、積極的支援では37人（2.7%）で、その割合は県と比較して高い（図表3-4-4-1）。動機付け支援の対象者は123人（8.9%）で、その割合は県・国と比較して高い。

また、平成30年度と比較して、積極的支援の対象者割合は横ばいであるが、動機付け支援の対象者割合は減少している。

図表3-4-4-1：特定保健指導対象者人数、割合（経年変化・他保険者との比較）



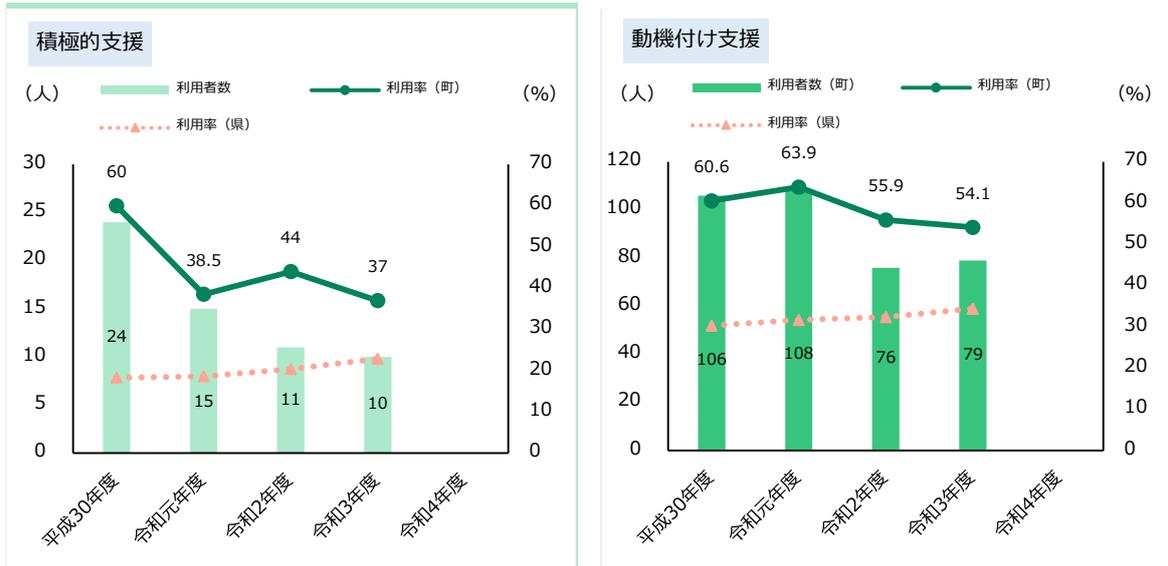
【出典】 KDB帳票 S21\_008-健診の状況 平成30年度から令和4年度 累計

② 特定保健指導利用率・実施率 (=終了率)

令和4年度の特定保健指導の利用率は、積極的支援では<<xx人>> (<<xx.x%>>)で、その割合は<<県・国/県/国>>と比較して<<高い/低い/同程度である>> (図表3-4-4-2)。動機付け支援では<<xx人>> (<<xx.x%>>)で、その割合は<<県・国/県/国>>と比較して<<高い/低い/同程度である>>。

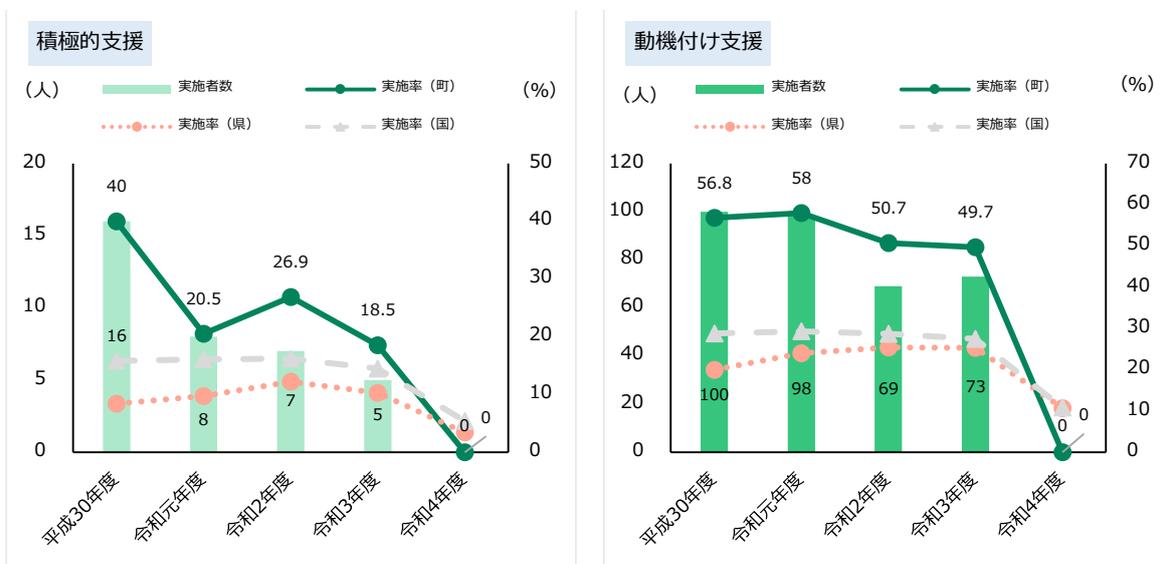
また、特定保健指導の実施率は、積極的支援では<<xx人>> (<<xx.x%>>)で、その割合は<<県・国/県/国>>と比較して<<高い/低い/同程度である>> (図表3-4-4-3)。

図表3-4-4-2：特定保健指導利用者数・利用率（経年変化・他保険者との比較）



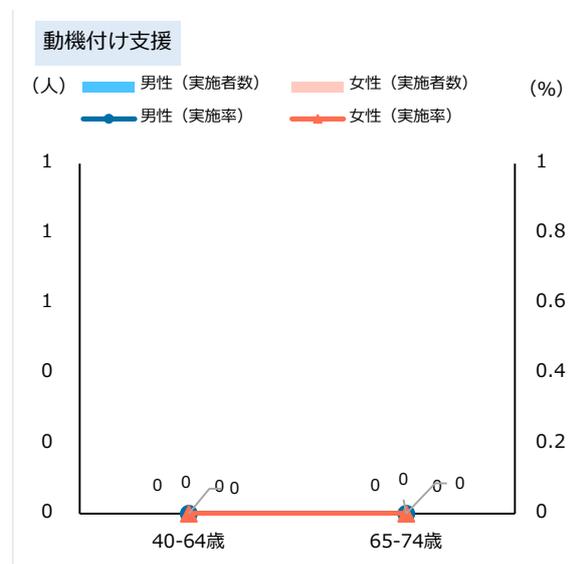
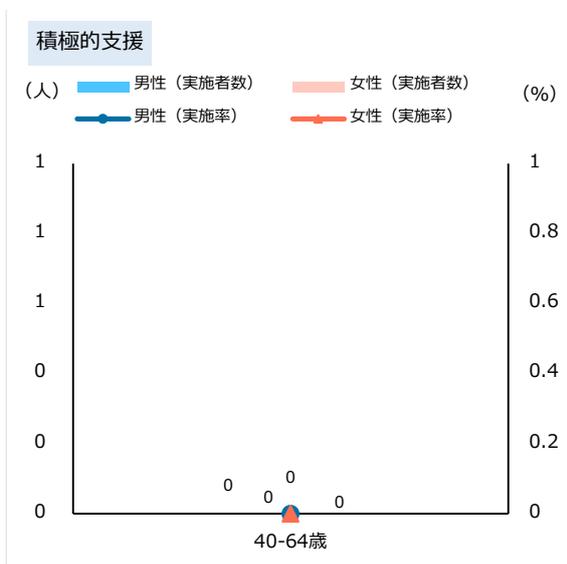
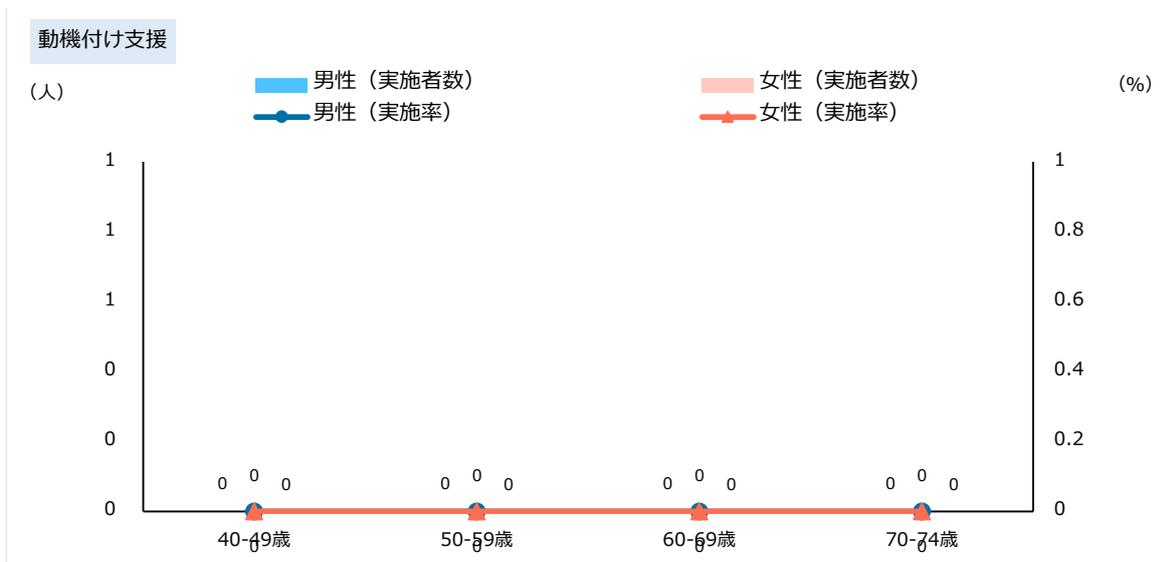
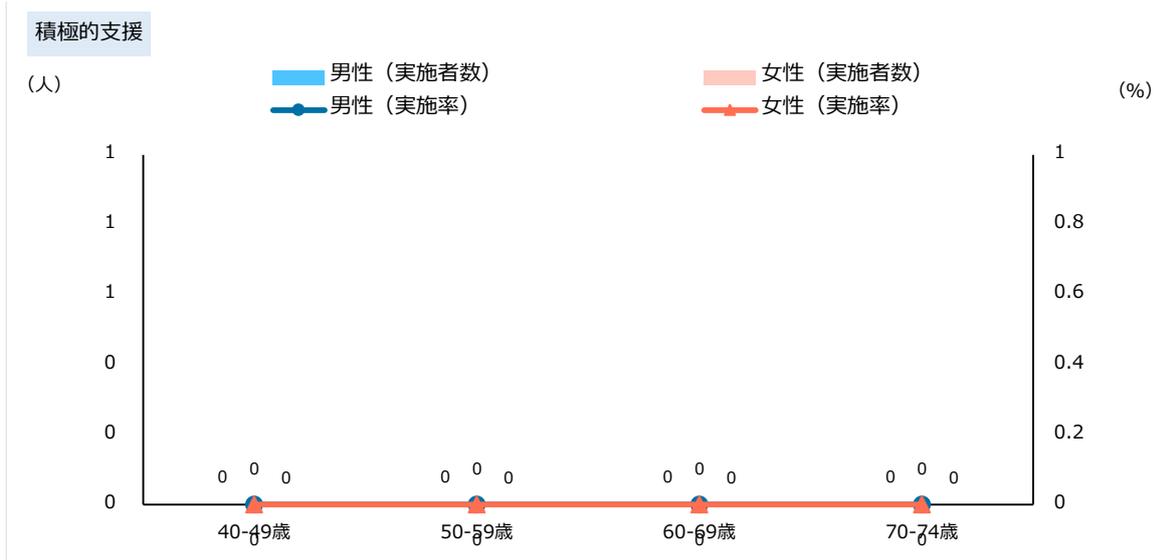
【出典】TKCA015 平成30年度から令和4年度

図表3-4-4-3：特定保健指導実施者数・実施率（経年変化・他保険者との比較）



【出典】KDB帳票 S21\_008-健診の状況 平成30年度から令和4年度 累計

図表3-4-4-4：令和4年度特定保健指導実施者数・実施率（男女別・年代別）



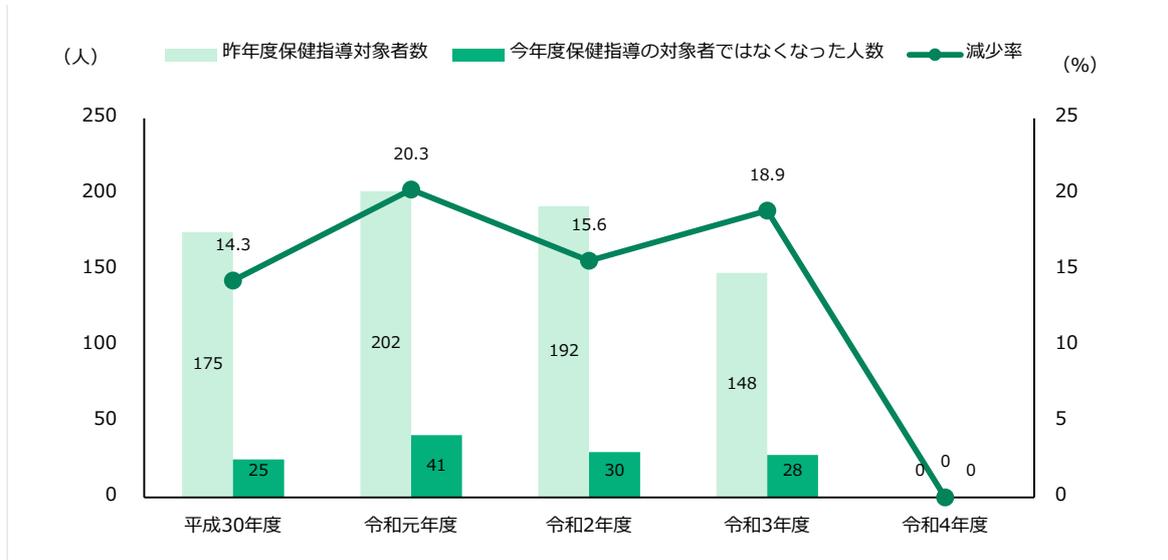
【出典】 KDB帳票 S21\_008-健診の状況 令和4年度 累計

### ③ 特定保健指導対象者の減少人数、割合

特定保健指導において、令和3年度では特定保健指導対象者であった<<xx人>>のうち、令和4年度の特定保健指導対象者ではなくなった人は<<xx人>> (<<xx.x%>>)である(図表3-4-4-5)。

また、平成30年度と比較して、前年度では特定保健指導対象者であった人が翌年度の特定保健指導対象者でなくなった人の割合は<<増加/減少>>している。

図表3-4-4-5：特定保健指導対象者の減少人数、割合



|                          | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       | 令和4年度 |     |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
|                          | 人数     | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率 |
| 昨年度の特定保健指導対象者            | 175    | -     | 202   | -     | 192   | -     | 148   | -     | -     | -   |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 25     | 14.3% | 41    | 20.3% | 30    | 15.6% | 28    | 18.9% | -     | -   |

| 男性                       | 平成30年度 |       | 令和元年度 |       | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       | 令和4年度 |     |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
|                          | 人数     | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率 |
| 昨年度の特定保健指導対象者            | 112    | -     | 124   | -     | 121   | -     | 97    | -     | -     | -   |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 21     | 18.8% | 27    | 21.8% | 14    | 11.6% | 18    | 18.6% | -     | -   |

| 女性                       | 平成30年度 |      | 令和元年度 |       | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       | 令和4年度 |     |
|--------------------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
|                          | 人数     | 減少率  | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率   | 人数    | 減少率 |
| 昨年度の特定保健指導対象者            | 63     | -    | 78    | -     | 71    | -     | 51    | -     | -     | -   |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 4      | 6.3% | 14    | 17.9% | 16    | 22.5% | 10    | 19.6% | -     | -   |

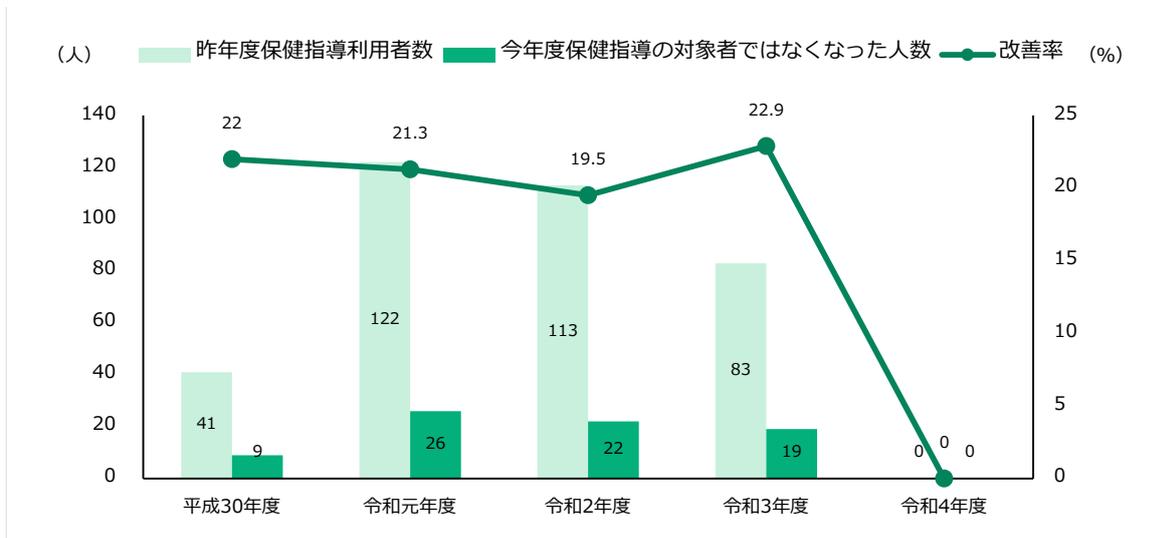
【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

④ 特定保健指導による改善人数、割合

特定保健指導において、令和3年度では特定保健指導利用者であった<<xx人>>のうち、令和4年度の特定保健指導対象者ではなくなった人は<<xx人>> (<<xx.x%>>)である(図表3-4-4-6)。

また、平成30年度と比較して、前年度では特定保健指導利用者であった人が翌年度の特定保健指導対象者ではなくなった人の割合は<<増加/減少>>している。

図表3-4-4-6：特定保健指導による改善人数、割合



|  | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|--|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|  | 人数     | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 |

|                          |    |       |     |       |     |       |    |       |  |  |
|--------------------------|----|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|--|--|
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 41 | -     | 122 | -     | 113 | -     | 83 | -     |  |  |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 9  | 22.0% | 26  | 21.3% | 22  | 19.5% | 19 | 22.9% |  |  |

| 男性 | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|    | 人数     | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 |

|                          |    |       |    |       |    |       |    |       |  |  |
|--------------------------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|--|--|
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 22 | -     | 72 | -     | 59 | -     | 47 | -     |  |  |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 7  | 31.8% | 18 | 25.0% | 10 | 16.9% | 11 | 23.4% |  |  |

| 女性 | 平成30年度 |     | 令和元年度 |     | 令和2年度 |     | 令和3年度 |     | 令和4年度 |     |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|    | 人数     | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 | 人数    | 改善率 |

|                          |    |       |    |       |    |       |    |       |  |  |
|--------------------------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|--|--|
| 昨年度の特定保健指導利用者            | 19 | -     | 50 | -     | 54 | -     | 36 | -     |  |  |
| うち、今年度の特定保健指導対象者ではなくなった者 | 2  | 10.5% | 8  | 16.0% | 12 | 22.2% | 8  | 22.2% |  |  |

【出典】TKCA014 平成30年度から令和4年度

## 5 生活習慣の状況

### (1) 健診質問票結果とその比較

令和4年度の特定健診受診者の質問票の回答状況は、県・国と比較して「20歳時体重から10kg以上増加」「1日1時間以上運動なし」「歩行速度遅い」「食べる速度が速い」「1日3合以上飲酒」「睡眠不足」「生活改善意欲なし」「間食毎日」の回答割合が高い（図表3-5-1-1）。

また、平成30年度と比較して「喫煙」「20歳時体重から10kg以上増加」「歩行速度遅い」「週3回以上朝食を抜く」「1日3合以上飲酒」「睡眠不足」「生活改善意欲なし」「咀嚼ほとんどかめない」「間食毎日」と回答する割合が増加している（図表3-5-1-2）。

図表3-5-1-1：質問票調査結果とその比較



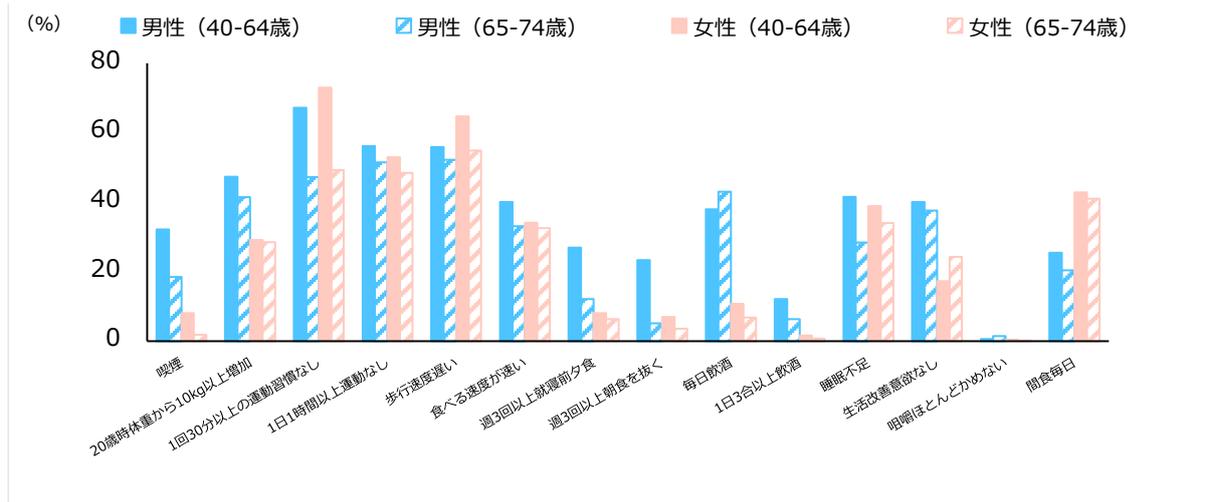
【出典】 KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-2：質問票調査結果・他保険者との比較・経年変化

|      |     | 喫煙    | 20歳時体重から10kg以上増加 | 1回30分以上の運動習慣なし | 1日1時間以上運動なし | 歩行速度遅い | 食べる速度が速い | 週3回以上就寝前夕食 | 週3回以上朝食を抜く | 毎日飲酒  | 1日3合以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善意欲なし | 咀嚼ほとんどかめない | 間食毎日  |
|------|-----|-------|------------------|----------------|-------------|--------|----------|------------|------------|-------|----------|-------|----------|------------|-------|
| 平成   |     |       |                  |                |             |        |          |            |            |       |          |       |          |            |       |
| 30年度 | 太子町 | 11.6% | 33.1%            | 55.2%          | 55.1%       | 54.4%  | 38.4%    | 12.4%      | 4.6%       | 22.8% | 2.0%     | 32.3% | 28.8%    | 0.5%       | 32.6% |
| 令和   | 太子町 | 11.4% | 34.7%            | 54.0%          | 50.9%       | 55.6%  | 33.7%    | 10.7%      | 6.7%       | 22.0% | 5.3%     | 33.7% | 29.1%    | 0.7%       | 33.2% |
| 4年度  | 県   | 10.7% | 33.2%            | 56.4%          | 48.0%       | 49.2%  | 29.2%    | 12.4%      | 7.7%       | 25.1% | 2.4%     | 26.9% | 27.1%    | 0.7%       | 26.8% |
| 年度   | 国   | 12.7% | 34.5%            | 59.2%          | 47.4%       | 50.6%  | 26.4%    | 14.7%      | 9.6%       | 24.6% | 2.5%     | 24.9% | 27.6%    | 0.8%       | 21.6% |

【出典】 KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-3：質問票調査結果・男女別・年代別



【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-4：質問票調査結果（男女別、65歳未満・以上）

| 性別 | 年代     | 喫煙    | 20歳時<br>体重から<br>10kg以上<br>増加 | 1回30分<br>以上の運<br>動習慣な<br>し | 1日1時<br>間以上運<br>動なし | 歩行速度<br>遅い | 食べる速<br>度が速い | 週3回以上<br>就寝前<br>夕食 | 週3回以上<br>朝食を<br>抜く | 毎日飲酒  | 1日3合<br>以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善<br>意欲なし | 咀嚼ほと<br>んどかめ<br>ない | 間食毎日  |
|----|--------|-------|------------------------------|----------------------------|---------------------|------------|--------------|--------------------|--------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------|-------|
| 男性 | 40-64歳 | 32.2% | 47.4%                        | 67.2%                      | 56.2%               | 55.9%      | 40.1%        | 27.0%              | 23.4%              | 38.0% | 12.2%        | 41.6% | 40.1%        | 0.7%               | 25.5% |
|    | 65-74歳 | 18.5% | 41.5%                        | 47.3%                      | 51.5%               | 52.2%      | 33.1%        | 12.2%              | 5.2%               | 43.0% | 6.4%         | 28.4% | 37.6%        | 1.5%               | 20.4% |
| 女性 | 40-64歳 | 8.1%  | 29.2%                        | 73.0%                      | 53.0%               | 64.7%      | 34.1%        | 8.1%               | 7.0%               | 10.8% | 1.7%         | 38.9% | 17.3%        | 0.5%               | 42.9% |
|    | 65-74歳 | 1.9%  | 28.5%                        | 49.3%                      | 48.5%               | 54.9%      | 32.6%        | 6.4%               | 3.6%               | 6.8%  | 0.8%         | 34.0% | 24.3%        | 0.2%               | 41.0% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

図表3-5-1-5：質問票調査結果（男女別・年代別）

| 性別 | 年代     | 喫煙    | 20歳時<br>体重から<br>10kg以上<br>増加 | 1回30分<br>以上の運<br>動習慣な<br>し | 1日1時<br>間以上運<br>動なし | 歩行速度<br>遅い | 食べる速<br>度が速い | 週3回以上<br>就寝前<br>夕食 | 週3回以上<br>朝食を<br>抜く | 毎日飲酒  | 1日3合<br>以上飲酒 | 睡眠不足  | 生活改善<br>意欲なし | 咀嚼ほと<br>んどかめ<br>ない | 間食毎日  |
|----|--------|-------|------------------------------|----------------------------|---------------------|------------|--------------|--------------------|--------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------|-------|
| 男性 | 40-49歳 | 38.0% | 41.3%                        | 71.7%                      | 52.2%               | 50.0%      | 54.3%        | 34.8%              | 37.0%              | 34.8% | 8.7%         | 43.5% | 32.6%        | 0.0%               | 28.3% |
|    | 50-59歳 | 30.2% | 52.8%                        | 67.9%                      | 62.3%               | 53.8%      | 34.0%        | 22.6%              | 17.0%              | 35.8% | 7.1%         | 45.3% | 37.7%        | 1.9%               | 28.3% |
|    | 60-69歳 | 19.3% | 45.3%                        | 49.4%                      | 50.0%               | 54.1%      | 33.7%        | 15.1%              | 8.7%               | 41.3% | 8.9%         | 32.6% | 39.0%        | 0.6%               | 21.5% |
|    | 70-74歳 | 19.4% | 39.9%                        | 47.8%                      | 52.6%               | 53.0%      | 32.5%        | 11.9%              | 4.5%               | 44.4% | 7.1%         | 26.5% | 38.8%        | 1.9%               | 19.4% |
|    | 合計     | 22.0% | 43.0%                        | 52.3%                      | 52.7%               | 53.2%      | 34.9%        | 16.0%              | 9.8%               | 41.7% | 7.8%         | 31.7% | 38.2%        | 1.3%               | 21.7% |
| 女性 | 40-49歳 | 11.8% | 33.3%                        | 79.2%                      | 56.3%               | 72.3%      | 37.5%        | 8.3%               | 8.3%               | 6.3%  | 0.0%         | 27.1% | 12.5%        | 0.0%               | 44.7% |
|    | 50-59歳 | 8.8%  | 24.6%                        | 69.2%                      | 50.8%               | 61.5%      | 30.8%        | 10.8%              | 10.8%              | 12.3% | 5.3%         | 41.5% | 20.0%        | 1.5%               | 40.0% |
|    | 60-69歳 | 4.2%  | 29.8%                        | 60.7%                      | 49.6%               | 58.5%      | 31.6%        | 5.9%               | 2.6%               | 8.5%  | 0.0%         | 36.4% | 19.1%        | 0.0%               | 44.1% |
|    | 70-74歳 | 0.8%  | 27.9%                        | 45.3%                      | 48.5%               | 53.7%      | 33.7%        | 6.6%               | 4.1%               | 6.6%  | 1.3%         | 34.3% | 26.9%        | 0.3%               | 39.3% |
|    | 合計     | 3.5%  | 28.6%                        | 55.2%                      | 49.6%               | 57.3%      | 32.9%        | 6.8%               | 4.4%               | 7.8%  | 1.1%         | 35.2% | 22.6%        | 0.3%               | 41.5% |

【出典】KDB帳票 S25\_001-質問票調査の経年比較 令和4年度

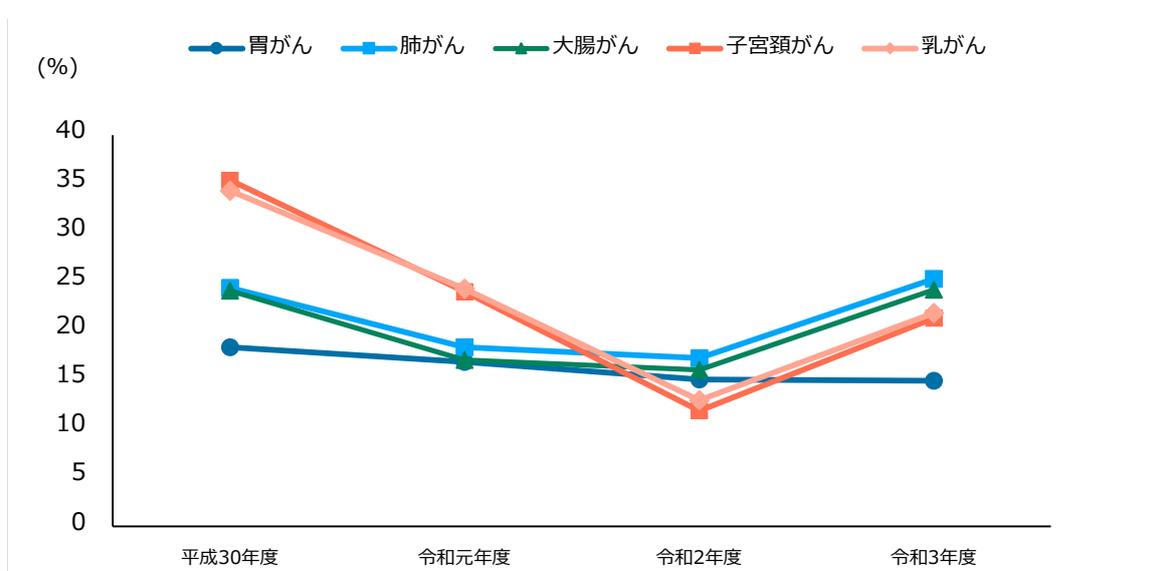
## 6 がん検診の状況

国保被保険者における下表の5つのがん検診の平均受診率は、令和3年度では21.5%であり、平成30年度と比較して減少している。「肺がん」の受診率は増加、「大腸がん」は同程度、他は減少している（図表3-6-1-1）。

また、平均受診率、5がん全ての受診率は、県と比較して高い（図表3-6-1-2）。

図表3-6-1-1：がん検診の受診状況・経年変化

|        | 胃がん   | 肺がん   | 大腸がん  | 子宮頸がん | 乳がん   | 5がん平均 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平成30年度 | 18.3% | 24.4% | 24.1% | 35.4% | 34.3% | 27.3% |
| 令和元年度  | 16.8% | 18.3% | 17.0% | 24.0% | 24.3% | 20.1% |
| 令和2年度  | 15.0% | 17.2% | 16.0% | 11.8% | 12.9% | 14.6% |
| 令和3年度  | 14.9% | 25.3% | 24.2% | 21.3% | 21.8% | 21.5% |



【出典】厚生労働省 地域保健・健康増進事業報告 平成30年度から令和3年度

図表3-6-1-2：がん検診の受診状況・他保険者との比較

|     | 胃がん   | 肺がん   | 大腸がん  | 子宮頸がん | 乳がん   | 5がん平均 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 太子町 | 14.9% | 25.3% | 24.2% | 21.3% | 21.8% | 21.5% |
| 県   | 7.5%  | 12.5% | 12.7% | 11.0% | 13.6% | 11.5% |

【出典】厚生労働省 地域保健・健康増進事業報告 令和3年度

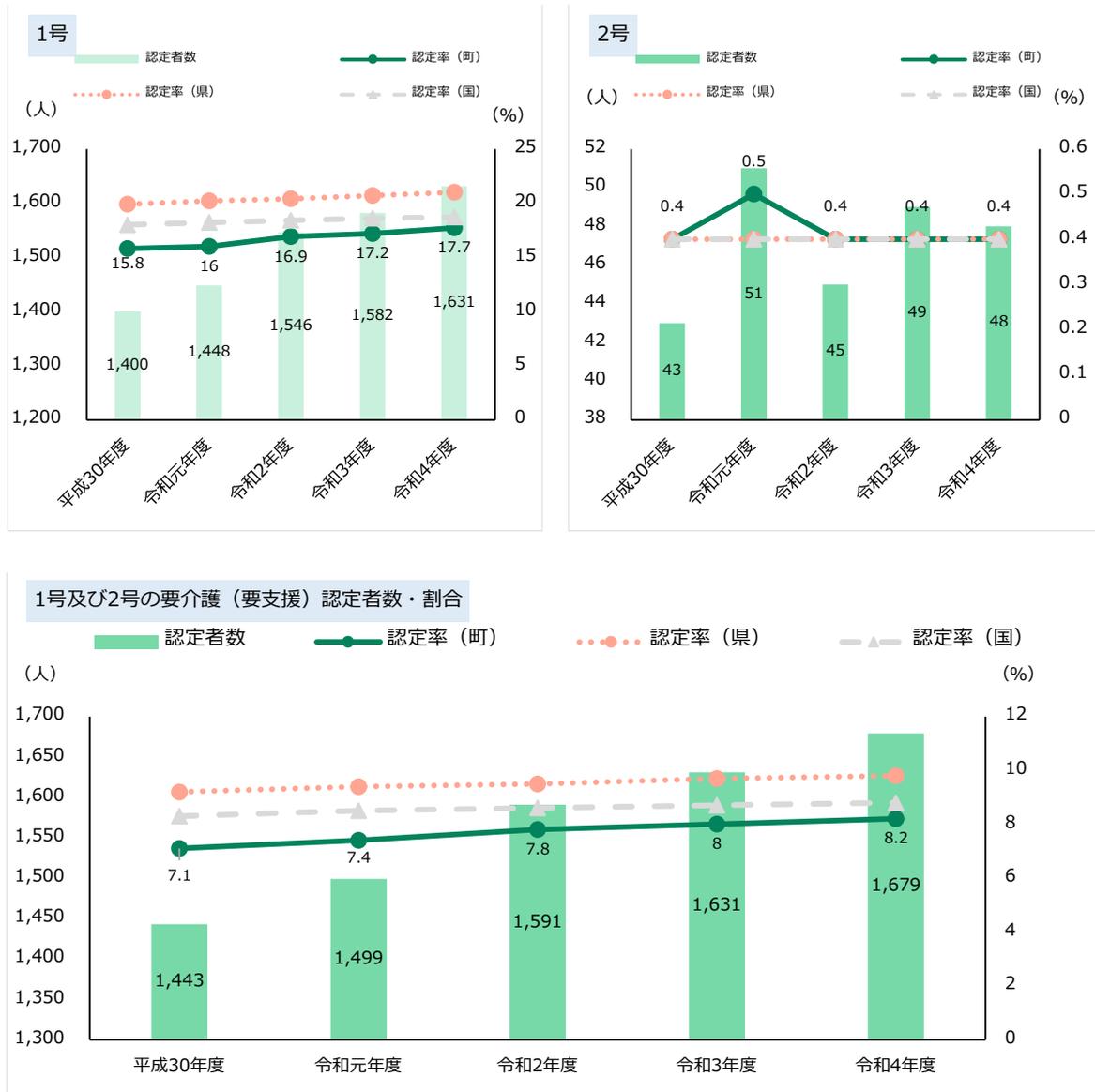
## 7 介護の状況（一体的実施の状況）

### (1) 要介護（要支援）認定者人数・割合

令和4年度の要介護または要支援の認定を受けた人において、第1号被保険者（65歳以上）は1,631人、認定率17.7%で、県・国と比較して低い（図表3-7-1-1）。第2号被保険者（40～64歳）は48人、認定率0.4%で、県・国と比較して同程度である。

また、1号及び2号の要介護（要支援）認定率は、平成30年度と比較して増加している。

図表3-7-1-1：要介護認定者数・割合（経年変化）



【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## (2) 要介護認定者の新規認定者数・割合

令和4年度の要介護または要支援の新規の認定を受けた人数・割合は、28人（0.3%）で、県・国と比較して同程度である（図表3-7-2-1）。平成30年度と比較すると、その割合は横ばいである。

図表3-7-2-1：要介護認定者の新規認定者数（経年変化、他保険者との比較）

| 新規認定者 | 平成30年度 |      | 令和元年度   |      | 令和2年度   |      | 令和3年度   |      | 令和4年度   |      |
|-------|--------|------|---------|------|---------|------|---------|------|---------|------|
|       | 人数     | 割合   | 人数      | 割合   | 人数      | 割合   | 人数      | 割合   | 人数      | 割合   |
| 太子町   | 31     | 0.3% | 26      | 0.3% | 30      | 0.3% | 26      | 0.3% | 28      | 0.3% |
| 県     | 4,888  | 0.4% | 4,816   | 0.3% | 5,193   | 0.3% | 5,468   | 0.3% | 5,901   | 0.3% |
| 国     | 95,344 | 0.3% | 113,806 | 0.3% | 103,616 | 0.3% | 104,278 | 0.3% | 110,289 | 0.3% |

【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## (3) 介護保険サービス利用者人数

令和4年度の認定者一人当たりの介護給付費は、第1号被保険者では132万円で県・国と比較すると少なく、第2号被保険者では119万1,000円で県・国と比較すると少ない（図表3-7-3-1）。

また、令和4年度の認定者一人当たりの介護給付費は、平成30年度と比較して第1号被保険者では同程度であり、第2号被保険者では減少している。

図表3-7-3-1：介護保険サービス利用者数・件数

|    | 平成30年度      |              |               |                             | 令和4年度       |              |               |                             |                           |                           |
|----|-------------|--------------|---------------|-----------------------------|-------------|--------------|---------------|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|
|    | 認定者数<br>(人) | 総給付件数<br>(件) | 総給付費<br>(百万円) | 認定者<br>一人当たり給<br>付費<br>(千円) | 認定者数<br>(人) | 総給付件数<br>(件) | 総給付費<br>(百万円) | 認定者<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) | 県<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) | 国<br>一人当たり<br>給付費<br>(千円) |
| 1号 | 1,400       | 32,462       | 1,873         | 1,338                       | 1,631       | 39,902       | 2,153         | 1,320                       | 1,338                     | 1,468                     |
| 2号 | 43          | 1,359        | 58            | 1,356                       | 48          | 1,425        | 57            | 1,191                       | 1,205                     | 1,318                     |

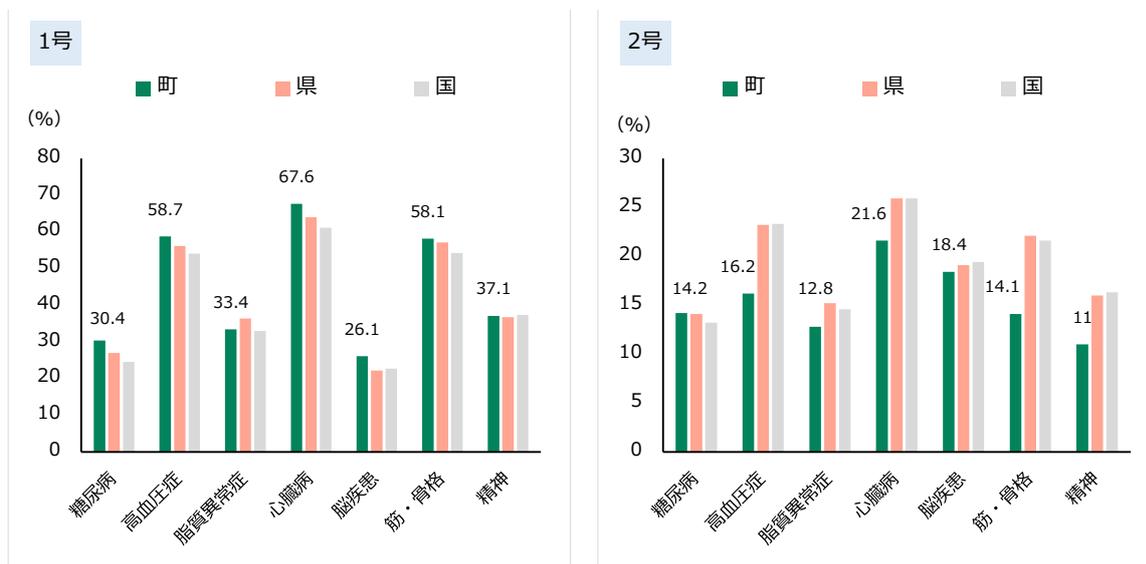
【出典】KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度・令和4年度 累計  
KDB帳票 S25\_004-医療・介護の突合（経年変化） 令和4年度

#### (4) 要介護（要支援）認定者有病率

要介護または要支援の認定者の有病率において、第1号被保険者では「心臓病」が67.6%と最も高く、次いで「高血圧症」（58.7%）、「筋・骨格」（58.1%）である（図表3-7-4-1）。第2号被保険者では「心臓病」が21.6%と最も高く、次いで「脳疾患」（18.4%）、「高血圧症」（16.2%）である。

また、平成30年度と比較して第1号被保険者では「高血圧症」「脂質異常症」「筋・骨格」の割合が有病率しており、第2号被保険者では全ての項目で減少している。

図表3-7-4-1：要介護（要支援）認定者有病率



|       | 平成30年度 | 令和4年度 | 変化 |
|-------|--------|-------|----|
| 糖尿病   | 30.9%  | 30.4% | ↘☒ |
| 高血圧症  | 56.2%  | 58.7% | ↗☒ |
| 脂質異常症 | 31.5%  | 33.4% | ↗☒ |
| 心臓病   | 68.1%  | 67.6% | ↘☒ |
| 脳疾患   | 31.4%  | 26.1% | ↘☒ |
| 筋・骨格  | 54.2%  | 58.1% | ↗☒ |
| 精神    | 37.8%  | 37.1% | ↘☒ |

|       | 平成30年度 | 令和4年度 | 変化 |
|-------|--------|-------|----|
| 糖尿病   | 22.5%  | 14.2% | ↘☒ |
| 高血圧症  | 31.4%  | 16.2% | ↘☒ |
| 脂質異常症 | 17.2%  | 12.8% | ↘☒ |
| 心臓病   | 39.9%  | 21.6% | ↘☒ |
| 脳疾患   | 27.2%  | 18.4% | ↘☒ |
| 筋・骨格  | 25.2%  | 14.1% | ↘☒ |
| 精神    | 22.9%  | 11.0% | ↘☒ |

【出典】 KDB帳票 S25\_006-医療・介護の突合（有病状況） 平成30年度・令和4年度

**(5) 認定者（要支援、要介護、要支援・要介護平均）のうち有病率（高血圧性疾患、精神疾患、糖尿病、心臓病、脂質異常、脳疾患）**

要介護または要支援の認定を受けた人の有病割合は、前期高齢者である65-74歳では「心臓病」が最も高く、次いで「筋・骨格関連疾患」「高血圧症」で、75歳以上でも「心臓病」が最も高く、次いで「高血圧症」「筋・骨格関連疾患」である（図表3-7-5-1）。

65-74歳の「心臓病」の割合は、県・国と比較して高く、75歳以上の「心臓病」の割合も県・国と比較して高い。

図表3-7-5-1：介護認定者有病率

| 受診者区分        | 太子町    |        |       | 国      |        |       | 県      |        |       |
|--------------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
|              | 2号     | 1号     |       | 2号     | 1号     |       | 2号     | 1号     |       |
| 年齢           | 40-64歳 | 65-74歳 | 75歳以上 | 40-64歳 | 65-74歳 | 75歳以上 | 40-64歳 | 65-74歳 | 75歳以上 |
| 糖尿病          | 14.2%  | 27.9%  | 30.7% | 13.2%  | 21.6%  | 24.9% | 14.1%  | 23.1%  | 27.5% |
| 高血圧症         | 16.2%  | 43.0%  | 61.1% | 23.3%  | 35.3%  | 56.3% | 23.2%  | 36.3%  | 58.5% |
| 脂質異常症        | 12.8%  | 26.5%  | 34.4% | 14.6%  | 24.2%  | 34.1% | 15.2%  | 25.9%  | 37.7% |
| 心臓病          | 21.6%  | 52.7%  | 69.8% | 25.9%  | 40.1%  | 63.6% | 25.9%  | 41.7%  | 66.7% |
| 脳血管疾患        | 18.4%  | 24.3%  | 26.3% | 19.4%  | 19.7%  | 23.1% | 19.1%  | 18.4%  | 22.7% |
| 筋・骨格<br>関連疾患 | 14.1%  | 45.3%  | 60.0% | 21.6%  | 35.9%  | 56.4% | 22.1%  | 37.7%  | 59.4% |
| 精神疾患         | 11.0%  | 24.8%  | 38.9% | 16.3%  | 25.5%  | 38.7% | 16.0%  | 25.0%  | 38.1% |

【出典】KDB帳票 S25\_006-医療・介護の突合（有病状況） 令和4年度

令和4年度の第2号被保険者における要介護または要支援の認定を受けた人の有病割合は、「心臓病」が最も高く、次いで「脳血管疾患」「高血圧症」である（図表3-7-5-2）。平成30年度と比較して、「心臓病」の有病割合は、減少している。

図表3-7-5-2：要介護認定者（2号）有病率・経年変化

| 2号       | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 糖尿病      | 22.5%  | 21.2% | 16.7% | 12.8% | 14.2% |
| 高血圧症     | 31.4%  | 30.6% | 25.2% | 21.5% | 16.2% |
| 脂質異常症    | 17.2%  | 16.7% | 16.0% | 14.1% | 12.8% |
| 心臓病      | 39.9%  | 36.1% | 30.2% | 26.3% | 21.6% |
| 脳血管疾患    | 27.2%  | 29.5% | 24.9% | 20.8% | 18.4% |
| 筋・骨格関連疾患 | 25.2%  | 23.2% | 21.4% | 16.5% | 14.1% |
| 精神疾患     | 22.9%  | 19.4% | 14.4% | 11.0% | 11.0% |

【出典】KDB帳票 S25\_006-医療・介護の突合（有病状況） 平成30年度から令和4年度

令和4年度の第1号被保険者における要介護または要支援の認定を受けた人の有病割合は、「心臓病」が最も高く、次いで「高血圧症」「筋・骨格関連疾患」である（図表3-7-5-3）。平成30年度と比較して、「心臓病」の有病割合は、減少している。

図表3-7-5-3：要介護認定者（1号）有病率・経年変化

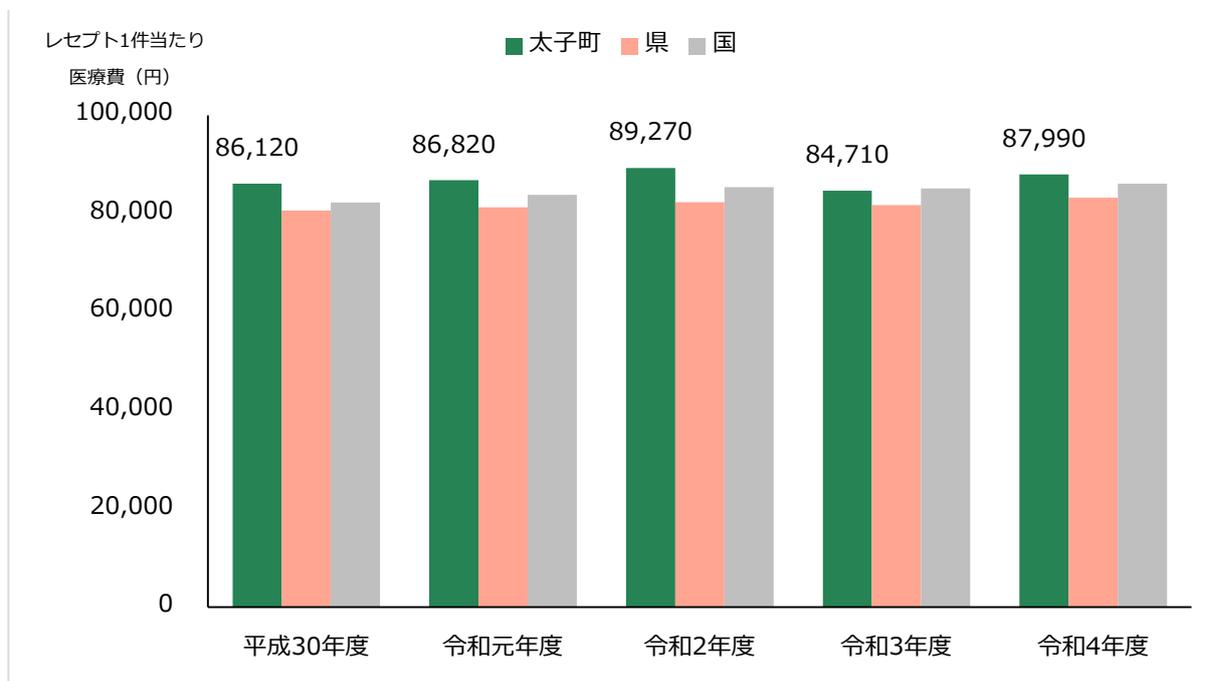
| 1号       | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 糖尿病      | 30.9%  | 32.4% | 31.1% | 31.2% | 30.4% |
| 高血圧症     | 56.2%  | 57.7% | 56.5% | 58.1% | 58.7% |
| 脂質異常症    | 31.5%  | 33.0% | 33.1% | 32.9% | 33.4% |
| 心臓病      | 68.1%  | 68.8% | 67.1% | 68.2% | 67.6% |
| 脳血管疾患    | 31.4%  | 31.1% | 28.4% | 27.8% | 26.1% |
| 筋・骨格関連疾患 | 54.2%  | 54.7% | 54.6% | 56.7% | 58.1% |
| 精神疾患     | 37.8%  | 38.0% | 37.1% | 37.7% | 37.1% |

【出典】KDB帳票 S25\_006-医療・介護の突合（有病状況） 平成30年度から令和4年度

## (6) 認定者におけるレセプト1件当たり医療費

令和4年度の介護認定者におけるレセプト1件当たり医療費は87,990円で、県・国と比較して高い（図表3-7-6-1）。平成30年度と比較して、レセプト1件当たり医療費は増加している。

図表3-7-6-1：介護認定者におけるレセプト1件当たり医療費の経年変化・他保険者との比較



|                             |     | 平成30年度        | 令和元年度         | 令和2年度         | 令和3年度         | 令和4年度         |
|-----------------------------|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 総医療費 (円)                    |     | 1,972,218,810 | 2,099,997,120 | 2,178,731,180 | 2,188,021,100 | 2,364,297,260 |
| レセプト総件数 (件)                 |     | 22,902        | 24,187        | 24,405        | 25,830        | 26,870        |
| レセプト<br>1件当たり<br>医療費<br>(円) | 太子町 | 86,120        | 86,820        | 89,270        | 84,710        | 87,990        |
|                             | 県   | 80,680        | 81,330        | 82,350        | 81,760        | 83,250        |
|                             | 国   | 82,290        | 83,850        | 85,400        | 85,170        | 86,100        |

【出典】 KDB帳票 S21\_001-地域の全体像の把握 平成30年度から令和4年度 累計

## 8 その他の状況

### (1) 頻回重複受診者の状況

#### ① 多受診状況 医療機関数×受診日数（／月）

令和4年度における多受診の該当者は2人である（図表3-8-1-1）。

※多受診該当者：同一月内において、3医療機関以上かつ15日以上外来受診している方

図表3-8-1-1：多受診状況 医療機関数×受診日数（／月）

| 受診医療機関数（同一月内） | 同一医療機関への受診日数 |      |       |       |       |
|---------------|--------------|------|-------|-------|-------|
|               | 1日以上         | 5日以上 | 10日以上 | 15日以上 | 20日以上 |
| 2医療機関以上       | 1,509        | 117  | 31    | 5     | 2     |
| 3医療機関以上       | 449          | 62   | 15    | 2     | 0     |
| 4医療機関以上       | 110          | 21   | 4     | 0     | 0     |
| 5医療機関以上       | 27           | 4    | 0     | 0     | 0     |

【出典】KDB帳票 S27\_012-重複・頻回受診の状況 令和4年度

#### ② 重複服薬状況 医療機関数×薬剤数（／月）

令和4年度における重複処方該当者は9人である（図表3-8-1-2）。

※重複処方該当者：重複処方を受けた人のうち、3医療機関以上かつ複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤数が1以上、または2医療機関以上かつ複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤数が2以上に該当する者

図表3-8-1-2：重複服薬状況 医療機関数×薬剤数（／月）

| 他医療機関との重複処方が発生した医療機関数（同一月内） | 複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤分類数（同一月内） |     |             |     |     |     |     |     |     |      |
|-----------------------------|-------------------------------|-----|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
|                             | 1以上                           | 2以上 | 3以上         | 4以上 | 5以上 | 6以上 | 7以上 | 8以上 | 9以上 | 10以上 |
| 2医療機関以上                     | 31                            | 8   | 1           | 1   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0    |
| 3医療機関以上                     | 1                             | 1   | 1           | 1   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0    |
| 4医療機関以上                     | 1                             | 1   | 12月頃データ更新予定 |     |     |     | 0   | 0   | 0   | 0    |
| 5医療機関以上                     | 1                             | 1   | 1           | 1   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0    |

【出典】KDB帳票 S27\_013-重複・多剤処方の状況 令和4年度

### ③ 多剤服薬状況 処方日数×薬剤数（／月）

令和4年における多剤処方該当者数は、49人である（図表3-8-1-3）。

※多剤処方該当者：同一薬剤に関する処方日数が1日以上かつ処方薬剤数（同一月内）が15以上に該当する者

図表3-8-1-3：多剤服薬状況 処方日数×薬剤数（／月）

|        | 処方薬剤数（同一月内） |       |       |       |       |     |     |     |     |      |      |      |
|--------|-------------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
|        | 1以上         | 2以上   | 3以上   | 4以上   | 5以上   | 6以上 | 7以上 | 8以上 | 9以上 | 10以上 | 15以上 | 20以上 |
| 1日以上   | 3,109       | 2,615 | 2,109 | 1,645 | 1,274 | 968 | 696 | 523 | 361 | 245  | 49   | 13   |
| 15日以上  | 2,511       | 2,218 | 1,853 | 1,498 | 1,193 | 919 | 671 | 509 | 355 | 242  | 49   | 13   |
| 30日以上  | 1,688       | 1,497 | 1,260 | 1,036 | 824   | 641 | 473 | 361 | 254 | 179  | 38   | 10   |
| 60日以上  | 390         | 326   | 270   | 223   | 180   | 145 | 109 | 83  | 57  | 43   | 10   | 4    |
| 90日以上  | 100         | 82    | 69    | 58    | 49    | 40  | 32  | 26  | 20  | 17   | 3    | 2    |
| 120日以上 | 8           | 7     | 6     | 4     | 4     | 4   | 2   | 2   | 1   | 1    | 0    | 0    |
| 150日以上 | 7           | 6     | 5     | 4     | 4     | 4   | 2   | 2   | 1   | 1    | 0    | 0    |
| 180日以上 | 7           | 6     | 5     | 4     | 4     | 4   | 2   | 2   | 1   | 1    | 0    | 0    |

【出典】KDB帳票 S27\_013-重複・多剤処方の状況 令和4年度

## (2) ジェネリック普及状況

### ① ジェネリック医薬品普及率

令和4年9月時点の後発医薬品の使用割合は83.6%で、県の79.2%と比較して4.4ポイント高い（図表3-8-2-1）。

図表3-8-2-1：ジェネリック医薬品普及率

|     | 平成30年9月 | 平成31年3月 | 令和元年9月 | 令和2年3月 | 令和2年9月 | 令和3年3月 | 令和3年9月 | 令和4年3月 | 令和4年9月 |
|-----|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 太子町 | 78.6%   | 79.7%   | 79.4%  | 82.1%  | 82.0%  | 83.3%  | 82.9%  | 83.1%  | 83.6%  |
| 県   | 72.7%   | 74.6%   | 74.7%  | 77.2%  | 77.9%  | 78.8%  | 78.6%  | 78.7%  | 79.2%  |

【出典】保険者別の後発医薬品の使用割合 平成30年度から令和4年度

② ジェネリック医薬品軽減可能額

令和4年度のジェネリック医薬品軽減による最大効果額は213万8,084円である（図表3-8-2-2）。

図表3-8-2-2：ジェネリック医薬品軽減可能額

| 全体        | 最大効果額     |         |
|-----------|-----------|---------|
|           | 保険者負担     | 自己負担    |
| 2,138,084 | 1,609,485 | 528,599 |

【出典】KDB帳票 KDKI0004 令和4年度

③ 上位10位ジェネリック医薬品軽減可能額

令和4年度のジェネリック医薬品軽減可能額が高い薬効は「その他の腫瘍用薬」である（図表3-8-2-3）。

図表3-8-2-3：上位10位ジェネリック医薬品軽減可能額

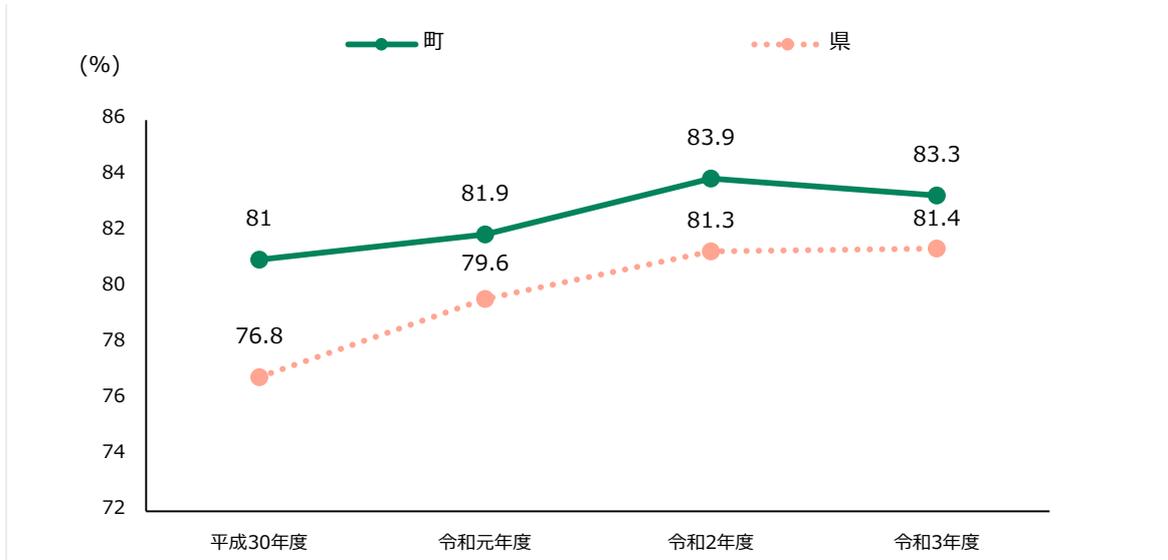
| 順位  | 薬効分類コード | 薬効              | 医薬品数  | 薬剤料額      | 最大効果額   | 1剤当たりの最大効果額 |
|-----|---------|-----------------|-------|-----------|---------|-------------|
|     |         | 薬効分類名称          |       |           |         |             |
| 1位  | 429     | その他の腫瘍用薬        | 40    | 5,646,856 | 328,568 | 8,214       |
| 2位  | 399     | 他に分類されない代謝性医薬品  | 316   | 1,358,435 | 172,750 | 547         |
| 3位  | 117     | 精神神経用剤          | 608   | 1,192,682 | 172,105 | 283         |
| 4位  | 119     | その他の中枢神経系用薬     | 243   | 767,382   | 170,074 | 700         |
| 5位  | 214     | 血圧降下剤           | 1,078 | 1,484,306 | 152,057 | 141         |
| 6位  | 131     | 眼科用剤            | 579   | 1,010,250 | 148,666 | 257         |
| 7位  | 449     | その他のアレルギー用薬     | 737   | 830,333   | 125,703 | 171         |
| 8位  | 218     | 高脂血症用剤          | 932   | 783,211   | 92,626  | 99          |
| 9位  | 232     | 消化性潰瘍用剤         | 972   | 1,228,098 | 90,838  | 93          |
| 10位 | 264     | 鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 | 981   | 579,760   | 86,889  | 89          |

【出典】KDB帳票 KDKI0010 令和4年度

#### ④ ジェネリック医薬品 削減率 切り替え率

令和3年度のジェネリック医薬品切り替え率は83.3%であり、平成30年度と比較し高く、県と比較しても高い（図表3-8-2-4）。

図表3-8-2-4：ジェネリック医薬品切り替え率



【出典】厚生労働省 調剤医療費の動向 各年度3月時点データを使用 平成30年度から令和3年度

## 第4章 現状のまとめ 健康課題の明確化

### 1 健康課題の整理

#### (1) 取り組むべき課題

第2期データヘルス計画を踏まえ、現状分析の結果見えてきた課題を表記する。いずれの課題もデータヘルス計画全体の目的である**健康増進と保険者として努めるべき医療費適正化**に必要な課題である。

| 課題                                 | 優先度 | 現状分析からの示唆   |
|------------------------------------|-----|---|
| 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>(特定健診受診率が低い)   | 高   | 特定健診受診率を高めることで、メタボリックシンドローム該当者や糖尿病・高血圧症の疑いのある対象者を把握し、保健指導や医療などの予防のために必要な支援を提供できる。第二期の取組により特定健診受診率はH30年度の30.7%からR4年度の31.8%へと増加しているが、目標値である60%に到達しておらず、第3期も引き続き特定健診受診率が低いことが健康課題となっている。   |
| メタボ該当・予備群割合が大きい<br>(特定健診対象者割合が大きい) | 高   | 肥満や高血圧・高血糖・脂質異常などに複数該当する状態をメタボリックシンドロームと呼び脳血管障害・心疾患・腎不全など重篤な疾患の発症の危険性が高まる。生活習慣の改善や保健指導・医療の受診が必要な場合がある。<br>特定保健指導は、平成30年度より集団健診当日の初回面接を分割実施をすることにより、県より高い実施率を維持している。<br>メタボリックシンドロームの該当者は283人（20.5%）、予備群は128人（9.3%）であり、H30年と比較すると、メタボ該当者の割合は増加している一方で、予備群該当者の割合は減少しており、引き続き第3期で取組みが必要な健康課題である。 |
| 受診勧奨判定値を超える者が多い                    | 高   | 高血圧・高血糖・脂質異常などの異常値は、脳血管障害・心疾患・腎不全など重篤な疾患の発症に繋がる。特に受診勧奨判定値を超える場合は適切な医療機関受診が必要である。<br>令和元年度より糖尿病性腎症重症化予防事業を実施。令和4年度より高血圧、高脂質の人も対象とし、受診勧奨と生活習慣改善の保健指導を実施。高血糖において37人が糖尿病の受診を確認できない医療機関未受診者となっている。特に、糖尿病が重症化するリスクの高いHbA1c8.0以上の該当者は2人であり、H30年の4人から減少しているが、引き続き第3期で取組みが必要な健康課題である。                  |

|               |   |  |
|---------------|---|--|
| 不適切服薬者・受診者が多い | 低 | <p>不適切受診・服薬（重複受診、頻回受診、重複服薬、多剤投与、併用禁忌等）は、医療費適正化の観点だけでなく、薬の副作用を予防する点からも重要である。</p> <p>町の基準による重複処方該当者は、平成30年度5人から令和4年度2人へ減り、多剤処方該当者(令和3年度より)は、令和4年度4人であった。該当人数が少なく優先度が低いため、事業を継続するが、第3期データヘルス計画には載せない。</p> |
| 肝炎による死亡が多い    | 低 | <p>肝炎ウイルス検診を受けることで、ウイルス性肝炎を早期発見・早期治療につなげることができる。</p> <p>第2期では、C型肝炎の医療費が高く、上位を占めていたが、令和4年度では医療費の上位ではなかったため、事業を継続するが、第3期データヘルス計画には載せない。</p>  |

## (2) 取り組むべき課題（目的）ごとに対応する個別保健事業

| 課題（個別目的）  |   | 対応する個別保健事業   |
|-----------|---|--|
| 脳・心・腎臓病予防 | 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>（生活習慣病のリスク未把握者を減らす） | <ul style="list-style-type: none"> <li>未受診者対策事業</li> </ul>   |
|           | メタボ該当・予備群割合が多い<br>（メタボ該当・予備群割合を減らす）     | <ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導未利用者対策事業</li> </ul>                                       |
|           | 受診勧奨値を超える人が多い<br>（受診勧奨値を超える人を減らす）       | <ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病性腎症重症化対策事業</li> <li>生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導</li> </ul> |
| 医療費適正化    | 不適切受診・服薬者が多い<br>（不適切受診・服薬者を減らす）         | <ul style="list-style-type: none"> <li>重複・多剤服薬者への訪問指導</li> </ul>                                       |
| 肝炎予防      | 肝炎による死亡が多い<br>（肝炎による死亡を減らす）             | <ul style="list-style-type: none"> <li>C型肝炎対策事業</li> </ul>   |

## (3) 課題ごとの実績値

| 課題（個別目的）  |   | 実績・目標              |                      |
|-----------|---|--------------------|----------------------|
|           |   | 指標                 | R4実績値<br>（目標値）       |
| 脳・心・腎臓病予防 | 生活習慣病のリスク未把握者が多い<br>（生活習慣病のリスク未把握者を減らす）     | 特定健診受診率            | 31.8%（60%）           |
|           | メタボ該当・予備群が多い<br>（メタボ該当者及び予備軍を減らす）           | 特定保健指導実施率          | 52.5%（60%）           |
|           | 受診勧奨値を超える人が多い（血糖・血圧・脂質）<br>（受診勧奨値を超える人を減らす） | 新規透析導入率<br>医療機関受診率 | 0%（0%）<br>66.1%（50%） |
| 医療費適正化    | 不適切受診・服薬者が多い<br>（不適切受診・服薬者を減らす）             | 重複・多剤服薬者改善割合       | 100%（50%）            |
| 肝炎予防      | 肝炎による死亡が多い<br>（肝炎による死亡を減らす）                 | 検査受診率<br>（節目年齢）    | 9.6%（20%）            |

## 2 計画全体の整理

### (1) 計画の大目的

| 大目的  |
|--|
| 国民健康保険被保険者の「健康増進（健康寿命の延伸）」と「医療費の適正化」を大目的としている。また、それらの目的の達成のため、大目的に紐づく個別目的を下記に設定している。 |

### (2) 個別目的と対応する個別保健事業

| 個別目的              | 指標                 | 目標値<br>(現状値)           | 対応する個別保健事業   |
|-------------------|--------------------|------------------------|--|
| 生活習慣病のリスク未把握者を減らす | 特定健診受診率            | 60% (31.8%)            | - 未受診者対策事業   |
| メタボ該当者及び予備軍を減らす   | 特定保健指導実施率          | 60% (52.5%)            | - 特定保健指導未利用者対策事業                                   |
| 受診勧奨値を超える人を減らす    | 新規透析導入率<br>医療機関受診率 | 0% (0%)<br>50% (66.1%) | - 糖尿病性腎症重症化対策事業<br>- 生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導 |
| 不適切受診・服薬者を減らす     | 重複・多剤服薬者改善割合       | 50% (100%)             | - 重複・多剤服薬者への訪問指導                                   |
| 肝炎による死亡を減らす       | 検査受診率（節目年齢）        | 20% (9.6%)             | - C型肝炎対策事業   |

## 第5章 保健事業の内容

### 1 個別保健事業計画 目標設定

#### (1) 特定健診未受診者対策事業

##### ① 事業概要

|        |  |
|--------|--|
| 事業名    | 特定健診未受診者対策事業   |
| 事業開始年度 | H22～   |
| 目的     | 受診率を向上させることで、介入が必要な人の発見に努め、生活習慣の改善指導、早期治療につなげることにより生活習慣病及びがんに係る医療費抑制に努める   |
| 事業内容   | <p>【～R4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健診受診券送付時に特性に対応した受診勧奨を実施</li> <li>・ 継続受診につなげるため、集団健診過去受診者に受診勧奨を実施</li> <li>・ 丁寧な説明が必要な新規加入者には電話にて受診勧奨を実施</li> <li>・ 健診受診者へのインセンティブ事業の実施</li> </ul> <p>【実施方法】</p> <p>〔通知①〕</p> <p>3～5月：通知書類の作成、印刷、封入作業の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A 健診受診歴あり（過去3年）生活習慣病治療歴なし</li> <li>B 健診受診歴あり（過去3年）生活習慣病治療歴あり</li> <li>C 継続未受診者・前年度途中加入者で健診歴なし（転入・社保異動など）</li> <li>D 新規対象者（40歳）</li> <li>E 今年度途中加入者</li> </ul> <p>5月末～：事務作業員を雇用し封入封緘後、6月上旬に通知送付</p> <p>6月末～：毎月新規加入者に通知送付</p> <p>〔通知②〕業者委託にて実施</p> <p>4月：業者と送付までのスケジュール調整</p> <p>6月：レイアウトについて委託業者と調整、決定</p> <p>7月：健診実施について委託業者と打ち合わせ</p> <p>委託業者が対象者リストを抽出し、8月中旬に受診勧奨通知を送付</p> <p>10月：集団健診終了後、事業実施の結果（受診率）をまとめる</p> <p>12月：事業実施の評価</p> <p>〔電話〕</p> <p>4月：アルバイト保健師雇用の調整</p> <p>7月：対象者リストを抽出後、8月に電話勧奨実施</p> <p>10月：集団健診終了後、事業実施の結果（受診率）をまとめる</p> <p>〔インセンティブ〕業者委託にて実施</p> <p>6月まで：特典となる商品の決定</p> <p>健診まで：対象者を抽出し、受診票に印をつけて送付</p> <p>9～10月：集団健診時に対象者に特典の配付</p> <p>：集団健診終了後、事業実施の結果（受診率）をまとめる</p> |

|            | 電話  | 通知送付                | インセンティブ                             |
|------------|---|---------------------|-------------------------------------|
| H29        | 過去受診歴(10年)がある未申込者   | 昨年度新規加入(60代)の未申込者   |                                     |
| H30        | 過去受診歴(10年)がある未申込者   | 昨年度新規加入(60代)の未申込者   | 過去5年連続受診の未申込者(受診票一式)                |
| R1         | 過去受診歴(10年)がある未申込者   | 昨年度新規加入(60代)の未申込者   | 過去3年連続受診の未申込者(受診票一式)                |
| R2         |   | 過去3年連続受診の未申込者       |                                     |
| R3         |   | 過去5年に受診歴がある未申込者(委託) | 過去5年間に4回以上受診歴がある者・初回受診者(委託)         |
| R4         | 昨年度新規加入(60代)の未申込者   | 過去5年に受診歴がある未申込者(委託) | 全対象者<br>過去5年間に4回以上受診歴がある者・初回受診者(委託) |
| <b>対象者</b> | <p>通知①：特定健診受診券送付者全員、令和4年12月までの途中加入者含む</p> <p>通知②：過去5年間に集団健診受診歴がある者で、令和4年度特定健診未受診・集団健診未申込者</p> <p>電話：昨年の加入者(60歳代)で令和3・4年度特定健診未受診・令和4年度集団健診未申込者</p> <p>インセンティブ：過去5年間に4回以上、集団健診受診歴がある者</p> <p>集団健診の初回受診者(過去5年間に受診歴がない)</p> |                     |                                     |

## ②事業評価

| (仕組み・実施体制) | 評価指標                     | 目標             | H29       | H30       | R1        | R2        | R3        | R4    | 達成度   |
|------------|--------------------------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
|            | 委託業者との連携体制<br>①打ち合わせ回数   | 実施前後と<br>必要時適宜 | －<br>委託なし | －<br>委託なし | －<br>委託なし | －<br>委託なし | 実施        | 実施    | 100%  |
|            | 委託業者との連携体制<br>②目標の共有ができる | 共有できる          | －<br>委託なし | －<br>委託なし | －<br>委託なし | －<br>委託なし | 共有        | 共有    | 100%  |
| (過程)       | 評価指標                     | 目標             | H29       | H30       | R1        | R2        | R3        | R4    | 達成度   |
|            | 計画通り対象者を抽出<br>できたかどうか    | 抽出できる          | 抽出        | 抽出        | 抽出        | 抽出        | 抽出        | 抽出    | 100%  |
| (事業実施量)    | 評価指標                     | 目標             | H29       | H30       | R1        | R2        | R3        | R4    | 達成度   |
|            | 受診勧奨通知率<br>(通知)          | 100%           | 100%      | 100%      | 100%      | 100%      | 100%      | 100%  | 100%  |
|            | 受診勧奨実施率<br>(電話)          | 50%            | 52.6%     | 44.9%     | 56.5%     | 事業<br>未実施 | 事業<br>未実施 | 72.8% | 100%  |
| (成果)       | 評価指標                     | 目標             | H29       | H30       | R1        | R2        | R3        | R4    | 達成度   |
|            | 特定健診受診率                  | 60%            | 30.7%     | 30.7%     | 31.4%     | 26.6%     | 29.8%     | 31.8% | 53.0% |
|            | 受診勧奨実施者の<br>受診率(通知)      | 30%            | 14.1%     | 61.0%     | 51.4%     | 39.4%     | 33.1%     | 30.3% | 100%  |
|            | 受診勧奨実施者の<br>受診率(電話)      | 30%            | 40.8%     | 39.8%     | 36.9%     | 事業<br>未実施 | 事業<br>未実施 | 20.2% | 67.3% |

## (2) 特定保健指導未利用者対策事業

### ① 事業概要

|      |   |
|------|---|
| 事業名  | 特定保健指導未利用者対策事業  |
| 事業名  | H20～  |
| 目的   | 特定保健指導率を向上させることで、生活習慣の改善指導を行うことにより、生活習慣に係る医療費抑制を図る。   |
| 事業内容 | <p>【～R4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすい環境づくり（集団健診当日の初回面接分割実施）</li> <li>・健診後日の初回面接対象者全員に個別通知後利用勧奨電話</li> <li>・人間ドック受診の対象者には助成申請の手続き時に利用勧奨</li> </ul> <p>【実施方法】</p> <p>5～6月：今年度の保健指導で使用する教材の検討、雇用するアルバイトの調整<br/>7月：健診実施について委託業者と打ち合わせ</p> <p>集団健診受診者：9～10月の健診後、後日初回面接対象者へ案内通知<br/>個別健診受診者：通年実施のため、毎月1回案内通知<br/>ドック申請者：通年実施のため、助成申請の手続き時に利用勧奨<br/>案内通知後、未申込者に電話による利用勧奨を実施<br/>3月：事業実施の結果（利用勧奨率）をまとめ、評価</p> |
| 対象者  | 特定保健指導未申込者  |

### ② 事業評価

|                       | 評価指標  | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度   |
|-----------------------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| (仕組み・実施体制)<br>ストラクチャー | 利用しやすい環境づくり<br>①集団健診当日の初回面接分割実施について健診機関と共有できる | 共有できる | -     | 共有    | 共有    | 共有    | 共有    | 共有    | 100%  |
|                       | ②初回面接分割実施のアルバイト確保                             | 確保できる | -     | 確保    | 確保    | 確保    | 確保    | 確保    | 100%  |
| (過程)<br>プロセス          | 評価指標  | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度   |
|                       | 計画通り対象者を抽出できたか                                | 抽出できる | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 100%  |
| (事業実施量)<br>アウトプット     | 評価指標  | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度   |
|                       | 利用勧奨実施率                                       | 70%   | 39.6% | 54.5% | 65.6% | 82.5% | 46.8% | 49.0% | 70.0% |
| (成果)<br>アウトカム         | 評価指標  | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 達成度   |
|                       | 特定保健指導実施率                                     | 60%   | 22.0% | 48.4% | 51.4% | 48.4% | 47.3% | 52.5% | 87.5% |

### (3) 糖尿病性腎症重症化対策事業

#### ① 事業概要

| <b>事業名</b>    | 糖尿病性腎症重症化対策事業  |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
|---------------|--|-----|------------|------|------|----|------|--|------------|----|----|------|----|-----------|--|--|
| <b>事業開始年度</b> | R1～  |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| <b>目的</b>     | 糖尿病が重症化するリスクの高い者に対し、医療機関への受診勧奨や生活習慣改善に向けた保健指導を行うことにより、治療に結びつけるとともに、腎不全、人工透析への移行を防止・遅延させる。  |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| <b>事業内容</b>   | <p>【R1～R4】</p> <p>未治療者、中断者に対し、訪問にて受診勧奨・保健指導を実施</p> <p>【実施内容】</p> <p>3～6月：事業実施に向け課内で検討</p> <p style="padding-left: 20px;">事業を委託するにあたっての準備</p> <p style="padding-left: 20px;">委託業者の選定</p> <p style="padding-left: 20px;">対象とする基準値の設定</p> <p>契約後：委託業者と事業実施の打ち合わせ</p> <p>10月～：集団健診結果、KDBより対象者を抽出</p> <p style="padding-left: 20px;">受診勧奨及び保健指導を実施</p> <p style="padding-left: 20px;">連絡票（医療機関受診確認）にて、受診・受療の確認を行う</p> <p>3月：事業実施の評価</p> <p>保健指導継続支援（フォローアップ）</p> <p>11～12月：受療の確認及び自己管理維持のための保健指導を行う</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>未受診者</th> <th>中断者</th> <th>治療中者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td colspan="2" rowspan="3" style="text-align: center;">受診勧奨</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">保健指導（6か月間）</td> </tr> <tr> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td style="text-align: center;">フォロー</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">受診勧奨・保健指導</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |     | 未受診者       | 中断者  | 治療中者 | R1 | 受診勧奨 |  | 保健指導（6か月間） | R2 | R3 | フォロー | R4 | 受診勧奨・保健指導 |  |  |
|               | 未受診者   | 中断者 | 治療中者       |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| R1            | 受診勧奨   |     | 保健指導（6か月間） |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| R2            |  |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| R3            |  |     |            | フォロー |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| R4            | 受診勧奨・保健指導  |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |
| <b>対象者</b>    | <p>〔未治療者〕</p> <p>集団健診受診者のうち、下記①に該当し、かつ、②または③に該当する糖尿病未治療者</p> <p>①空腹時血糖126mg/dlまたは、随時血糖200mg/dlまたは、HbA1c6.5%以上</p> <p>②尿蛋白（+）以上</p> <p>③eGFR60ml/分/1.73m<sup>2</sup>未満</p> <p>〔治療中断者〕</p> <p>レセプトデータから過去に糖尿病薬物治療歴があり、最終の受診から6か月を経過しても受診した記録がない者</p> <p>〔保健指導継続支援〕</p> <p>昨年度の6か月間の糖尿病性腎症重症化予防の保健指導を受けた者</p>   |     |            |      |      |    |      |  |            |    |    |      |    |           |  |  |

## ②事業評価

| (仕組み・実施体制) | 評価指標                       | 目標                   | R1        | R2        | R3         | R4    | 達成度   |
|------------|----------------------------|----------------------|-----------|-----------|------------|-------|-------|
|            | 主治医との連携体制<br>(重症化予防)       | 全主治医を訪問              | 訪問<br>7機関 | 訪問<br>8機関 | 訪問<br>10機関 | -     | -     |
|            | 選定した委託業者との連携体制・打ち合わせの回数    | 実施前後と<br>必要時適宜       | 実施        | 実施        | 実施         | 実施    | 100%  |
| (過程)       | 評価指標                       | 目標                   | R1        | R2        | R3         | R4    | 達成度   |
|            | 計画通り対象者を抽出できる<br>(未治療・中断者) | 抽出できる                | 抽出        | 抽出        | 抽出         | 抽出    | 100%  |
|            | 定期的な進捗状況管理<br>(重症化予防)      | 月1回・必要時適宜<br>打ち合わせ実施 | 実施        | 実施        | 実施         | 実施    | 100%  |
| (事業実施量)    | 評価指標                       | 目標                   | R1        | R2        | R3         | R4    | 達成度   |
|            | 受診勧奨実施率<br>(未治療者・中断者)      | 100%                 | 100%      | 100%      | 100%       | 75.0% | 75.0% |
|            | 保健指導参加人数<br>(重症化予防・新規)     | 10人                  | 8人        | 7人        | 4人         | -     | -     |
| (成果)       | 評価指標                       | 目標                   | R1        | R2        | R3         | R4    | 達成度   |
|            | 医療機関受診率<br>(未治療・中断者)       | 50%                  | 62.5%     | 57.1%     | 85.7%      | 66.7% | 100%  |
|            | 検査値の改善度<br>(重症化予防・保健指導)    | 50%                  | 50%       | 87.7%     | 75%        | 50%   | 100%  |

#### (4) 生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導

##### ① 事業概要

|        |  |
|--------|--|
| 事業名    | 生活習慣病が重症化するリスクの高い者への受診勧奨、保健指導  |
| 事業開始年度 | R4～  |
| 目的     | 受診勧奨し、医療機関に結びつけるだけでなく、併せて生活習慣病改善に向けた保健指導を行うことにより、生活習慣病の重症化予防を図る。   |
| 事業内容   | <p>【R4～】</p> <p>血圧・血糖値・脂質についての基準値を設定し、訪問にて受診勧奨・保健指導を実施<br/>(R3は血圧・脂質について基準値を設定し、電話による受診勧奨のみ実施)</p> <p>【実施内容】</p> <p>3～6月：事業実施に向け課内で検討、対象とする基準値の設定<br/>事業を委託するにあたっての準備、委託業者の選定<br/>契約後：委託業者と事業実施の打ち合わせ</p> <p>10月～：集団健診結果より対象者を抽出<br/>受診勧奨及び保健指導を実施<br/>受診・受療の確認を行う</p> <p>3月：事業実施の評価</p> |
| 対象者    | <p>(1) 高血圧：収縮期血圧160mmHg以上、かつ、または拡張期血圧100mmHg以上</p> <p>(2) 糖尿病：HbA1c6.8%以上</p> <p>(3) 脂質代謝異常：LDLコレステロール180mg/dl以上、中性脂肪500mg/dl以上</p>  |

##### ②事業評価

| 実施体制<br>(仕組み・<br>ストラクチャー) | 評価指標                       | 目標             | R4    | 達成度   |
|---------------------------|----------------------------|----------------|-------|-------|
|                           | 選定した委託業者との連携体制<br>打ち合わせの回数 | 実施前後と<br>必要時適宜 | 実施    | 100%  |
| (過程)<br>プロセス              | 評価指標                       | 目標             | R4    | 達成度   |
|                           | 計画通り対象者を抽出できる              | 抽出できた          | 抽出    | 100%  |
| (事業実施量)<br>アウトプット         | 評価指標                       | 目標             | R4    | 達成度   |
|                           | 受診勧奨率                      | 70%            | 88.1% | 100%  |
|                           | 保健指導実施率                    | 70%            | 55.2% | 78.9% |
| (成果)<br>アウトカム             | 評価指標                       | 目標             | R4    | 達成度   |
|                           | 受診勧奨実施者の受診率                | 50%            | 66.1% | 100%  |

## (5) 重複・多剤服薬者への訪問指導

### ① 事業概要

|        |   |
|--------|---|
| 事業名    | 重複・多剤服薬者への訪問指導  |
| 事業開始年度 | H30～  |
| 目的     | 医療費適正化を目指し、重複・多剤服薬について理解・適正受診を促すことで受診状況改善を目的とする。  |
| 事業内容   | <p>【～R4 実施方法】（H30：重複・頻回受診、R1～重複服薬、R3～多剤服薬）</p> <p>月1回KDBより指導が必要な者を選定し、指導の実施</p> <p>①電話による事前連絡<br/>対象者に電話し、訪問指導について同意を得た上で日程調整を行う</p> <p>②訪問指導（指導の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な受診について（パンフレット配布）</li> <li>・服薬管理やお薬手帳について（薬手帳カバー配付、必要な人には残薬調整希望カード配付）</li> <li>・食事指導</li> <li>・生活指導</li> </ul> <p>指導実施の3カ月後、KDBシステムにて受診状況（受診医療機関数、薬剤投与数等）を確認改善がない場合、再度電話にて本人に状況確認し、必要に応じて再指導する</p> |
| 対象者    | <p>重複服薬：3か月連続して、1か月に3か所以上の医療機関より同一薬効の薬剤の処方を受けている者</p> <p>多剤服薬：3か月連続して、1か月に複数の医療機関より薬剤数15剤以上の処方を受けている者</p>   |

### ②事業評価

| 実施体制<br>(仕組み・<br>ストラクチャー) | 評価指標        | 目標    | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|---------------------------|-------------|-------|------|------|------|------|------|------|
|                           | KDBシステムの活用  | 抽出できる | 抽出   | 抽出   | 抽出   | 抽出   | 抽出   | 抽出   |
| (過程)<br>プロセス              | 評価指標        | 目標    | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                           | 対象者への通知率    | 100%  | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| (事業実施量)<br>アウトプット         | 評価指標        | 目標    | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                           | 指導実施率       | 60%   | 0%   | 100% | 100% | 100% | 75%  | 100% |
| (成果)<br>アウトカム             | 評価指標        | 目標    | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 達成度  |
|                           | 指導後受診状況改善割合 | 50%   | 67%  | 100% | 0%   | 67%  | 100% | 100% |

## (6) C型肝炎対策事業

### ① 事業概要

|        |  |
|--------|--|
| 事業名    | C型肝炎対策事業   |
| 事業開始年度 | H14～   |
| 目的     | C型肝炎に起因する医療費の抑制を目的とする  |
| 事業内容   | <p>【～R4 肝炎ウイルス検診】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別及び集団健診を実施し、全員自己負担額を無料とする</li> <li>・40・45・50・55・60・65・70歳の人への個別受診勧奨(通知)</li> <li>・特定健診受診券送付時に受診勧奨通知の同封</li> <li>・要精密検査者全員へ受診勧奨(訪問・電話)及び県補助金の説明</li> </ul> |
| 対象者    | 40歳以上の町民で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない人   |

### ②事業評価

| (仕組み・実施体制) | ストラクチャー | 評価指標                   | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3   | R4   | 達成度  |
|------------|---------|------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|
|            |         | 予算の確保ができる              | 確保できた | 確保    | 確保    | 確保    | 確保    | 確保   | 確保   | 確保   |
| (過程)       | プロセス    | 評価指標                   | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3   | R4   | 達成度  |
|            |         | 計画通り対象者を抽出できる          | 抽出できた | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 抽出    | 抽出   | 抽出   | 抽出   |
| (事業実施量)    | アウトプット  | 評価指標                   | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3   | R4   | 達成度  |
|            |         | 40～70歳の5歳刻み年齢の人への受診勧奨率 | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100%  | 100% | 100% | 100% |
| (成果)       | アウトカム   | 評価指標                   | 目標    | H29   | H30   | R1    | R2    | R3   | R4   | 達成度  |
|            |         | 受診勧奨者(節目年齢)受診率         | 20%   | 11.9% | 12.4% | 13.7% | 11.9% | 9.1% | 9.6% | 48%  |

---

## 第6章 計画の評価・見直し

---

### 1 評価の時期

#### (1) 個別事業計画の評価・見直し

個別の保健事業の評価は年度ごとに行うことを基本として、計画策定時に設定した保健事業ごとの評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認する。事業の評価は、健康・医療情報を活用して、費用対効果の観点も考慮して行う。目標の達成状況が想定に達していない場合は、ストラクチャーやプロセスが適切であったか等を確認の上、目標を達成できなかった原因や事業の必要性等を検討して、次年度の保健事業の実施やデータヘルス計画の見直しに反映させる。

#### (2) 個別保健事業の評価に基づくデータヘルス計画全体の評価・見直し

##### ① 評価の時期

設定した評価指標に基づき、中間時点等計画期間の途中で進捗確認及び中間評価を実施する。

また、計画の最終年度においては、その次の期の計画の策定を円滑に行うため、当該最終年度の上半期に仮評価を行う。

##### ② 評価方法・体制

計画は、中長期的な計画運営を行うものであることを踏まえ、短期では評価が難しいアウトカム（成果）指標を中心とした評価指標による評価を行う。評価に当たっては、市町村国保における保健事業の評価を広域連合と連携して行うなど、必要に応じ他の保険者等との連携・協力体制を整備する。

---

## 第7章 計画の公表・周知

---

### 1 計画の公表・周知

本計画は、被保険者や保健医療関係者等が容易に知り得るべきものとするのが重要であり、このため、国指針において、公表するものとされている。具体的には、ホームページに掲載・公表するとともに、あらゆる機会を通じて周知・啓発を図っていく。

---

## 第8章 個人情報の取扱い

---

### 1 個人情報の取り扱い

計画の策定に当たっては、活用するデータの種類や活用方法が多岐にわたり、特にKDBシステムを活用する場合等には、健診結果やレセプトデータ情報を突合し加工した統計情報と、個別の個人情報とが存在する。

特に、健診データやレセプトに関する個人情報は、一般的には「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」という。）に定める要配慮個人情報に該当するため、慎重に取扱う。太子町では、個人情報の保護に関する各種法令とガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を講じる。